

日本水上競技聯盟機關雜誌 No.39—40倍號 1936

# 水泳

競泳・飛込・水球の研究  
特輯號

昭和十一年八月

日本水上競技聯盟

# 水 泳 年 鑑

定價五十錢 送料四錢

内 容	日本水上競技聯盟規約 (十一年改正)
	ア マ タ ー 規 則
	聯 盟 規 約 細 則
	日本水上競技聯盟競技規程 (十一年改正)
	競 泳 規 則
	飛 込 競 技 規 則
	水 球 規 則
	競 技 規 程 細 則
	競 泳 池 公 認 規 定 (十一年改正)
	標 準 泳 法
	水泳指導者資格檢定規則
	日 本 記 録 變 遷 表 (昭和十一年一月一日)
	世 界 記 録 變 遷 表 (昭和十一年一月一日)
	オ リ ム ピ ッ ク 記 録
	日 本 選 手 權 大 會
	日 本 選 手 權 保 持 者 表

## 日本學生水上競技聯盟規約

本年から聯盟規約及び競技規程を聯盟から直接出版することになった。本年二月規約及び競技規程其他が改正せられた。本書が之を全般的に發表した最初のものである。正しい競技を行ひ、正しく審判するには本書に據らなければならない。

本書は以上の外に標準泳法、水泳指導者資格檢定規則、日本記録變遷表、世界記録變遷表、日本學生聯盟規約等を満載したので書名を水泳年鑑と稱することとした。

水泳に關係する者は必ず備ふべき書である。

水泳指導要項 第一編

## 標 準 泳 法

定價十五錢 送料二錢

水泳指導要項 第三編

## 水 泳 補 助 運 動

定價二十錢 送料二錢

## 日 本 水 上 競 技 聯 盟

東京市麴町區丸の内二丁目丸ビル五階 581區 (移轉)  
振替口座・東京 39919 番。電話丸の内 3608

日本水上競技聯盟

機 關 雜 誌

# 水 泳 第三十九・四十倍號

## 目 次

卷 頭 言.....	2
選手に競泳の秘鍵を聴く.....	3
ク ロ ー ル 篇.....	3
平 泳 篇.....	14
背 泳 篇.....	18
バターフライに就て.....	飯田光太郎 22
バターフライ式泳法論.....	塚原茂樹 24
飛込を語る座談會.....	27
水球を語る會.....	43
海 外 情 報.....	56
國際水泳聯盟總會會議事項.....	61

## 男子競泳の再制覇成る

八月八日より十五日に至る八日間、ベルリンのオリムピア・シユキム・スタディオにて於て、世界のありとあらゆる視聽を集めて、第十一回國際オリムピア水上選手権大會が開かれた。

我が國は800米リレー・200米平泳・1500米自由形の三種目に優勝し、強敵アメリカの追撃を退け、堂々ロサンゼルスに於て把握した男子競泳の覇權を確保したのである。

又女子競泳に於ても前畑ヒデ子嬢が200米平泳に優勝して、女子に於ける我が國最初のオリムピア優勝者を出した。ここに水上日本の王座は死守された。我が日本水上陣のロサンゼルス大會以後、血みどろの苦闘が報いられたのだ。然し八日間の結果を見ても決して吾々が夢想してゐたほどなまやさしいものではなかつた。勝利への道が如何に苦難多き荊の道であるかを知つたのである。

さて愈々この次のオリムピアドは東京と決定された。

皇紀二千六百年、我が國に於て世界の強豪を集めて第十二回オリムピック大會が開かれるのだ。今度の大會に於て、日本の水泳陣が體驗し、研究したことを參考とし、再び次の計畫がなされなければならぬ。全日本の水泳人を動員して四年後の大會に向つて、あらゆる準備と精進がなされるべきだ。新人出でよ！ 全日本の水泳者よ奮起せよ。

再び日本の地に於て、水上日本を讃へ、その榮譽を謳歌しようではないか！

# 選手に競泳の秘鍵を聴く

日本泳法は世界最優のものだと自他の宣傳が盛んであるが、どんな泳ぎが日本泳法であるか、體驗的認識を一番豊富に持つて居る選手諸君に一夕集つてもらつて編輯子が質問係りになつて秘密の寶庫の總ての抽出しを開きました。

どれが寶玉であるか、其の貴さを知る者のみ知るでは心細い。よく熟讀玩味して其眞意を明かにすることが出来れば世界無比の日本泳法に入門出来たと云へる。力を強くするには練習を重ねるに限るが、無用の所へ力を入れて進行を阻害しない様研究され度い。

## 座談會出席者

田畑 政治、野田 一雄、遊佐 正憲(日大)	志村 義久(早大)	
阪上 安太郎(早大)	根上 博(立大)	牧野 正藏(早大)
石原田 愿(明大)	寺田 登(慶大)	清川 正二(商大)
河津 憲太郎(明大)	谷口 辰三(早大)	小池 禮三(慶大)
葉室 鐵夫(日大)	秋吉 龍二(日大)	伊藤 三郎(明大)
飯田光太郎		

## クローリング編

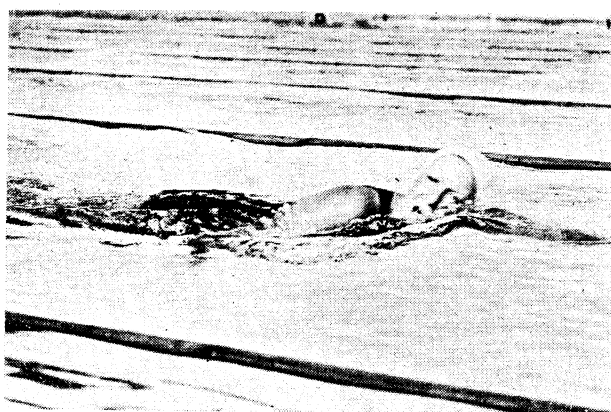
**飯田** 今日は大體泳ぎ方とか、練習方法とか、さういふやうなことに就てお話し願ひたい。先づ第一にクローリングの息のことから始めませう。息を一方でやる方が宜いか、左右でやる方が宜いか、その時期の問題、是は短距離と長距離と違ひませうが、遊佐君、短距離の方は如何ですか。

**遊佐** 僕は本當から言つたらクローリングは息を左右両方でやるのが一等身體の爲にも宜いだらうと思ひます。短距離でも僕のやうにピツチの早い泳ぎ方だと両方で交互にやると僕自身は身體が崩れるやうな氣がします。それで僕としては短距離の方では片方でやる方が宜いだらうと思ふ。やはり一回づゝ息をして行く方が宜いと思ひます。

手足との關係、どの邊で息をするかと云ふんですが、むづかしいな——左側で息をしますが、右手が水に入つてキヤツチする前にする。その前に鼻から息を出して居ります。息を吸つてやはり顔を水に入れてから直ぐ鼻から息を出し始めます。



根上君の息の仕方



マヂソンの呼吸

**飯田** 長距離の方はどうですか。

**根上** 自分にはやはり片方が宜いと思ひます。左でやります。両方やつて見ないこともないのですけれども、やつて見て餘り行けさうもないやうに見えます。キヤツチしてから……僕のは首を振る癖があるさうですが、キヤツチしてからでないと姿勢が崩れますから、人より少し遅いのぢやないかと思ひます。

**牧野** 息は両方やつたことはないのですが、自分としては片方が一番適當ぢやないかと思ひます。両方でやると身體が崩れるやうな感じがします。息の方は顔を水の中に入れて直ぐ今度上げる時に水の中で鼻で息をして、上げる間際になつてぐつと出すのです。手を掻き始めてから、キヤツチして少し経つてから、息をします。

**石原田** やはり片方が宜いと思ひますね。僕のは左です。息を吸ふのは掻いてからだらうね。

**牧野** さうだ。

**石原田** 片方が水を擱んだ時ですよ、丁度顔が正面になつてから吐き出します。(牧野君に)鼻からか、口からか口だけだね。(笑聲)

**志村** 僕は短距離の方ですが餘り關心を持つてやつたことはありません。やはり皆と同じやうにキヤツチしてから頭を上げて息を吐いて吸ふのです。水の中には殆ど吐くのは少ないのです。僕は右です。

**阪上** 僕は左でやります。理想から言へば兩方向くのが一番宜いのではないが、それも左を向いたり右を向いたりするとフォームが崩れたりします。併しその方が息の仕方が良いではないですか、例へば牧野君なんか横を見ないで顎を出して前を見る傾向を持つて居ります。その程度の兩方でやると息の仕方が良い。將來はさういふやうになつて行くのではないかと思ひます。僕のは極端に左を向いてしまつて手がつけられないのですがね。

**野田** 僕の経験だと、僕達が泳ぎ始めた頃は短距離は息をしないでやつた方が宜いといふので50米まで息をしないでやつてみたことがあります。後からの経験だと短距離でも出来るだけ息は一づゝした方が宜いやうに思ひます。私などは片方だけでやつて居りましたが、どうしても泳ぎがびつこになります。學校を出る三年位前から時々反對側で息をするのを交ぜるやうになりました。それから泳ぎがびつこになるのが無くなつて、手が悪いとブラインドの方が變な癖が出来るのでやがてその癖が無くなりました。それから終りになつて段々レコードが上つて來たんです。時々反對側で息をした方が何と言ひますか泳ぎが偏らずに出來ます。練習中ばかりでなくレースの時もさうです。レースの時も息が出來なければ、殆ど或は息をしないまでも、此方の反對側を向く位までに息する積りでね、さうしてやると泳ぎが崩れずに終りまで泳ぎ通せると思ひます。どうしても片方だけだとへばつてブラインドの手の方がよくかけなくなる。出來れば兩方で息をするし、出來なければ兎に角息をするやうな状態に首を持つて行くといふことになります。僕はブラインドの方は慶應に入つてから三年程してからそれをやるやうになつてから良くなりました。それからレコードが段々上りました。

**阪上** 僕は遊佐君の泳ぎを見てびつくりしたが、遊佐君は兩方向いて居るやうな氣がした。片方で息をして居るけれども兩方向いて居つたといふことを痛切に感じられた譯です。あの方が結局バランスが取れて宜いのではないか。

**野田** さういふことになると結局息は片方でして居るけれども、さういふ場合でも何と言ひますか、均齊の取れたと言ふか、兩方にバランスが取れて居る譯です。片方で息をする人はどうしても息をする方に身體が偏り過ぎて居るやうです。本當に平均の取れた泳ぎなら片方で息をして居つても兩方で息をしたと同じやうな状態になります。

**飯田** 野田君のやつて居つた時分は首を廻して息をしたよりも、身體ごと廻して息をした方が多いのぢやないか、それだから片方だけではバランスが取れない、今のは身體をその儘にして首だけ廻すやうになつてゐるから餘程救濟さ

れて居る。

**野田** 今でも見てみると斜になつて泳いで居る人が相當あります。

**飯田** 首だけ廻すといふことはなかなかむづかしい。

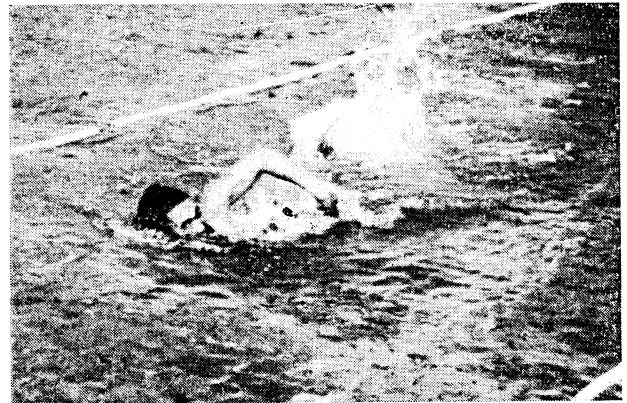
**阪上** 近來は横を向く云ふよりも前を見る。

**清川** ワイスミュラーはさういふ風にやつて居る。ワイスミュラーの本にある寫眞を見ると殆ど前を向いてやつて居る。

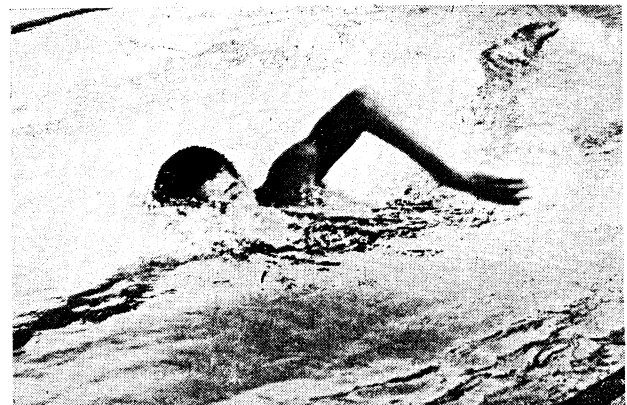
**飯田** ワイスミュラーが練習の時極く短い距離をふんばつたのを見たが身體が水上に浮出て速いピツチで素晴らしいスピードであつた。あんな綺麗なクロールは其後も見た事がない。其のワイスミュラーも200を泳ぐ時は完全に水中に入つて身體ごと横にして息をして居る。

**河津** 此頃は大体息を横でやるより少し前の方を向いてやるといふ傾向を持つてゐるね。

**飯田** スピードが出る時は身體を高く上げてやるからそん



牧野君の泳ぎ



宮崎君の手



アイツクの泳ぎ

なにひどく横を向かないでも出来る。

**河津** 息の仕方が變つて来たといふことになりますね。横に沈んでやつて来た時代よりね。

**清川** 水が斯うウツロの部分が出来て……

**飯田** ウツロぢやなくて水が口の所で低くなつて剔れるんだ。

**野田** 牧野君などを見るとそういふ感じがする。

**飯田** 船の波を見てみると船首の少し後の所がしゃくれて水が低くなる。後が上つて来る。下つた部分に口を持つて行くといふ譯なんです。然しスピードが速くなるとハイドロプレーンみたいに波の様子も變つて行きますね。

**遊佐** ワイスミュラーのやうな泳ぎ方がさうではないか、頭の高い泳ぎ方はいかぬと思ひますね、私は Y.M.C.A. でロサンゼルスに行く前に松澤さんから頭を高く上げなくちやいかぬぢやないかと言はれたが、上の方で息をするのと、當り前に息をするのと、やつて見るとやはり上を向いて息をする方が苦しい。水の中でもさうではないか、普通頭を眞直にして普通に息をした方が宜いのではな高いか頭のいのは賛成しないですね。

**根上** 頭の高いといふのは身體の線が水面に出ると……

**遊佐** 所がワイスミュラーの泳ぎ方はさうです。頭を高く上げるのださうだ。

**根上** やはり自然に腰に力を入れて出来るだけ肩を上に出して前に進むといふやうに泳いだ方が宜いと思ひます。是は感じだけで……

**遊佐** 阪上君の泳ぎはそうぢやないか(笑聲)特に頭、上半身が上つて足が沈んで練習してゐるやうですが、さうぢやないかと思ふ。

**阪上** それはもうさうなんです(笑聲)所が遊佐君の話も高橋君の話も大體似てゐる。高橋君も頭をつけて泳げる、是は本當に言うて誰もやつてゐない。遊佐君の泳ぎも上半身出して居ると思ふ。

**根上** 上半身殆ど出して居りますね。

**遊佐** 成るべく眞平になつて泳がうとする。斯ういふ風に頭を上げて行くのは損だと思ひます。眞直にして行くのが一等良いと思ひますね。

**飯田** 遊佐君のは自分では水面について居ると云つて居けれども、自分のスピードで盛り上つた水を被つてゐるので、水についてゐるから自分は水面に行つて居る積りだが、相當の高さに上つて居るのぢやないかと思ふ。

**遊佐** へばつて来ると頭をうんと下げてさうして頭張るね。

**田畑** モーターボートを見るとよく分るね。良いモーターボートは最初舳先を上げて置いてスピードがついたら前を落すそれだからスピードが出る。モーターボートがぎゅつと上つたまゝのやつは遅い。上るだけの力があつて一遍落して全體が上つて行く、力學から言つてさうだ、だから眞平が一番良い。

**飯田** 問題は、クロールでは手を搔いて行くでせう、短距離ではキャッチが浅い所でキャッチする、どうしても上に

上げる力が出来るから、それで肩が上つて来る、損でない角度に搔くことが出来る。結局スピードが速くなるとどうしても身體を上になげなくちやならないと思ふ。頭だけ上げるのでなく全體として上げる、ワイスミュラーが高い位置と言つ居るのはそれです。

**清川** それは短距離と長距離と餘程違ふでせうな。

**飯田** それは違ふ。短距離の問題です。それで長距離が續けば結構です。

**阪上** 身體全體上つてゐるので著名なのは牧野君の泳ぎです。變な話ですがお尻が調子の良いときは水面へ出てしまふ。調子の良い時は根上君も身體全體浮いてしまふね。さうして呼吸も非常に楽になつて来るのぢやないか。

**飯田** 長距離もスピードの遅かつた時代と、牧野、北村の時代は餘程格好が違つてゐる。波と一緒にゐるのは波にエネルギーを與へることになつて損だ。波のスピードより早いものでなければならぬ。

**遊佐** ワイスミュラーの泳ぎを見てもつと力が出るのぢやないかと思ふ。僕達が見ると綺麗に見せて居るやうな感じがする。僕自身も綺麗だと思つて眞似をするのだけれども出来ませぬ。實際やつてみると通もへばります。タイムを取つても大して變らない、もつと泳ぎ方を變へたらまだ伸るのぢやないかと思ひます。彼のダツシュはもう少し……

**飯田** それはまだダツシュで100なら100を泳ぎ切れるまで練習が出来て居ないのに泳ぎ切るからいけないので、出来るまでの距離をやつたら相當宜いのだらうと思ひます。ワイスミュラーの時代は相手が居ないでせう、練習の時は本當のスピードを出す、勝負になると安全第一に泳ぐ。本當の競泳ではさういふやうな恰好は見られない。100米でも見られない。200になると尙更見られない。

**清川** 濠洲のケンダールといふのがワイスミュラーにコーチして貰つて、現在ではナンバーワンだが、彼はワイスミュラーのスプリントの泳ぎだけを見てその泳ぎ方を眞似をして居る。精々100で、200は絶対に續かないのです。本當を擱んで居ない。

**飯田** やはり浮上つて泳ぎますか。

**清川** エ、。

**飯田** 呼吸の問題はその位にして今度は足のビートの問題です。足をどういふ風にビートしたら宜いか。よく繪なんかを見ると、足を内股にして足先を内側に入れてやるのが宜いといふことが本に書いてあるが、さういふのはどうですか、どういふ風に意識してやつて居りますか。

**根上** 僕も足首を内に入れたいやうにしてやつて居ります。だから足首。足先を入れないやうに眞直ぐ伸て足と足の間を開けないやうにして居ります。

**飯田** どの位の距離ですか。

**根上** 足と足の開きは成るべく擦る位にします。

**飯田** 牧野君の足首は眞直ですか。

**牧野** 僕は成るだけ開けるやうに第二關節を少しまげて……

**飯田** 膝でなく、先づ足首の問題から。

**牧野** 僕は餘り意識して泳がないです。内に入れるとか何

とかいふことは……

**飯田** 遊佐君どうですか。

**遊佐** 僕はやはり脛を曲げる。

**飯田** 足首ですよ。

**遊佐** 足首は力を全然抜いてやつて居ります。

**飯田** 抜いてしまつてね、脛の線と足の裏の線とが真直のやうですか、それとも足先が内に入るやうにしますか。

**遊佐** 僕は全然氣をつけてないです。多分やはり指先が内足のやうになつて居るのぢやないか。

**飯田** 内股で、女の歩くやうな……

**遊佐** さうです。

**飯田** 足をうつのは上下真直ですか、或ひは外側へカーブをかいてうつやうにしますか。

**根上** 真直になるやうに心懸けて居るがやはり幾分外側にカーブになるのぢやないか、時々足と足とがぶつかるからうまくやつてゐる時はカーブを書いてゐるでせう。

**飯田** 牧野君どうですか。

**牧野** 幾分かさうなるのぢやないですか。

**飯田** 本にはさういふ風に書いてあります。ワイスミュラーのコーチのバツクラツクといふ人の本にちよつとそんな繪が書いてある。兎に角意識してやるかといふのぢやなくて内輪になつて居るかどうかが問題なんだ。

**田畑** それは當人には分らないかも知れぬよ。

**阪上** プールの縁につかまつてバタ足でやる時のことを考へると、それが本當のものになつて居ないのぢやないか、泳ぎの時は變つて居るんぢやないか、と思ひます。

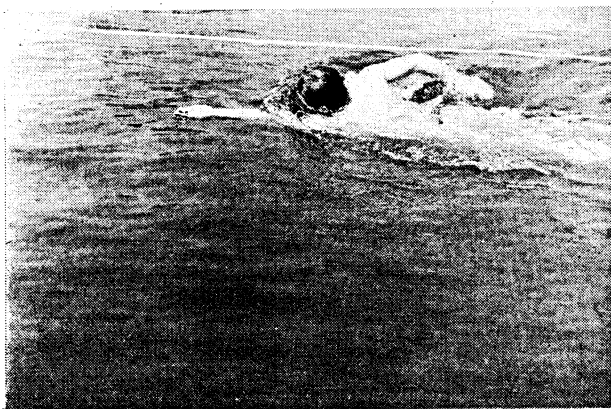
**清川** ローリングで斯うなるのは、誰だかはローリングしてこの儘斯うなつて居る(身體にて示す)、ローリングして斯うなるといふことを言つて居りますね。

**飯田** ローリングの回数は足を六つづゝ間に一回しかやらないのですから、それとは一緒にならないのです。

**河津** 足首の力を抜いて居りますと、幾分か中が斯う(手に示し)になります。それが兩方の足に力が入る瞬間に兩足が入つてゐる。だから斯ういふ風に曲るのぢやないですか、幾分力を抜いて居ると中にちよつと入るのぢやないか、バツクなんか特に蹴上げるのですから斯うなります。

**野田** 足首が真直になつて居るのは本當に力を抜いて居るのぢやないかと思ひます。

**河津** 僕もさう思ひます。



阪上君の泳ぎ

**飯田** 關節の力が抜けると水に對して一番最大の抵抗の形を取るやうに自然となる。

**阪上** 關節に對して意識を以て泳ぐといふことは間違つて居るのぢやないかと思ひます。

**野田** 足の甲の形が片方が厚く此方が薄らぐでせう、それで半圓を描くやうになるのぢやないかと思ひます。片方が厚くて外側の小指の方が薄らぐでせう。

**飯田** 少し外へ蹴出すやうにしますから……

**野田** 半圓を描くやうに足が斯うなるのぢやないか、實際にどうなるかは分らないけれども……

**飯田** それでは次の膝の問題です。膝をどの位の程度伸ばして居るか、短距離の方はどうですか、遊佐君、

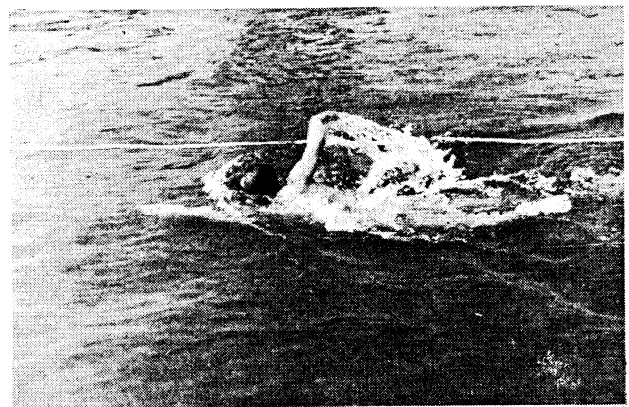
**遊佐** 少し曲がりますね。脛でせう？

**飯田** 膝の關節ですね。

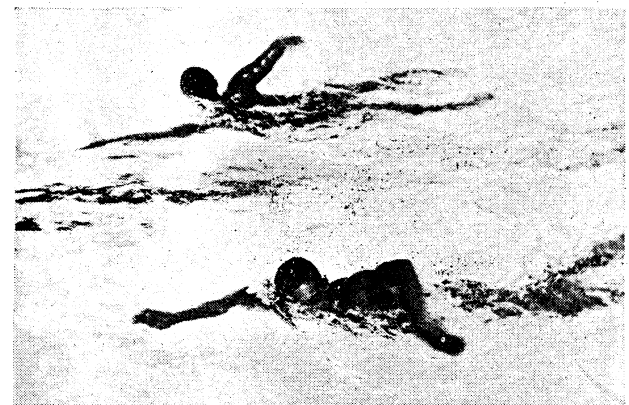
**遊佐** やはり曲がりますね。

**飯田** 曲がつた方がよく利くやうな氣がしますか、

**遊佐** 力を抜くには曲がらなければ——力が入つて居りますからね、太腿の所だけ力を入れてそれから下は抜いて居りますからね。



水面に手を上げて(阪上君)



北村君と牧野君

**飯田** 斯う(手に示し)上げる時に……

**遊佐** イヤ、上げる時には真直になるでせう。

**河津** 或る瞬間力が入り或る瞬間抜けて居るといふことになる。

**飯田** 足は大體短距離長距離同じやうでせうね、違ひますか。唯足の水に對する深さなんか違ひませうね。

**根上** どうしても斯う幾分鞭みたやうになるのぢやないかと思ひます。

**飯田** 今度はクロールの手の掻き方です。キヤツチの深さ



なんかの問題、短距離はキヤツチを水のどの位の所で、掴む積りですか、搔出しは？

遊佐 水面から三寸位下です。短距離はすぐ搔いたが宜いぢやないかと思ひます。僕自身は恐しくてやれないのです。

飯田 もう少し上で掴むのですか。

遊佐 僕は水面にパット入れてそれをもう水面から、この間は身體が上に行きますから、搔いた時に掴んだら宜いが、短距離はどうしても損ではないか。

志村 僕のは特に手は浮かして居つたのです。直接搔く所へ早く持つて行けば宜いのですけれども、身體が重い加減かどうか浮かして居らないとどうにもならない。

飯田 阪上君はかなり浅い所から搔いて居りますね。

阪上 兎に角僕の泳ぎは毎日變つて行くといつてよいかも知れぬ。どれが自分のだか見當がつかない。キヤツチは掴んだ時出来るだけ搔くやうにして居ります。

飯田 搔くのはどの邊まで搔くか、是は短距離と長距離は餘程違ふと思ひますが、短距離の方はどの邊までですか。

遊佐 入れる點と同じだと思ひます。水面に對してキヤツチした點に相當する點まで搔く、後の方で……それ以上うんと水をやると身體が沈みますから、そのあとはすうつと今まで搔いて來た隋力のやうなもので……。

飯田 長距離の方はどうです？

根上 どこまで搔くといふことは意識して居りませぬ。

飯田 抜き始めるのはどの邊から？

根上 一押し斯う押して抜きます。引張つてぐつと後へ持つて來て又引張る。

飯田 眞下よりももう少し後を一押し押してそれから抜くのですか。

根上 そうです、その邊です。

飯田 牧野君は早く抜き出すやうにちよつと見えますね。

牧野 手を入れて、水を抱えるやうに意識して手は外向でなく腹の下に斯う持つて來るやうに、キヤツチして相當又下へ行つた時、自分の力の入る時ぐつとやつて、あとは抜きます。

飯田 そこはどの邊ですか。

牧野 相當下に行つた所です。

飯田 どの邊ですか、眞下ですか。

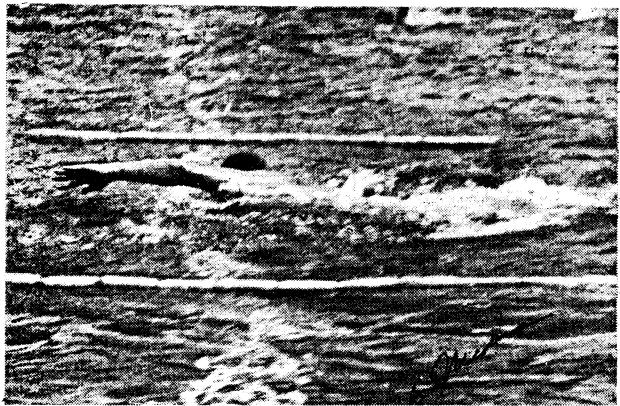
牧野 水面からちよつと外へ外れます。

飯田 水面の直角所位ですか。

牧野 直角よりちよつと後だらうと思ひます。

飯田 石原田君はどの邊まで？

石原田 終ひまで。



メチイカの泳ぎ

飯田 終ひといふのはどの邊ですか？

石原田 やはり垂直位ではないかと思ひます。身體が沈んで居りますから……

飯田 抜くには肘から抜くやうな氣持が致しますが、牧野君なんかを見ると確かに肘から抜くといふのは明かだけれども……

牧野 下肘で搔く選手は肘から上らないやうになる。

飯田 さうするとキヤツチと逆の方の手との關係ですね、是が日本のクロールが外國のと違ふのでやかましくなつて居る。

野田 日本人でも違ふのがある。

飯田 一體として日本人のは向ふに比べて早くキヤツチして居るのではないか、左手に比べて右手のキヤツチがね。水中に居る時間が割合に長い、手の水上に居る時間よりは、水中に居る時間が……。

根上 いつか象さんが寫眞を撮つたが、こんなやうな寫眞だつた。(形にて示す)

野田 例へば左手がまだ眞下に來ない前に、もう右手が水につきかゝつて居る。もう一つは右手が、水につく時は左が眞下より後に行つて居る。この二通りあり。

清川 日本人もさういふ場合がある。

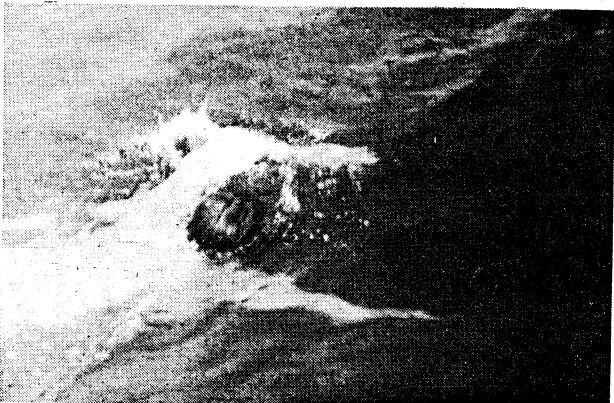
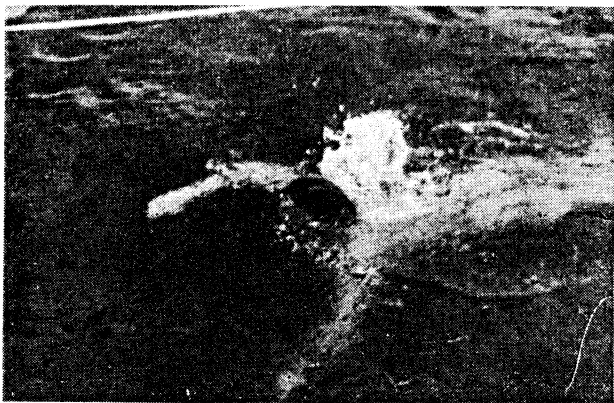
野田 二人ばかり見た、關學の安藤君か。

飯田 安藤といふ人は左右同じやうになつて居る。

清川 日本人には珍らしいね。

野田 泳ぎ初めの人にはさういふのが大分見えます。手を

遊佐君の兩手に注意



交互に出す。

飯田 その人の身体つきの癖ですよ。身体を水に安定させるのにどういふやうなのが一番宜いか。そんなやうに馴れてしまふとさういふやうにしかやれまい。

野田 大體は日本人はさうですね。

飯田 遊佐君どうです。右手でキヤツチした場合は左手はどの邊に居ります。

遊佐 もつとずつとこつちに……

飯田 水の上半ば位ですか、入る前ですか。

遊佐 もう入る前ぢやないですか、大體交互の時には水を掻いて居る水の中の手が遊んで居るのぢやないか。抵抗が違ふから大體空中に持つて来る時には早く持つて来ないでせう、水を掻く時にはそんなに早く掻かうとしても掻けない、時間の上から言へば差異が生ずる、瞬間には両方の手があるといふことは力学から言つても……

飯田 タリスとか、バラニーは両方同じやうにやつて居つた。左手が入る時は右手が抜ける。

遊佐 斯ううんと掻く時に餘り掻かないで好い加減にずつと掻いてそれを長くやつて合はして居るのぢやないか。

飯田 ちよつと日本人にはあれは出来ませぬね、タリス式のやつは……

田畑 横山の泳ぎはタリスに似て居るのぢやないかね。

飯田 全體の感じは日本式ですね。

野田 僕の見た交互に泳ぐといふ選手の泳ぎは、手をつまこむと肩の下へ来る。僕達の前の泳ぎは、水をキヤツチすると殆ど肩の下、それから後へ掻く。空中に居る時間と殆ど同じ位になる。水を掻く間は眞下より後になる譯です。大抵の人はさうです。

根上 斯う（手にて示す）空中を持つて行くのが遅いのぢやないか、うちにも一人居ります。安藤君と同じ中學から来てある人が居ります。

野田 ローリングがさういふ場合にはひどいです。ガツとこつちへ突込む、突込むと同時に肩先まで手先が来てしまふ。

根上 短距離だけしか見ないが……

飯田 誰です？

根上 由本といふのです。

野田 僕の見た範囲では初心者が多いやうですね。

飯田 長距離に於ける腹の皮の問題、是は牧野君がよく言つて居るのださうですが如何ですか？

牧野 下腹に依るのですか。

飯田 エ、根上君は腹に注意して居りますか。

根上 さあ、さういふことは知らなかつたですね。

飯田 牧野君は下腹に力を入れて張るやうにするのですか。

牧野 腰へ力を入れて、腰を伸ばすのです。

飯田 腹を膨らますといふことはないのですか。

牧野 膨らますといふのは、反るといふ意味ですか。

飯田 君からの話だと聞いたのぢやなかつたかな。浮身の一種のやうな腹の中の膨らまし方を言つてゐたんぢやない

か。調子の悪い時は腹の皮が痛くなつて逆も永く續かない。泳げないといふ話を君から聞いたといふ話だが……

牧野 私はさういふことは……

飯田 さうかな、浮身で下腹へ力を入れると身体の中の空氣の這入る分量が多くなり身体が寧ろ浮くやうになる。長距離は是が宜いといふことを牧野君がそれをやつて居るんぢやないかと思つた。

根上 足のきく問題とは別ですか。

飯田 それとは別問題に、自分自身の身体の比重を減らすんだ。肺臓を下へ押し下げるんだ。僕はそいつを牧野君がやつて居ると聞いて感心してゐたんだ（笑聲）長距離だけは時間がゆつくりして居るからさういふことが出来るんぢやないかと思つた。さういふのはありませぬか、誰から聞いたんだか、大いに感心しちやつたんだ。腹がちやんと伸びてゐないと泳ぎが出来ないといふのは確かで、それは腹の筋肉と關係して居る。

根上 ギュツと伸ばして居る。腹の皮が伸びて、臍の邊からこの邊を固くしてギュツと伸ばす。斯ういふ感じてやつて居ります。膨らますといふことはやつてゐない。

野田 泳ぐ時は大體反れるから、身体なり腹なり……

飯田 腹を伸ばすといふのを膨らますと間違つたのかも知れぬ。

野田 腰は自然に反つて居りますね。

飯田 腰を屈むのが一番いけないでせうね。詰り脚の腿が下つて来るのですね。

野田 腿が下れば脚が打てない。

飯田 けれども千五百となるとお終ひの邊ではさういふ恰好になる。

根上 ヘバルと胸の恰好が少し猫背の様になつて来る。さうなると駄目です。

飯田 石本君が人形を引張つて試験をやつた、其結果胸を張つちやいけない、少し胸を凹ませる方が抵抗が少ないと云つてゐる。

根上 僕の泳ぎが變つたのは石本さんの爲に變へられた。今でも怨んで居ります。反つて見たら、君の泳ぎは反り過ぎるから駄目だ、平に泳げと言はれて、さういふやうにやつたら全然スピードが出なかつた。どうして出ないのか氣を付けて齋藤さんに直して貰つた。胸を斯う張ることに氣を付ける、身体に力を入れず、胸を前に出すこと、之をやつたらスピードが出たのです。

飯田 反り氣味の方が具合が好いのですか。

根上 好いと思ひます。

飯田 牧野君はその點違ふのぢやないか、胸を餘り反ると苦しいと言ひますね。

牧野 程度ですがね。

飯田 深呼吸のやうな程度に依つて出来ないのですか。

根上 全部の胸膈を開くといふか、自然に伸びるといふやうな氣持です。

飯田 今、飯田さんの仰しやつた意味がはつきり掴めなかつたが、腹を出つ張らすといふことは一番良くないことぢ

やないか、あれは結局腰が反るといふことになつて、自分ではもう直さう直さうとしても、どうしても直らないで困つて居る。脚が極端に曲つてしまふ、弓型に上を向いて反つてしまふ。

**飯田** 僕の言ふのは、腹の筋肉を下に押下げる、内臓を下へ押下げるのです。

**阪上** 西式でもやるのですか(笑聲)

**飯田** 遊佐君なんか胸をどういふ風にしてやりますか、

**遊佐** 餘り反らないでね。

**飯田** 強いて自分で猫背のやうにして居る譯ではないのですか、

**遊佐** ヘバツて来ると頭を下げやう頭を下げやうとするから、ヘバツた時は割合に猫背のやうになる。

**飯田** 調子の良い時は眞直ですか、

**遊佐** 成べく反りも亦餘り猫背のやうにもしない、眞直です。

**阪上** 立教の田口君の泳ぎね、あれは猫背なんぢやないか、ね(根上君に)

**根上** 最初は斯うなつて居つたが、胸を張れ胸を張れと言つて居る。眞直でないが強いて弓なりぢやない、身體を自然に伸ばす。

**阪上** 遊佐君の話だけれども胸を反ると疲れるんぢやないか、そんなやうに力を入れると疲れるのぢやないか、ウオーターポロでは疲れるのですけれども、あゝいつた泳ぎは競泳では駄目なんだと思ふ。遊佐君、胸を張るといふことが一番疲れるのぢやないか。

**遊佐** 程度問題ですよ。

**飯田** 詰り縮こまなくて伸々として居る泳ぎが大切ぢやないか。

**根上** 自分では餘り反つて居りませぬけれども、兎に角ちよいちよい是でやります。それを直さうと思つてゐます。

**飯田** 根上君が4:41.4を出した時は良い泳ぎをずつとして居つたその後あゝいふやうな恰好にならないですか。

**根上** なかなか巧く行かないのです。

**飯田** あの時は無理のない、ずつと右左さう大した違ひもなかつたが、後になつて来るとどうしてもやはりちんばになつて居るやうに思はれた。

**根上** 體重と相當關係があるだらうと思ひます。あの當時は體重が一番頑張られる時の體重と思つた。

**飯田** 體重は割合多かつた?

**根上** 十六貫ちよつとあつたのです。日米對抗の頃は十五貫半ですが、動かさうにも動かない。

**飯田** 次にね、100の泳ぎ方にペースなんといふものがありますか。

**遊佐** やはりありますよ。僕は50米の競泳と100の競泳の時は氣持だけ變へる。普通の人には分らないけれども、100の時は50の時も僕自身は氣持だけセーブして居る。人が見て居ると僕のは100も50も變らないだらうと思ひますが、少しセーブして居るといふ氣持で泳いで居ります。だから100の50はへばらない。50米競泳で泳ぐと100のラツプイタ

ムと同じか或は悪くなるともへばりますから……

**飯田** 100の中で前半と後半をどうするとか、25づゝに分けて見たらどうといふことはありませぬか。

**遊佐** 兎に角50の調子をずつと100まで續けるやうに心懸けて居ります。

**飯田** 400ではどうですか。競り合ひになつた時は別問題として一番良く泳がうといふのは、どういふ割振りで行きますか、

**根上** 僕のは初の200を何時でも200のタイムの時と同じ氣持で唯ちよつと足を加減して居ります。餘り打たないやうにして、それから300からもうそろそろ力を入れて居ります。

**牧野** 僕は400は初の50は餘り焦らずに呑氣な氣持で泳ぐ。50過ぎてからそれより少し力を入れて、200に行く時は200のレースの積り、200より300はそれ以上力を入れ、ラストへ行くときは餘り出さないやうに、ラストのターンをして直ぐ出さず、15米か20米行つた時分巧く力を持つて来て25米の邊から減茶減茶にやります。

**石原田** 僕は200まで全然頑張れない(笑聲)だからレースは下手なんだと言はれます。その方が自分では宜いと思ひます。

**飯田** 200までうんと頑張つて泳いだことがありますね。その時はどうだつたんです。

**石原田** やはり宜いですね、試合の時はちよつとそんな氣持で泳げない(笑聲)300になつたら猛烈に頑張ります。

**飯田** 日米の練習の時なんか頑張つて見ると松澤君が言つたが、石原田君なかなかさう出さなかつたと言つて居つたが、さういふやうにやらない主義でやつたんですか、

**石原田** さういふ譯ではなかつたが、あの時は泳げなかつた。初めどうしても頑張つて泳げない。

**阪上** 話は多少離れるか知らぬが、400で調子の良い記録の出た時は前半200のも良くなつたのではないか、100でもさうでせう。僕ね、根上君と牧野君が競り合つた時に、インターカレッヂの時に見たが、根上君はターニングの前が非常に速い、牧野君はあそこでサボつて居るのかどうか知りませぬが、大分違ふ。意識してやつて居りますか、

**根上** 練習の時はターンの前は落ちないといふことに氣をつけて居ります。

**阪上** 随分目立つたやうに思つて居ります。

**根上** だけれども、レースをして45邊に行くとあと5メートルが嫌になつてしまふ。もうあそこまで行けたらと思ひますね。そのターンをすると同時にグツと頑張る。

**阪上** それははつきり見えます。

**根上** 45に行くと、あとの5メートルは胡麻化して、ターンで一休みして行く。

**河津** ターンをして自分で意識して泳ぐその時分、ターンを廻つてしまつてその時はどうしても氣を落すから、その時に氣を締めてピツチを上げさへすれば宜いから樂だ。

**飯田** 根上君は本田君と立教のプールでやつて居るのを見ると、平常は途中までゆつくりやつて、ターンで一緒につ

いてやつて行くやうですね。それがレースに出て来てるんぢやないか、

**根上** それは根来君が何かにもさういふことを言はれて覚えて居たんです。

**清川** 結局、オリンピックで400で優勝するには400のレースはどういふ風にしたら宜いといふことを中距離の人は考へてますか、

**根上** やはり初からメデイカを抑へなければ勝てないと思ひます。相手に抜く氣持を興へるとどうしても巧く行かないのぢやないか、

**清川** 前半からグツと離す……

**根上** さう思ふね。犠牲になつても宜いから、今度若し行けたらうんと飛んでやろうかと思ふ。この間神宮大會の時にやつたら、200を2:14.0で入つたのですから、300までやつたんですけれども、その時は3:28.0でしたから、あの位の調子で行けばラストをへバツても誰か代つて勝つて呉れるだらうと思ふ。

**清川** それをやつて置いて後から牧野が頑張るか。

**飯田** それが其儘流れ込んで済むのぢやないか。(笑聲)

**根上** 三人掛でも勝たなければ仕様がな。

**飯田** 誰かが一人勝つといふことが必要ですね。三人全勝といふことよりもね。

**根上** それより400でも勝つといふことが必要だと思ふ。

**飯田** この間、何の時だつたか、石原田君の先輩に聞いたんだが、石原田君はお終ひまで泳げるのぢやないかといふ話があつたが、200を2:13.4で泳いでしまつてその儘逃げ込むといふやつ。1500も随分長いから色々ペースの問題があるでせうが、あれなんかアルネ・ボリーのスプリットタイムを見ると初の100と最後の100が速いですね、あゝいふのは日本人としては無理ですか、

**阪上** 北村君に日米對抗の後で聞いたが、どういふ風に泳いだと言つたら、平均のスピードで泳がうとしならしい。最初の100を頑張るとその次の100は調子を落す、又その次の100は頑張る、又落すといふやり方です。その時に深山といふ醫學博士が居りましたが、あの人の話を聞いて見ますと、醫學的に言つて兎に角疲勞を恢復するには、さういつたやり方が一番良いのだ、だから調子を始終變へて泳ぐといふことは非常に必要だといふことを言つて居られた。牧野君にも大體そんなやうな話をしまして、今度インターカレッジ前の見付中學に於ける合宿で牧野君はそんなことに十分心懸けて泳いだらしい、合宿中は氣付かなかつたが、途中から結果を見るとさういつたことになつて居る。それから牧野君に話した所、牧野君も、是は宜いぞといふのです。長距離の場合には最初の100を多少氣を緩めて行き、又氣を引締めて速くする。斯ういふ泳ぎ方をやつて見た所が長続きするやうに思ふ、さういつたことを根上君に話したら、僕はそんなことは知らぬ。僕は初から終りまで同じ調子でなにをするのだと話して居りました。さういつたことはどうでせうかね。

**飯田** 牧野君が見付で9:45.8の驚異的な練習タイムを出し

た、あれを出した時分は、さういふやうな具合の好い時ですか。

**牧野** 日米對抗がすんでインターカレッジの合宿が始まつた日に張切つた氣分で、自分は考へなしに減茶減茶にやつたんです。さうしたら續くので不思議で仕様がな、練習もしないで9:50そこそこなので是は占めたと思つて、又翌日初からすつ飛んでやつて見たら、段々タイムが上つて居る。考へたら泳いで居る途中に、ピッチを上げたり、止めてたりさういふことをやつて居つた。それだから逆も樂なんです。出したい時に出して、嫌だと思つたら止める。ですから泳いだ疲れが感じられない(笑聲)

**飯田** 阪上君、幾日目位ですか、

**阪上** 八月二十七日に合宿を始めて三十一日に9:54.4を出し、九月六日に9:45.8を出してゐます。その時見てみて、牧野君はエラク泳ぎが悪くなつた、もうへバツたぞ、と言つて居ると記録を見ると段々良くなつて行く、又調子が出たなと思つて居る内に又悪くなる、又へバツた、駄目だなと思つてゐるとその次は又強くなる。ムラがあつたやうに思ひました。それは意識して泳いだ、と後で聞いたと言つて居りました。

**飯田** 1500に採用して見ませぬか、

**牧野** やつても宜いだらうと思ひます。200でも逆も樂です。

**飯田** それで18分臺を出して貰ふのですね。

**阪上** 併し初からぶつ通しになにする調子を持つて居なければならぬから、可なり考へる餘地のある問題だと思ひますね。

**飯田** それではその次はターンの問題ですがね、ターニングをどういふ風にやるのが宜いか。

**根上** ターンは下手だから分らない(笑聲)

**飯田** 遊佐君は?

**遊佐** 僕は横です。左手でつて、右横です。右に廻ります。左手でつける。

**飯田** 志村君は?

**志村** 右をついて、左をつけ直して廻るのです。

**飯田** ターンの蹴る足は、深さはどの位の所につけますか、浅いのが宜いでせうか、深いのが宜いでせうか、大體浅いのが宜いと思ふが

**遊佐** 浅いのが宜いと思ひます。餘り上に足を不自然に上げて、上の方に蹴らうとはしないのです。たゞグツと引いて廻つて、そして足のつく所につけます。

**飯田** 練習中は研究して見ませんか、もつと足を上げたらよく伸びるとか……

**遊佐** いかぬだらうと思つて居ります。

**飯田** 成るべく水面に近い方が得のやうに力學的に考へると思へるね。唯實際そこまで足を上げるのに餘計な時間が掛つたりしては具合が悪い。それからターンの掻き出しはスタートの時と同じでかす、

**遊佐** 同じです。

**志村** ターンは餘り浅いのは感心ませぬね、餘り浅くな

にするとどうも焦り気味になつて駄目です。

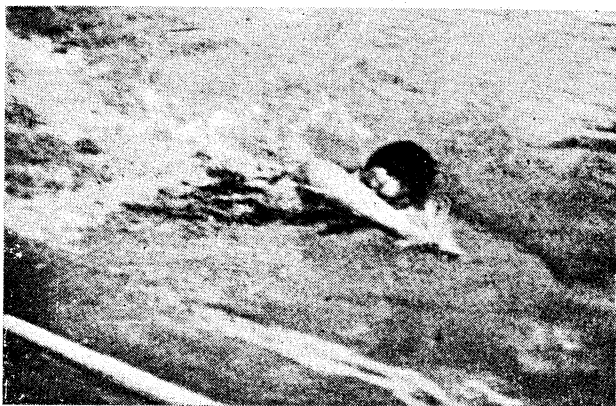
**清川** 志村君とか寺田君のを見ると、體重の重い人は比較的下から斜めに上に向いて斯う蹴つて出る。軽い人は飯田さんの言ふやうに浅く伸びて居る、寺田君なんか下から上に向つて斯う伸びて居る。

**志村** 僕等は一番初めぐつと搔くと逆も氣持よく樂に出る。狼狽でスタートすると必ず負けて居ります。落つてぐつと蹴つた時は勝つて居る。

**飯田** それはさうですね、ゆつくり大きく蹴つた方が得ですよ。

**田畑** 皆な去年の夏頃からターンがひどくゆつくりになりましたね。

寺  
田  
君  
の  
泳  
ぎ



**牧野** 僕は遊佐君と同じで左で掴むと氣持が悪くて、右手で斯うやつて居る。(笑聲)

**清川** 手を延した儘パチャンと斯う水面へブツつけてゐたが、オリムピツクの時はそれをやらなかつたぢやないか、斯うやればきつともつと早く……

**飯田** 前には早くて小さく廻つて居た。

**田畑** 兎に角いつも根上君は最近ではしてやられてるね。

**根上** 僕よりも向ふの隅に居る人が……(笑聲)北村君のターンの時は必ず勝つた、何だかターンの時に損して居る氣がします(笑聲)

**飯田** 本田君なんかを見ると、折返してうまくつかない時に片方の手だけ搔いてやる。あればどうですか、あの方が得か、抜き直した方が得か、

**野田** あれはつく手の関係ぢやないか、

**志村** 結局ターンは左右両方で……まあ片方特長があつても宜いけれども、両方でも出来る程度にして置くことが必要だと思ひますね。

**根上** 出来るといふ程度までは僕等は出来るが、右をつかないと氣持が悪い、ぎごちない。

**飯田** オーバーフローを掴むターンと掴まないターンがある。やはり掴んでやりますか、

**牧野** 僕は掴みます。

**飯田** 短距離は？

**遊佐** 短距離も掴んでやつて居りますね。

**飯田** 亞米利加のこの前来たラウフアーなんかやつたのはさうぢやない、手を觸れずに廻つて後ろに手をやつて壁面に觸れて蹴出して行くやつをやつて居る。あゝいふのはや

らないのですか、

**遊佐** あれもよいが掴む方がちよつと休めるから宜いのぢやないか。

**阪上** 僕はターニングは得意の手の方に着くが、この方に廻るやうに決めた方が宜いと思ひます。つかうと思つた豫定の手がつかないやうになると思つた時に、反對の手でちよつと小細工をして、牧野君のやうに片手だけ搔くといふその位の差ならば、ぐつと身體を伸ばせばつけるだらうと思ひます。それは長距離でつけるといふことは小形にターンをつけるのとターンばかりに力を入れることになつて、コセコセしたやうなターンになつてしまふ。短距離の場合なんか、もう掴まふと思つて手を使へば僅かな差でつけるのぢやないか、私は始終ターニングで胡麻化すのですけれども、案外胡麻化しが利くもんだと思ひます。志村君にはターニングでは負けなと思ふ。(笑聲)

**飯田** 米國の選手が来た時はロングミタやうなものを引いて殆ど調子の無い泳ぎ方をして居りましたね、手をボンヤンと浅く入れて大きく搔いて居る。スピードを出すとその泳ぎ方は變つて来る。あゝいふ練習をやると手の筋肉が強くなると思ふがどうでせう。

**根上** 僕は合宿では午前中は相當出鱈目な泳ぎをします。出鱈目なフォームをしてやつて居ります。自分でも斯う持つて行つたものが宜いか、斯う眞直に持つて行つた方が宜いか……

**飯田** 亞米利加の奴は手が伸びてパタンと入れてヨチヨチ泳ぐ、あれは肩の筋肉を養生することに利益があるのぢやないかといふ氣がした。メデイカの最後の頑張りもあれの爲めに出来るのぢやないかと思つた。日本の練習で以て足のピーティングはよくやる様だが手の練習が不足な様な氣がする。特に手だけを強くするといふ練習がありますか、足なしのクロール(レッグレス・クロール)はどの位やります。

**遊佐** 僕は200—300はやります。いつでもやりますが氣が向いたら……どうもフォームがバラバラになつて来たやうな氣がしたら、バタ足をやつて、手と足を別々にやります。

**飯田** 長距離の方はやりますか、

**根上** バタ足をやつてから少しやります。100位です。

**野田** 遊佐君、足を使はず手だけでやる時に疲れますか、呼吸の方は苦しくなりますか、

**遊佐** 餘りならないのです。

**野田** 僕など最近泳いだ時に、足を使はない時は幾らでも泳げます。手だけの練習といふものは相當距離泳げるのぢやないかと思ひます。

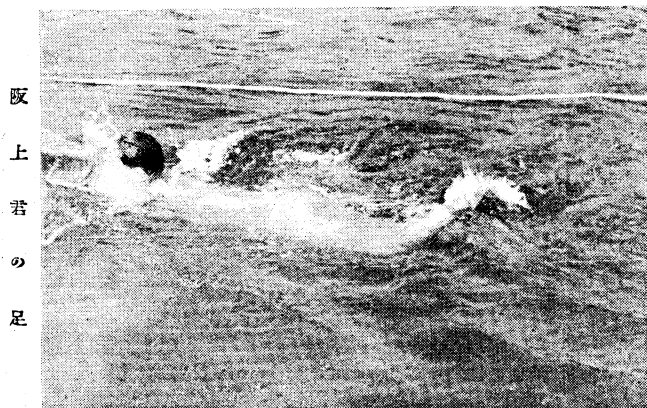
**遊佐** 泳げます。

**野田** 一生懸命に使はなければならないから、手に無駄が無くなる。

**根上** 餘りそれをやると腰が振れるといふことが起きませぬか、それを始終やると……

**志村** 腰は、自然に身體が沈んで行きますから、廻轉なんか早くなります。僕は400位やりましたがね。

**飯田** 足だけのやつはどの位やりますか、  
**根上** 精々400位です。  
**飯田** 遊佐君どうですか、  
**遊佐** 僕は気が向いたらやるので、合宿中では水に入らぬことがあるのです。タイムを取るのは嫌ひですから餘り泳がぬのです。頑張つて泳ぐのが大嫌ひで(笑聲)  
**清川** 足の練習をやるのに立教の人は水球の球を使ふより板の方が宜いと言つて居りますが……  
**根上** 同じでせう、その人のなんて……  
**飯田** 板の方が持ち宜いからでせう。  
**根上** 持ち宜いこともないです。ボールは浮いて居りますから……



**清川** ボールだとそれに頼り過ぎて足の練習が十分出来ないと  
 言つて居ります。  
**根上** 併し事實はどうか分りませぬね。  
**飯田** プールの端に掴まつてやるのは駄目でせうね。  
**根上** 駄目と言ひますが……  
**阪上** あれは練習に飽きてしまふのぢやないか、  
**根上** 飽きますし、それに沈むとか浮くとかいふことが……  
**阪上** どうでせうか、足の弱い人にボールも板も持たないでメデイカがやつてゐる両手を腰の方にやつて足だけで進む、あの練習法をやつたらどうですか、あれは非常に苦しいですか、  
**飯田** メデイカのやつてゐるのは、結局レースの一番苦しい時の恰好をやつてゐるので宜いぢやないかと思ひます。  
**阪上** ボールを持つたり板を持つたりしますと、ちよつと觸る程度に持つて居れば宜いが、それに力を入れ過ぎてしまふと、結局ボールに乗掛つたり、バタ足をやつて板の上に乗掛つたりします。足なり身體の形が普段泳いでゐる時と變つてよくないのぢやないかと思ひます。  
**野田** 呼吸を助けるか、呼吸の出来る程度に上體を浮かしてゐるやうな譯で、餘りにそれに頼らない方が宜い、出来れば手を伸べて足だけでやつた方が宜い。苦しいからホンの僅にボールなり板に觸る。  
**志村** メデイカのやり方は初は100以上續かぬですよ。合宿所にボールや板が少なかつたので、研究してやらうと思つてやつたが、足はあの方が強くなるやうな氣がします。僕のやつた經驗から行くと、毎日400位、終ひには午前午後400位です。

**阪上** バタ足は初步に戻るが、頭をつけた方が宜いぢやないか、  
**遊佐** さうね。  
**根上** ね(志村君に)メデイカ風にしてバタ足をやつた時にどうして息をしますか、  
**志村** 兩方でやります。  
**根上** 出来ますか、  
**志村** 足は泳ぐ時にローリングさせよう、あの時よりひどくなります。  
**根上** 左だと苦しくて、斯うやつた時は右の方はし易いのです。どういふ關係かと思つたが、左だと連も苦しく右の方が斯うなるから……  
**阪上** 兩方やらないと死んでしまひますよ(笑聲)  
**根上** 右だと出来ますが、左だと出来ません。  
**飯田** 寺田君、練習で良いタイムが出て居りますがその時の調子とレースの時はどうですか。  
**寺田** レースの時は少し上り氣味です。  
**飯田** オリンピック豫選の時ですか練習で1500米に19:35位出たさうですが、レースではいくらでした。  
**野田** 20:30 寺田君の泳ぎは練習の時は400も初めの泳ぎは好い。途中から泳ぎが變つてしまふ。  
**飯田** それは意識して變へるんですか。  
**寺田** 無意識です。  
**野田** へばつて身體が利かなくなると云ふんです。  
**飯田** クロールの練習が問題ですがね。どういふやうな練習をやるか、詰り一年中の練習のスケージュールみたやうなもの……  
**根上** 僕達は春まで遊んでゐて、春のうちからの練習は準備的にして、餘り春のレースや何かに調子を以て行くやうにしない。それが終ると暫くブラブラ遊んで居つて合宿をするのです。その前は一週間か二週間遊んで居ります。少し身體を休ませて居ります。夏の合宿が終ると又一週間位遊んでインターカレッヂまで全然水に入らないのです。それが宜いのか悪いのかはつきりませぬが、そんな譯でインターカレッヂが終ると又遊んで居ります。合宿の時は、朝起きて體操をやつて身體を拵へてから御飯を食べ、午前と午後二回、午前中は頑張るといふことを少なくして、午後にはうんと頑張る。  
**清川** 全合宿の期間を區切つてペースを作つて猛練習をするとかいふ計畫を立て、やりますか、最終の一週間なり十日なりロングするとか……  
**根上** ロングするといふのは三日目位です。二三日調子の揃つた時にレースまで同じやうな調子で……。記録を取るのは一週間に一度位とか、大體いつといつと決めて居ります。その間に午後はタイムを取つて居りますが、記録會の時はレースと同じやうな氣分でやります。  
**野田** オリンピックのある時に冬練習をしたりするのは、今まで通りの調子に早く戻す爲めなんです、例年春先は何にもない、早慶戦とか、三大學とか決まつたレースのある時には、毎日合宿で一週間とか二週間とかやりますね、

その時に去年位通りの調子になりますか、合宿してから途中で去年の調子がつく位ですか、

**根上** まだ分らないのですけれども、一月位で調子を戻す積りでやつたが調子が戻らなかつた。三大學の前は合宿しませぬ。

**河津** 春に強かつたら秋には弱い。

**牧野** 僕も残りシーズン先は頑張らないのです。

**根上** 同じ位頑張つてもタイムが出ないね。殊に足の関節とかいふものにしつくり来ない、この前、三大學の時の泳ぎを活動写真で見たら、何だと思つた。

**清川** 遊佐君、君なんかシーズン全部を通じて張り切つて居りますか、

**遊佐** 僕はそれが嫌ひでね、時々水を離れてしまつて入りませぬよ。さうやらなくては續かないと思ふ。その代り泳ぎ出したら一週間か十日経つたら前の年位の調子は出ませう。

**河津** シーズンオフはどんな調子で？

**遊佐** 好きなことをやります。少し身體に悪いやうなことも私は好きだつたらやるのです。冬の方は酒も呑みなければ呑みます。(笑聲)成べく張切らないやう、張切らないやうにする。他の学校の誰が張切つて練習をして居るとか、記録がどうかいふのが大嫌ひ、試合前日まで、唯のんびりして自由に遊び半分に練習して居ります。

**野田** 遊佐君が張切つてやる試合は一年にどの位ありますか、

**遊佐** 僕はインターカレッジと選手権ですね。

**河津** 一年中練習をやるのと一つの大きなゲームに對してその練習の仕方も違つて来ますね、現在の場合日本では冬練習が出来ないから、夏だけの一つの大きなゲームに對する練習といふことになる。

**遊佐** 冬練習をする必要はないのぢやないか、來年度或る程度早くからやらねばならぬといふ試合がある場合でない限りは……

**阪上** 僕は、遊佐君、根上君、牧野君、さういつた人のフォームが殆ど變らない、あれが非常な強味と思ふ。所が志村君なんかは(笑聲)始終フォームが變る。さういつた人は練習方法も相當冬なんか考へねばなるまいし、試合が済んだ直後に於ても考へて行かねばならない人かと思ひます。シーズンが済んだら遊んでしまふといふのは非常に結構な人だと思ひます。フォームの變る人は是は絶対に遊んぢやいけないので、良い調子をその儘考へて行かないと始終フォームが變る。是は自分の辛い經驗で、又一方羨しく思ふ。さういつた人はシーズン初に、フォームの良い人は固定して居つて残り變らないから直ぐ調子を戻すことの出来る可能性を持つて居る。フォームの始終變つて居る人は、餘程シーズン初め早くやらないと良いフォームにちよつと變らないといふ傾向を持つて居る。さういふ人達の練習方法といふものは變つて來るのぢやないかと思ひます。

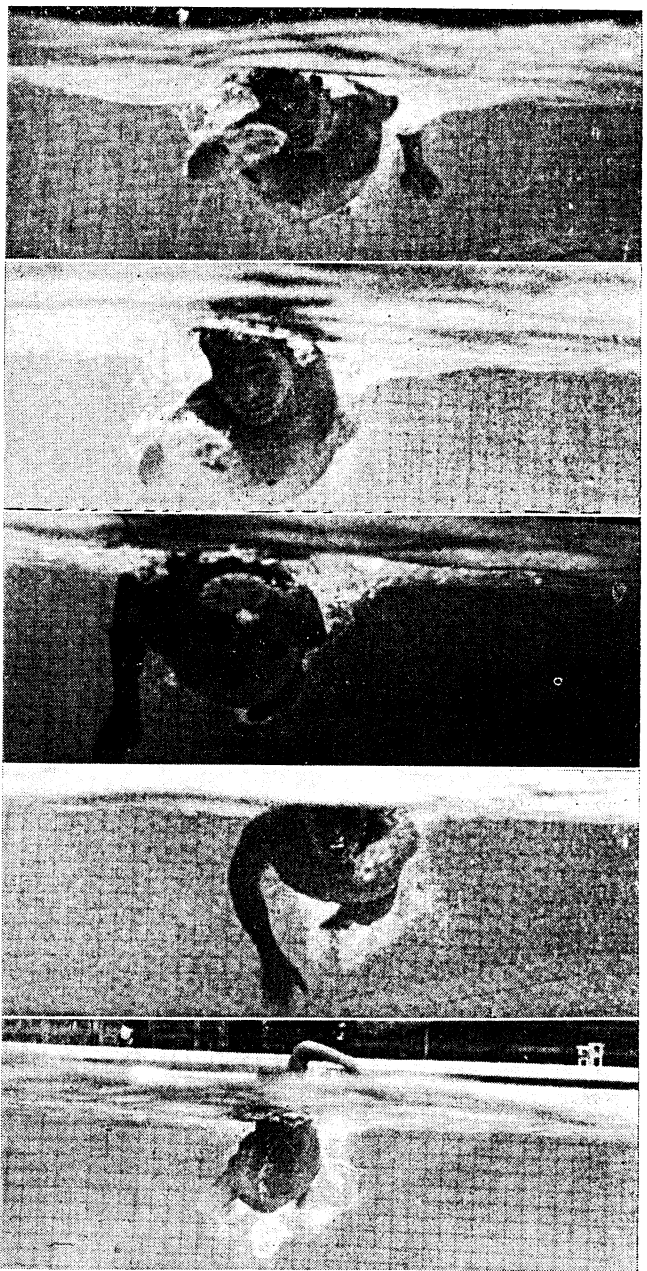
**河津** 柳田さんが言つて居りましたが、冬の間、水泳の筋肉だけを強くするといふことは出来ないから、逆筋肉を使

つたら……

**飯田** 所がね、残り逆の筋肉を使つて今度水泳の筋肉の邪魔になると困る。水泳の筋肉の補助になるやうなものは宜いけれども。水泳の筋肉が動く、又そこに同じやうなものがあつて邪魔して動くとなると困る。

**河津** 冬の間は或る程度まで身體のコンディションを巧く保つて行くことが必要だらうと思ひます。それが爲には或る軽いながらの運動をして居なければいけないと思ひます。健康その程度の運動が必要ですね。年がら年中やつてゐると運動神経が鈍るやうな気がします。運動神経に飽きができます。

**飯田** それともう一つです。本當の練習になると出来ないから、部分的の筋肉を作る練習をする必要があります。



水中写真(山村露生氏撮影)慶應プールに於て

## 平 泳 篇

### 手 の 掻 き 方

**飯田** それでは今度一つ平泳の話をお願いませう。手の掻き方から始めませう。手を出す時には両方の手をつけて出しますか、離して出しますか。

**小池** 初はつけて居りますが段々離れます。顎の下の邊ぢやないかと思ひます。

**葉室** 掻き終つて手を前に移す運動の時には両拇指はくつついて居ります。

**飯田** 小池君は前にはさうだが、この頃両手のつく場所は先方に出たやうに思へますね。

**小池** 手を捲込みますから乳の邊では手掌は上向になつて居ります。前に足で以てストロークを合した時に始めて下向きに變へる。

**清川** 上向といふのは水を抱きかゝえるやうに手を胸の方へ掻くのですね。

**小池** 斯ういふやうに橢圓をかくやうに……

**根上** ここが一番大切のやうだ。

**飯田** 手を出して掻き始めますね、それがどの邊から掻き始めますか？

**小池** 調子の良い時はすぐ掻き始めますが、調子の悪い時は左右に少し離れてからやります。

**葉室** 伸ばした手を又くつつと伸ばして左右に少し開きます。すると一番よく手が遠くの方から掻けるといふことになるのぢやないかと思ひます。

**飯田** 遠くの方から掻けるといふが結局初の所はさう大して進行に關係しないのぢやないか、もつと左右に開いた邊に來てから効くのでせう。

**葉室** 自分でその場考へてやつて居りますと、その方が得のやうに思ひます。

**飯田** 自己満足ぢやないか、

**葉室** それが本當ぢやないかと思ひます。

**阪上** 小池君がオリンピックの合宿の時に古莊君にコーチして呉れましたね。あの時に、手を伸ばす時に肩をうんと窄める、斯う言つた。あれと葉室君の言つて居るのと同じぢやないか。

**葉室** さうなりますね。

**飯田** 肩を窄めると抵抗が非常に少なくなる、流線型になる(笑聲)。

**根上** 小池君は手が伸びた時に肘の處が引込んで居るぢやないか、

**小池** さうなんです。子供の時に手を挫いたので、手をの

ばすとさうなるのです。

**飯田** 挫かない人でも關節の柔かい人は肘が凹むやうになる。海軍の兵隊さんなんかさうはならないが、子供の時からやつて居る人はさうなります。

**小池** やはりこゝら邊から掻き始め手を丸める直前位が一番手としてのスピードが出るのぢやないかと思ひます。

**河津** スピードがついた時は違つて來るでせう。

**飯田** 平泳は足でスピードをつけてその間を手で行くんですから、殆ど違ふですよ、手の掻き方が後れると両手が離れるとどきに先の方で水をキヤツチしてしまふ、スピードがついて手が早く掻き出すと後の方に引掛るやうになる。それから手を伸した時は足が伸びて居ますか、両方の足のくつつく時はどの邊です？

**小池** 足の蹴り合せた時、手を掻き始める時が餘程むづかしいのです。手に一番力が入つた時を足を引く時ぢやないかと思ひます、足が左右合する時、ぶち合の時は手は伸びて居りますね。

**葉室** 僕のは足の蹴り了つた時手をもう一度伸ばして居ります。眞直に斯う伸びて居るやつをそれをもう一度伸し左右に開きます。僕は蹴り了つたのと手を掻き始めるのと一緒になる。

**伊藤** 僕も葉室君と同じで左右を打ち合せない。足が伸び蹴り了つた時に左右がつくと直に離れてしまう癖がある。

**小池** 伊藤君のは手を掻くのは僕達より早いね。

**伊藤** 早いといふと、

**小池** すうと足で蹴つたスピードで十分伸びないで手を掻く。それが特長だけれどもね。

**飯田** 小池君は、前には手を相當早く掻き始めたが段々手の掻き始めが遅れて來たが……

**小池** 泳ぎが大きくなつた。

**飯田** 手が應へはしませぬか、手に強い感じはしませぬか。

**小池** 手は餘程強いです。

**飯田** 自分で手を掻いてるなといふ感ずがしますが、

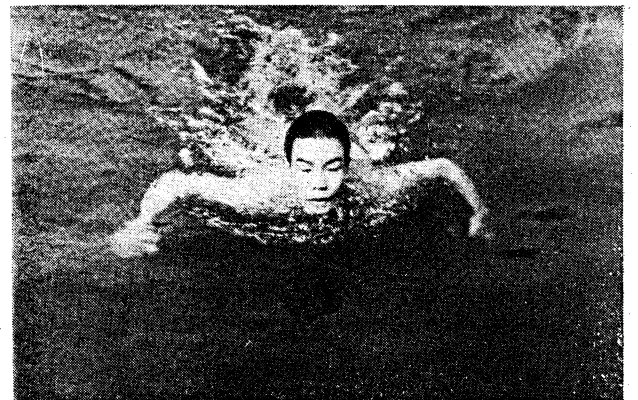
**小池** するんです。

**飯田** 手の方が先にへたばりはしませぬか、

**小池** へバル時は全部へばります。

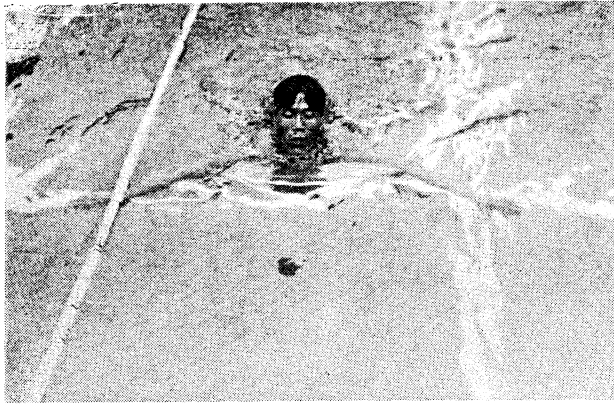
**飯田** 手だけへバルといふことはないですか、

**小池** ええ。



手を胸の下にまきこんで(小池君)





鶴田君の泳ぎ

**葉室** 結局一番調子の乗って居る時は手が伸びてからもう一度伸ばす。他人のを見るとあれをもつと伸ばしたら水がかかるなと自分で思ふのです。

**飯田** それから脚の問題ですが、足の縮め具合はどういふ風にしますか、足が合つてから縮める時、踵をつけて縮めますか、

**葉室** 別につける必要はない、一番自然に引つけることが宜いのぢやないか、無理に踵を引つけて蹴り了つた時に形を變へるのは悪いと思ひますね。

**飯田** 強いてお終ひまでつけてやるのではなく、初はつく位の程度に足が合つて縮めてやるのだらうと思ひますが……

**葉室** 蹴ってしまった足の先からつきます。踵をつけるとかは全然意識しないで引つけます。

**飯田** 膝は相當開いて居りますか、

**葉室** 餘り開いて居りませぬ。

**飯田** 小池君はどうですか、

**小池** 膝の方向は眞横でも眞下でもない中間です。足が曲つてフォームが崩れて居る時は踵を全部合して引きます。

**飯田** 引いて来てから脛を開ける動作をしないで、キツクに移りますか、引いて来た時は膝が離れて兩脛が進行方向より内側へ向いて居ますね、之を脛を外に出すやうな運動をしてから蹴るか、それともその儘キツクに移りながら開けて行くのか……

**小池** 別に意識しないで、それは自然にやつて居ります。

**飯田** その足を伸ばしてそれから寄せるやうにしますか、

**小池** キツクで股を押して水を挟んで、押すと挟むのは普通にやりますが、足は踵が着いて爪先は離れて居る踵だけをくつつける。

**飯田** それは靜浦で小堀流の泳ぎをやつたでせう、その時にそんなやうなやり方をやつたのですか、

**小池** そんなことはありません。

**飯田** あれとは全然別ですか、

**小池** エ、。

**飯田** 小堀流の小堀平七さんがやつて居る蛙足は普通のと違つてゐる。あゝいふやうなのは教はらなかつたのですか

**小池** ちよつと觀海流の變つたやうなものです。

**葉室** 僕が中等學校の三年頃までやつたのは、蹴り了つた時、足の間が五寸位あいて居る。今よく考へて見ますと一番足がきいた時といふのは殆ど足先が踵から少し離れて、

足先がすれすれになる位まで合つて来る。足で水のキャッチの仕方が良い時はそこまで来る。キャッチの仕方の悪い時は蹴つてしまつて、つかなくなつてしまふ。普通の時はぐつと合はせる練習をやつて居ります。結局レースの時なんかここまでぐつと力をつけて居ります。

**飯田** やはり最後をびつたりと合はせるのが一番宜いと思ひますか、

**小池** 僕はさう思つて居ります。

**葉室** 僕はびつたりと合せるより踏む位の所で力を使つてしまふ。足で水を押すのが、足でウンと引つけてしまつたんでは水の押し方が違ふ。又足が離れた儘で、それ以上もう一つの別の力で足を挟むのでなく初から蹴つてしまつて、足先がすれすれになる所で水の蹴りが終つた時が一番よくきいて居るのぢやないかと思ひます。

**飯田** 伊藤君のは？

**伊藤** 蹴つてしまつてからパツと開く癖がある。注意しても直らない。意識しても離れる。

**飯田** 一尺位ですか、

**伊藤** 五寸位です。

**飯田** 初からつかないのぢやないか、

**伊藤** 幾分つくことはつきますが、離れてしまふ。

**飯田** 葉室君、水を蹴つて居るのは、足の裏ですか、甲ですか、

**葉室** 内側全體ですね。僕は結局このまゝ斯うやつたんでは損をするのぢやないか、自分でもやつて見ますと足が水に少ししか掛らぬ、引つけてぐんとやるのが一番有効に……

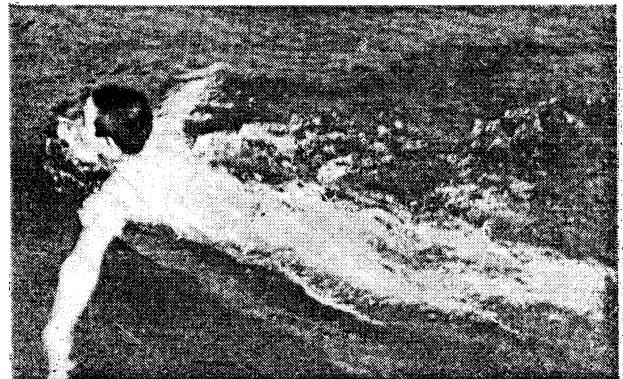
**飯田** ラーデマツヘルのやつは足を縮めてから左右に開いてのばしてその足を大きく丸くぐんと持つて行く。是は逆も素晴らしいものですよ。片方の足は足の甲を使ふやうになる。あゝいふのは日本にはない、足を左右に踏み伸ばしてそれから圓を畫いて合せる。

**清川** 鶴田さんはさうぢやないですか、

**飯田** いや違ひます。鶴田君のはラーデマツヘルのに比べるとむしろ踏む方のキツだ。

**葉室** 足に注意してやつて居りますと足先が大きく圓を畫かない時は自分が參つてしまふ。水をよく蹴つたのは蹴つても……

**飯田** 水を小さく挟んでしまふのですね。早道を通るのだね。



手と足の動作を頭から見る(小池君)

葉室 さうです。

飯田 イルデフオンゾの泳ぎはどうでせう、手を後の方まで掻きますね。あゝいふのはどうでせうね。

小池 別に悪くないと思ひますがね。

飯田 けれども日本の人がさういふやうにやつたらどうかといふやうな考、調子がまるで違ひますね。

小池 やつて出来ないことはないと思ひます。

### バターフライをどう思う

飯田 それでは今度はバターフライの問題です。バターフライに就てはどういふ風に考へてますか、

伊藤 バターフライはイルデフオンゾが似て居りますね。上に手を出さないだけぢやないですか、

飯田 立つから手のピッチが早くなつて来る。

葉室 バターフライといふやつは多分力があつてもつと良いフォームでやつたら良いタイムが出るのぢやないか、

飯田 手を返すのは水の上にするから抵抗が少ない、その點がある、今のは上に飛上つてどんと落ちる。あれに損をして居ると思ふ。

小池 バターフライの五十メートルで一番良いダツシユレコードはどの位ですか、

飯田 32.4。

小池 32秒臺だつたらバターフライはそんなに早いことはないと思ひます。僕は32.4は行つたことがある。別にダツシユにそんなに違はないものを長いことやつてへバルなら眞似する必要はない、泳ぎにスピードがあるならなんだが、さうスピードがないやうに思ひますが、ありますかね

飯田 唯ね下手な者がやると早く出来る。泳ぎが下手でもあれなら出来るといふのです。

根上 動揺が無くなればスピードが出るのぢやないか、ヒギンスといふのは巧いよ。

飯田 ケーズレーの方が巧いでせう。

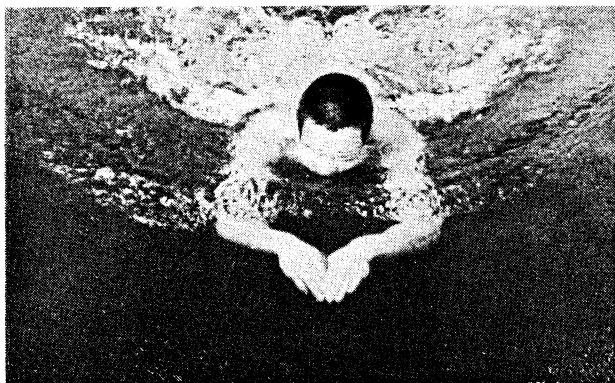
根上 ヒギンスは綺麗ですね。

飯田 綺麗といふのは間が長くて潜るのも大きいからですヒギンスの方はピッチが上らないと思ふ。

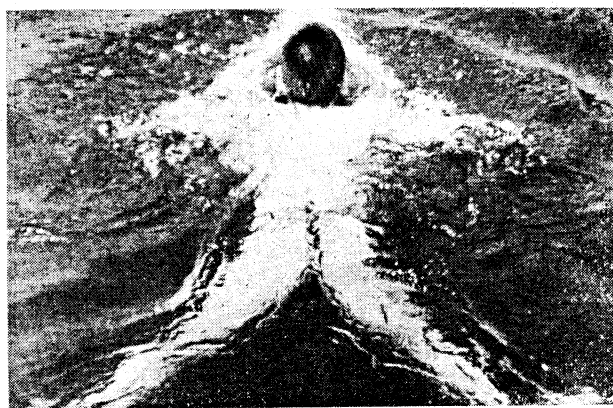
根上 手を綺麗に持つて行きますね。

飯田 伊藤君もやつたね。

伊藤 駄目でした。僕等がやるとバターフライの方が速い、ダツシユがね、普通良いのは一番良いので50米が34.0バターフライだと33秒出た。



小池君の手を伸ばすところ



手と足との關係(小池君)

飯田 へバリ方はどうですか、

伊藤 バターフライはへバリます。

### ターンとタツチについて

飯田 プレストのターンは別にむづかしい所はないですか、

葉室 タツチの距離で違ひますね、足で蹴つてつくのと、足を蹴らないでつくのと……

飯田 どんな時分にタツチした方が宜いですか、

葉室 手が伸びた時つくのが一番やり易いと思ふ。

飯田 身體のスピードがある時にね。

小池 ターンに就ては言ふことがあるのだがね。いつも叱られて困る。松澤さんなんか言ふと、身體を十分寄せてついて溝を擱んで廻つて蹴れと云ふが、何も擱む必要はない手が前へ出た時に、少しつかない前でも宜い、手先を下へ下げると身體が前に伸びる、そこで手先がタツチしてその時にくつと廻れる、擱んで引張つては身體が上へ上る、手は割合に下の方につく方が工合が非常に良いんだが、然しこの頃は握つて居ります。

飯田 握る必要はないでせうね。タツチがはつきりしないと困る問題ぢやないか、

小池 タツチをあつさりつくやうにすれば宜いですがね。(笑聲)さうすれば一尺位まで離れてゐても綺麗に折返しがやれます。足の蹴り出しに影響はない。

飯田 もう少し浅い所でやつたらどうですか、

小池 いや今度は持ちますよ。

葉室 僕は手をうんと伸ばして、手の長さを利用してやります。

飯田 うんと伸ばしたらどうですか、足の蹴りが弱くなるから……

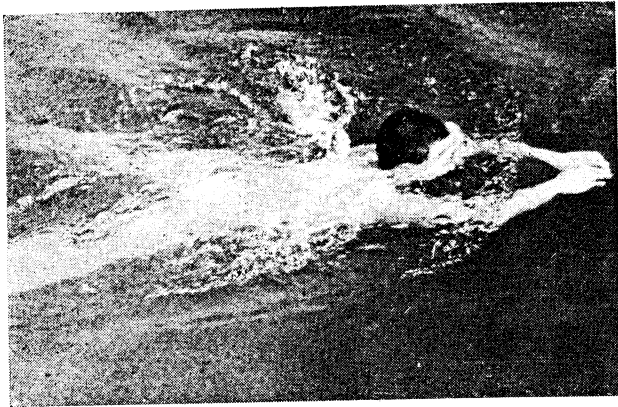
葉室 身體を引つけるのです。

伊藤 廻つたら尻が近くなるですね、

飯田 無論近くなるけれども、さつき葉室君が言つたやうにスピードがある時にタツチするといふことが大切だ。

葉室 所が手をもう一度掻くといふことは損なんです。松澤さんからタツチの時にもう一度掻いてやれと言はれますが、よく考へて見るとどうしても損なんです。一度足が蹴り了つて居るんですから頭を入れて手を伸ばしてついた方が宜いと思ひます。

小池 びつたりとついたんなら宜い、それに足りない時で



手が伸びたとコス(小池君)

も少し頭を前につけて無理に身體を伸ばさしてつけます。ターンに苦勞したことはないが、タッチの問題だけで怒られて居るのです。

**飯田** タッチの問題でも小池君のタッチは競技會で問題になつたことがある。

**田畑** タッチはいつでもさうだ、貴賓席の上から見ても分る。くつついてゐない、本當言ふとつくんだけれども、指先が一寸觸れただけぢや駄目なんだ。多少ついたといふことを認められる程度で、やらなくつちや幾ら速くてもタッチしないと審判されても仕方ない。

**飯田** 獨逸のやつはバターフライ式にターンをやりませうね。あれなんか手も手のタッチをはつきりさせる爲ぢやないかね。掴まへて引張るといふことは必要ないもんだが、はつきり水面に近く上でタッチするといふことは必要と思ふ。

**野田** ロサアンゼルスの際に鶴田君が言はれたが、ついたら直ぐ左手を離す、右手は餘程よくつくと言つて居つた。

**小池** 鶴田さんのタッチはつくと一緒に廻るといふ。松澤さんに怒られるけれども、あれは間違ひだと言つて居つた。鶴田さんは、つくと一緒に斯う廻る、一方の手先は先について、他方は遅れるやうに見える。

**飯田** 今度國際規則の解釋が變つて同時にさへ手先がつけば斜になつても宜いといふことになつた。前の規則ではいけないが今度はさうなつて居る。

**野田** プレストの場合ターニングして蹴る時に横になつて蹴る、あゝいふのはどうですか、

**葉室** 少しは斜になつて居る。

**小池** 足がびつこになつたりするのは失格にならないのですか、

**飯田** 少し位ならならんでせう

**小池** どの程度でせう？

**田畑** ラーデマツヘルのあの程度なら宜いのだ、

**飯田** 詰り右足は、足の裏で踏んで、左足は足の甲で水を扇つて居る様に見える場合でも左右對照があまり崩れなければ問題にならない。

**小池** 中學校時代は足なんか全然曲らなかつた、この頃どうしても曲ります。

**飯田** 沼商時代もあつた。身體が變に曲つて……

**小池** この頃は殊にひどい、それから横を見るのはどんな

程度ですか、

**飯田** 始終横ばかり見てゐてはいけないが、横を向いて直すのは何等問題にはならないと思ふ。——葉室君は手が弱いやうですが、手を強くすることに就て何かやつて居りますか、

**葉室** 手だけで泳いで居りますよ。

**小池** 手は餘り強くならなくても宜いよ。(笑聲)

**伊藤** 兎に角泳ぎは全然違ふやうですね。

**小池** 葉室君の泳ぎは上だけれども、それで綺麗に見えるので、すうつと滑るやうに見える。

**伊藤** 輕さうにすうつと行くやうに見えますね。

**小池** 僕もあゝいふ時代があつたけれどもね。(笑聲)

**飯田** 葉室君は去年の後半になつて變つた。前には雄大な手だつたが、今度は綺麗に小さくなつた。

**葉室** 今度はラストのピッチの上げ方など研究して見たんです。手の力を強くするといふことはいつでも氣をつけて練習をして居ります。

**飯田** プレストの二百のペースはどういふ風にしますか、

**小池** 日米對抗の時はどうしてもラストをへばると見て、初めの100を1:15.0で入らうと思つたのです。1:15.0に入れたけれども、ラストはへたバツた。然しいつもとよりタイムが良い。前の年よりは少しは上つて居る。來年は1:13.0で入らうと思ひます。少し位ラストがへばつても行くのぢやないかと思ふ。

**葉室** 100までは力の調子でやつて居ります。日米の豫選のラストに少し詰められて却てタイムはさうでもなかつたが、無理をしたんです。それでよく考へて見たら、今まで少し力をセーブし過ぎて居たやうです。結局150のターンをしまつてまだ飛ばせなかつた。150のターンをして20メートルを行つた頃からやつてゐた。インターカレッツヂの時は、100のターンをして少し行つてふつ飛ばし始めた。結局その方が自分の力を200メートルの間に全部使ふといふことが出來た。

### プレストの息

**飯田** プレストの息はどういふ時にしますか、

**小池** 首を上げて直ぐします。

**飯田** いつ首を上げます。

**小池** 手が一番水にかゝる時に。

**飯田** 開いた時分ですか、

**小池** 手を搔いて、手に力が一杯入つて身體が頭の前に伸びるやうになります。あの時に息をします。

**飯田** 昔のだと手を前に出して水を押へて直ぐする。それが後の方に變つて來ましたね。

**葉室** 僕は足を蹴つたら頭が浮いて居りますが、ゆつくりして居ります。足を蹴つて手が伸びて頭を上げて、それから手を搔き始める。

**飯田** それでは水の上を浮いて行くやうになりますね。——伊藤君はどこで息をしますか、

**伊藤** やはり手のキヤッチが一番入つた所でホツと……幾分か早いのですが……

## ● 背 泳 篇 ●

**飯田** それでは今度は一つ背泳に移りませう。背泳の手の入れ方の問題です。どこら邊が一番有利か、

**清川** やはり肩の線よりか幾分外側ですね、河津 どう思ふ？

**河津** 理想的なのは、一番有効な所は？ まあ45度位からでせう、進行方向と45度との丁度真中の所に手を入れる。

**飯田** 20—30度邊ですね。

**河津** さうです、その邊がびつたり入りますね、それをやるのが一番理想的だと思います。

**飯田** 見てゐる方から言ふと、何だか5度か10度、精々行つてその邊位にしか見えませんね。

**河津** 一生懸命やつて居る積りですが……側から見るとなんですが、當人に取つて見ると逆も一生懸命で、フォームはさう無暗に崩されない。

**飯田** 今までのを維持して行けばね。

**河津** 今までの先入感がありますから、それを徐々にしなければ、……悪くなつたからといつて急に直すといふことはむづかしい、1寸動かしても5寸以上動かしたといふやうな感じがします。

**清川** 理想はやはり20—30度でせうね。

**飯田** 手は浅く搔くのが良いか、深く搔くのが良いか、

**清川** 僕はどつちかといふと浅く搔く方が良いと思ふ。

**河津** 出来れば浅い方が宜しいと思ふ。

**飯田** ロールしない方が宜いですか、

**河津** 多少ロールしますから……

**清川** 谷口君のは割合深く入つて居るよ。

**田畑** 學問上はどうですか。(笑聲)

**飯田** 少し深い方が宜いでせうね、あまり浅いと搔くのは樂だが効かないから相當の深さまで行かなくちや……秋吉君はどの邊に入れて居りますか、

**秋吉** 少し自分では内に入り過ぎて居ると思ひます。

**飯田** ピッチを非常に早くして泳ぐ時がありますね。

**秋吉** あの時はいくぶん外へ抜けるやうになります。

**飯田** あの時水をよく掴んで居ないのぢやないですか、手の甲の方へ、後の方へ水の泡がついて、それで搔いて居るやうにも見えますが、水をよく掴まないのぢやないかと思ひます。

**河津** 秋吉君のは手を抜き過ぎるのぢやないですか、

**秋吉** さういふ傾向があります。水をどうしてキヤツチして宜いか分らないのです。

**飯田** ドライスデールがやつて居つたやうな手の入れ方が宜いのですね。

**秋吉** 上からやつたらピッチが上らないですね。

**飯田** だからその間の時間が損だらうと思ひます。

**河津** ドライスデールのはタリスのクロールの逆みたやうなものです。

**飯上** バツクぢや清川君と河津君と同じ様な気がします。最近の泳ぎは又違つて居る。谷口君の泳ぎは手を眞直に伸ばし切りです。清川君は濠洲で問題になつたリラクセーションあゝいふことは意識してやつて居るのですか、

**清川** オリンピック當時の泳ぎでは意識してやつて居た。リラクセーションといつても疲労を防ぐといふことでやつて居ります。

**飯上** どつちが良いか……

**根上** 力を抜いた時はその方が宜いだらう、ドライスデールの泳ぎは僕達には出来ないのだが、力を抜いた方が宜い

**飯上** 手は伸び切りでは絶対に餘裕といふか、休めないといふ譯ですね、

**根上** タリスみたいな泳ぎで手を眞直にして行くといふやうなものでないですか、

**谷口** 力を抜いて居る方が樂だと思ひます。

**飯田** 唯持つて行くのに伸ばしてやると力率が非常に大きいので無駄な仕事をしなくちやならない、小さく持つて行けばエネルギーの損失が少ないといふことになる。手の掻き終りの方はどうしますか、

**清川** ぐつと腿にぶつけるやうにして居ります。そこで斯うなつて乗かかつて來ます。

**飯田** 返して出す？

**谷口** 僕は手を搔く時に手掌が身體の中心線に成べく平行に動くやうに搔いて居ります。普通手で搔く形は扇型になりますね、それを成べく三角形になるやうに……

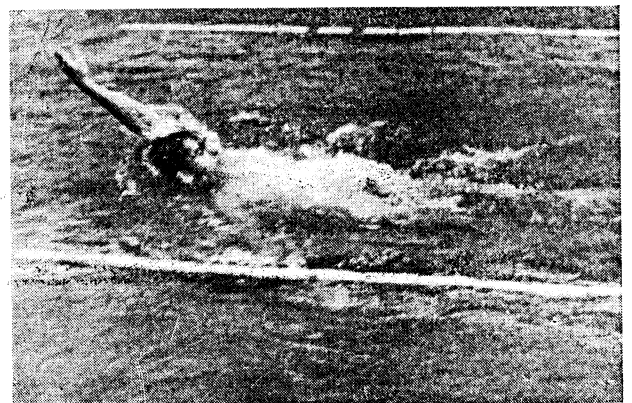
**飯田** 掌で身體の線に平行に搔くやうに？

**谷口** さうです。

**河津** 僕のはフィニッシュはない、水を掴んだ所から一樣に持つて行き平均に力が入つて居ります。その中間に抜いてしまふ、

**飯田** 足はどういふ風にしてやりますか、膝の曲り程度は……

**清川** 僕は膝よりは足首を下へ折るやうに、足の甲で後方



へ押すやうに……今までは甲を上斜に蹴り上げて居りましたが、この頃は斯う足の甲で真直に水を押しやる積りでやれば……

**飯田** 膝を餘り曲げないでね、？

**清川** エ、。

**飯田** バツクの足はシックス・ビート(六打)になるのですか。

**河津** クロールストロークの逆なんです、手を振り上げる時に力が入つて居ります。右手の力を持つて行く時に右の足は上へ蹴つて居る、右手を入れる時に足は上へ蹴上げて居ります。

**飯田** 足の要點はどうでせう、バツクの足の要點は……うつかりすると膝ばかりガクガクして……

**清川** 膝が水の表面に出たら駄目です。

**河津** 僕は腿のつけ根とか、足のつけ根とか、力を抜いて居る。足首を和らげて、理想的に言へば足首を真直にしなければならぬ、或る瞬間には力が抜けたり入つたりする。水を挟む瞬間は力が入るけれども、成るべく足の力を抜いて真直にした方が宜いぢやないかと思ひます。

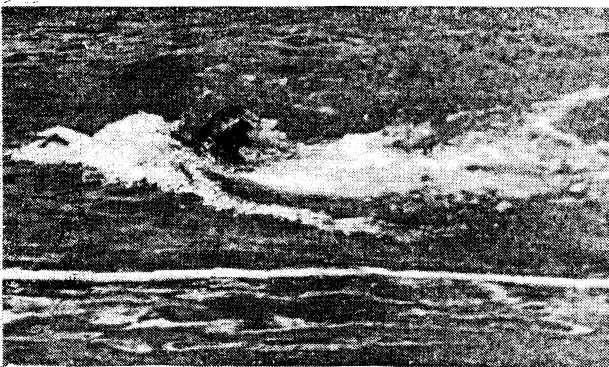
**清川** 僕はツマ先へ力を入れて居ります。水を挟まずに真直に押しやるやうな氣持でやつて居ります。

**飯田** キーフアーは横の方にボートのオールのやうに低くもつて入れてあるが、さういふ様なやつを誰か試みた人がありましたね。

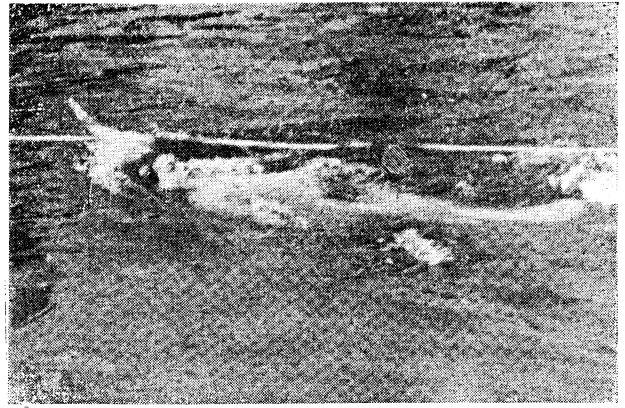
**清川** 明がやつて居ります。手の入る度合は十度位になりますか、神宮競技の時やつてみました。練習の時には工合よくやつて居りますが、レースの時は丁度四十五度位になつて居ますね。あれはやつて見たら宜いぢやないかと思ひます。僕も六月頃やつて見まして非常に良かつた。あのフォームで十秒平氣で切れた。然し足と手のコンビネーションが巧く行かない。良いことは非常に良いと思ひます。手がするする水の中を空に通つてしまふことになりますから、一方の手を他方のそれにタイミングを合して待つて居れば宜いでせうね、入れて直ぐキャッチして動かさうとすると空滑りします。

**飯田** 身體にスピードがついてあるから手にはあまり引懸らない。空滑りと感じる位で宜いぢやないですか、

**河津** キーフアーの良いのは大きいのが良いと思つて居る。片方の手は大きく水を擱んでその水を下に押へつける。



手先に注意(ドライスデール)



入江氏の泳ぎ

足は幅の廣い非常に良い身體をして居る……

**飯田** 伯林でキーフアーを見たが、身體だけで泳いで居るといふ人がある。さういふやうな詰り技巧が無いやうな荒削の泳ぎなんです。テクニクを入れない。

**河津** ドライスデールの話ではキーフアーは手を曲げて持つて行つて、バツト伸ばして入れると言つて居つた。横のやつはやるけれども、曲げて持つて行つてから……

**阪上** 早稲田の吉田君、あの人の泳ぎは非常にピツチが遅いんですね。いくら上げやうと思つても上らない。それから泳ぎをじつと見るとデグザツグに泳いで居る。左手を入れた時に手を入れた方に曲り、右手を入れた時はそつちの方に寄つて行く。

**河津** それはフィニツシュが下の方ぢやないかと思ふ。さういつた所が原因して居るのぢやないか、そこが吉田の特長であり缺點ではないかと思ひます。僕は吉田君の特長はフィニツシュは下の方で、泳ぎは大きい方が宜いぢやないかと思ひます。

**阪上** 手の入れ方は清川君、河津君に大體似て居るやうに思ひます。

**飯田** では、オリンピックのバツクの豫想はどうですか、

**清川** 僕は皆が背泳界は不振だと言つて居りますけれども、この前のオリンピックの前年に比べたら反つて良いのぢやなかつたかと思ひます。

この前のオリンピック大會では鈴木河津入江清川等所謂一流のスタッフが四人しかゐなかつたが、現在ではこの附近に居る人が七八人居りますから。この連中がお互に研究し合へばこの前より餘計チャンスが得られるのぢやないか、今年は一生涯懸命やらうと思つて居ります。この前よりもつと好いチャンスを狙ふのが餘計あるのぢやないかと思ふのであります。

**飯田** 次にバツクのターンの問題、どういふやうなやつが良いか、ヴェンデ・ウエーがやつたやつはどうですか、

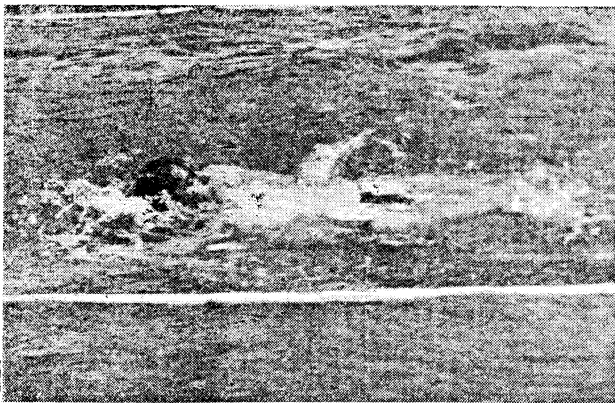
**秋吉** 早いけれども息が苦しいのです。四ヶ月やつて完全に出来たが、レースの時には使へない。

**飯田** 去年向ふの連中がやつて居つた下へ入るやうなやつ……

**河津** 殆どヴェンデ・ウエーと同じぢやないですか、

**飯田** ヴェンデ・ウエーのやつは背中を丸めて足を縮めて水平に廻つて蹴つて行くやつ……

手を水につきこんだところ(ドライストール)



**河津** 斜に一廻轉するのです。

**秋吉** 横に足を蹴上げ右へ身體を廻す。

**飯田** 去年のは廻轉の方向がちがつたです。

**清川** 僕はバツクのターンは、斯うした儘で曲げる、蔭小僧を水面すれすれにすると、丸いものを廻すことになるから速くなる。この儘蹴つたら廻轉速度も丸いものを廻すから速い。

**飯田** ヴェンデ・ウエーがやつて見せたのは水平に廻るのだが、實際水中では自分ではさういふやうにやつて廻つて居るのでせう。

**秋吉** あの方が良いのですが、呼吸が逆も苦しいのです。狼狽るせいかも知れませぬ。

**河津** 僕は何度やつても出来ませぬ。

**阪上** バツクでいつも聞きたいと思つて居りますけれども、コースに曲る時は試合では致命傷でせう、あれはどういつた方法で、河津君とか清川君はなさいますか。

**清川** この頃曲るから言ふ資格はないかも知れませぬが、いつも端壁のコースナンバーを見て居ります。河津はどう？

**河津** 両方のコースロープを見て居ると見える。曲つた場合には曲つた方の手を水の中に打込んで行く。

**谷口** 僕もロープを見て居ります。

**阪上** 谷口君はコースロープを外しますと練習は莫迦に強い、コースロープを張ると駄目なんです。

**飯田** 入江君はコースロープを肩に脊負はないと泳げなかつた(笑聲)

## 合宿練習の問題・其他

**清川** オリンピック豫選がありますが、合宿練習をしますね、さうするとこの間の日米豫選の合宿練習と同じやうになる。さうすると學生は夫々各地に分れて合宿する事になるが、それに就いて去年の成績をその儘當て嵌まるかどうか知りませぬが、去年の成績を大體見てみますと人の批評では早稲田が大體失敗したといふことになつて居る。立教は大體成功した。どうせ今年も殆ど同じ状態になつて、各大學が別れて合宿することになりませうけれども、あれはインターカレッジの合宿の場合と氣持が上に立つ人も違ふでせうね、個人々々のレースになりますから、個人の考

も違ふだらうと思ひます、丁度阪上君が居りますから、例に見ては悪いかも知れませぬが、その時の注意と云ふやうなことを聞いたなら幾分爲になるのぢやないかと思ひます。

**阪上** 詰り早稲田が日米の合宿に失敗をした、それからインターカレッジの合宿はうまい所へ持つて行つた、是がどういつた所に原因するかと云ふのでせう失敗とは必ずしも言へないけれども一般の批評から見ると早稲田は日米の時に失敗したと言はれて居る。それに特別の原因があつたが、インターカレッジのチームレースではチーム全體に重きを置いて特別の練習をしたし、日米豫選の時は個人レースだから各々本人主義を取つて各人に任かした、

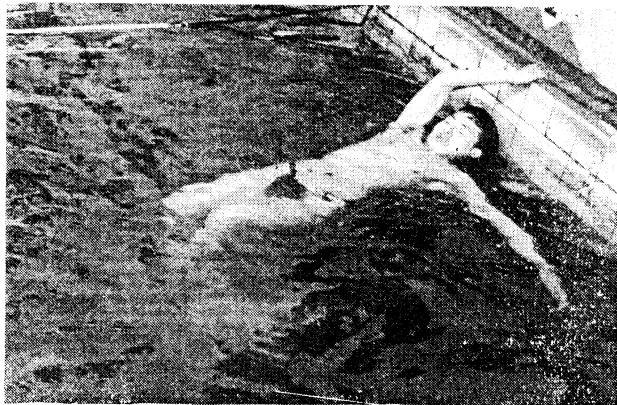
**清川** あの時もやはりスケジュールをちゃんと立てて、インターカレッジと同じやうな方法で合宿練習をやつて？

**阪上** それは日米合宿のあの場合にやはりインターカレッジと同じやうな練習方法を取つた、プールのコンディションその他の理由といふと可なり問題になる理由なのですが、さういつたことに依つて日米の時は目的が達せられなかつたといふことになる。その他の理由といふものは非常に雑多なものがあつて、この場で全部言ふ必要があるかないか知りませぬが、可なりそれは色々議論の續出する性質のあるものぢやないかと思ひます。兎に角學生として吾々一番の大きな目標はインターカレッジが目標であつた。所が試合が多くて、早慶戦、早關戦、それからインターカレッジがある。先程河津君なんか言つて居つたやうに、試合など——志村君が又出ますが、試合で記録を出す或は多少記録が悪くとも學校プールで泳ぐと非常に良い、樂だ、さういつたことが原因しますが、さういつた氣分、あの氣分は非常に重要であります、それを十分に味はふ期間が日米の合宿にはなかつたといふ僕の見るのであります。それに試合数も早稲田が多かつたといふこと。

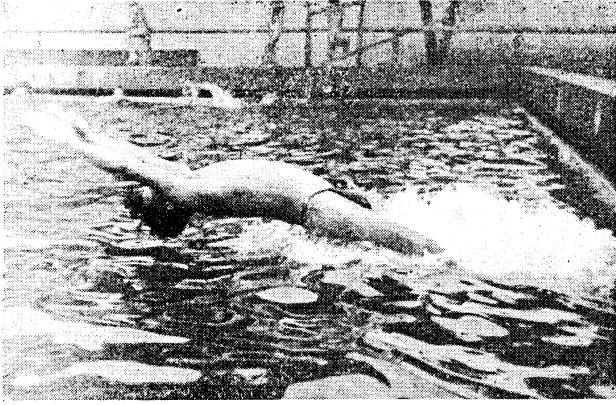
**清川** 選手權の時でも……

**阪上** 選手權の時は強い者が極端に強くなり、弱い者は極端に弱くなる。インターカレッジの時は日米の時程強い者が強くならうとしないで、チーム全體を引き上げる事に全力を盡します。今度はさういつた結果になつて居りませぬし、……

**清川** 今までインターカレッジの場合は、個人で強い人は全全引上げるまでもなく、無論優秀な可能性のある人だけ



ターンの時の手(入江君)



背泳のスタート

れども、やはり個人的にやつて行つてもその儘素質のある人は勝てちやぶぢやないですか、はつきりしませぬが…

**阪上** 可なり事實問題ぢやないですか、今まで多少スタープレーヤーに次ぐ人が必要ぢやないですかね。

**河津** 中堅選手が必要だからね。

**阪上** 兎に角早慶、早關といふやうな全力を注ぐ試合があつて、日米や日本選手権などがある時は気分から嫌氣がさして居る時です。どうもあそこでは張切れないのであります。是は考慮しなければならぬ點だと思ひます。

**田畑** 阪上君の話では日米對抗をオリンピックの前にやることはいかぬといふことのやうだが、今度のオリンピックの時にも今後ある問題で、日米對抗の前にやつて置く方が宜いか、全然止めてその翌年のオリンピックだけ目當にした方が宜いかどつちだらうか、

**阪上** 僕個人としては精神的にも肉體的にも疲労して居るのが相當あると思ふので、豫選に對して十分に秋から休養を取る積りです。

**田畑** いや、さうぢやないんだ。日米對抗をオリンピックの前にやつてはいかぬ、前の一年は夏の競技會を止める。その方が宜いか、オリンピックを目指してその前の年に日米對抗をやつて置く方が宜いかといふんだ、僕が考へるのに日本は水泳熱が盛んだが、日米對抗なども來年オリンピックに行くやうな選手の爲に主にやつた譯なんだ。普及熱といふこともあるけれどもそれは第二義的の話だから、第一義的にオリンピックの準備として、前年にオリンピックで相手として戦ふべき人間と會つてやる方が宜いか、或は前の年は大きな競技會は止めてしまつてその翌年オリンピックの爲に各々やつた方が宜いか、どつちかといふ問題なんだ。

**清川** 僕は前年にやる方が刺戟として宜いと思ひます。何故かといふと日本の水泳界はオリンピックの前の年から強くなつて翌年から三年間程強く、オリンピックの翌年から悪い、その波がオリンピックを中心にしてやつて來て居りますから…

**田畑** 大體オリンピックでもう一遍相手になるだらうと今から鬪つて置く方が全體としてのコーチも出來、合宿としての全體的の練習も出來るだらうし、直ぐ後になつて合宿の冬の練習が苦しいだらうけれどもオリンピックの時の結果論としては宜いかも知れぬね。

**河津** オリンピックの準備の爲には萬全を期する譯です、それは選手それ自身の氣持が負擔が多いからぢやないかと思はれます。

**阪上** 僕があの問題に反對したのは主な理由として、結果論を言へば、事實日本が勝つたと今考へて見ればそれが或は有効であつたといふことは言ひ得るだらう。日本が王座を占めて今度逆の結果に行つた時に大會に僕は勿論反對した立場からさう思ふし、多少その議論は捨てない譯なんですけれども、あれが定期毎年オリンピックの前に…

**田畑** 定期として今後の場合あゝいふことがあつて—君のさういふ話があつたけれども、今度やつて見て又今後もさういふ風に行くか行かぬか、準備としての話なんだ。

**阪上** あの時に一つの理由として選手の疲労が今後合宿をやつて見て果してどういふやうな影響を持つて行くかといふことをもう少し長く見る必要があるのではないか、

**田畑** 選手自身はどうだね。負けたとしてもオリンピックでぶつかるよりも、前に會つて一緒に競技會でもやつて本當に顔を知り會ひ、英語は分らなくても會つて置いた方が宜いぢやないか。

**阪上** 向ふの選手もこつちを見て置くから同じやうなことです。

**田畑** オリンピックの代表の者が日本に來て一日居つて、それが日本でやらうとも亞米利加でやらうとも競技場に行き良くなるといふことは良い。

**阪上** 日本水上聯盟の競技會として負けてもやれる譯でせうね。

**田畑** 今後も定期的にやるものかどうかといふことを考へて見る必要がある。

**遊佐** やつた方が宜いですね。

**河津** 一つの刺戟になりますから宜いと思ひますね。

**田畑** 前の年一年は已むを得ぬか、結局に於て…

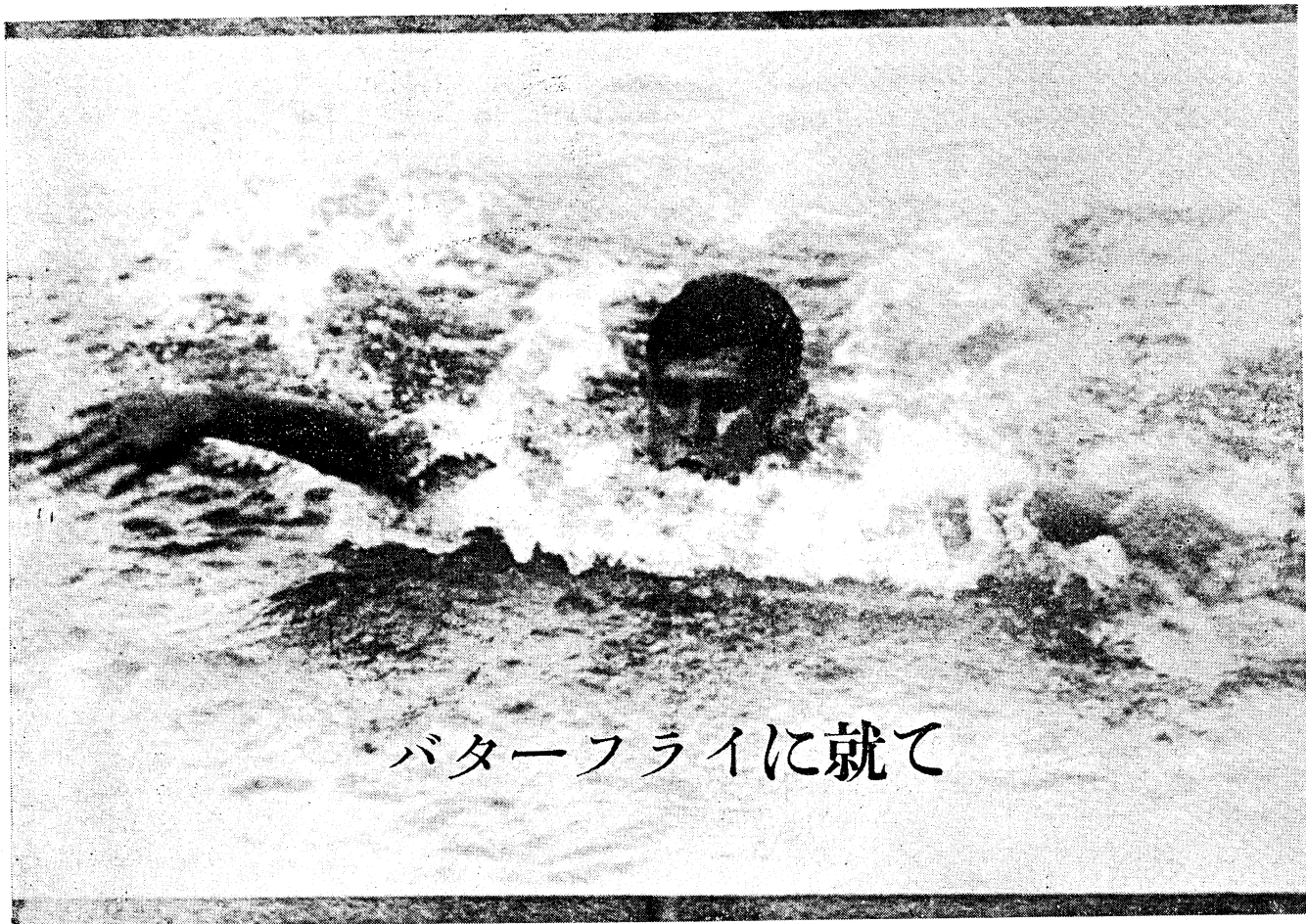
**阪上** さうなれば日米對抗はその點有利なんだけれども、日本の競技を整理して行かねばならないことぢやないか、さういつたこともやるやらないが大きな問題にならうと思ひます。

**田畑** 去年以上には出來ない、今後やるとすれば…

**阪上** 併し明治神宮大會をもつと整理して行かねば次から次へやれ無くなると思ひますね。

**牧野** やる以上は選手は日米對抗を一番良い所へ持つて行つて日米對抗に勝つやうにしなければいけない。

**田畑** それから斯ういふこともある。オリンピックの準備に對しては、歸つて來て選手權大會をやる、是がへバツて駄目だ、だから是からオリンピックの年には選手權大會も豫選會も一緒にやらう。歸つて來たらインターカレツヂからやれば宜い、學校全體のことだから氣持も別だし、個人競技をやるといふことも無理だから、選手權大會を豫選と一緒にやらう。地方豫選と共に一緒にする。この次あたりから地方豫選といふものを止めて日米豫選と一緒にしてしまへば宜いだらうと思ひます。(終)



## バターフライに就て

飯田光太郎

諸拔手平泳或は蝶々平泳と我が國で呼ばれてゐるバターフライ・プレストストロークは一昨々年來米國で研究されて來たものであるが日米戰に於て米國の平泳トリオによつて我國に於ける最初の實演を見た。

三人の中でヒギンスが一番古くからやつてゐて既に25碼水泳で100米1:11.8の世界記録を作つてゐる。然し泳ぎ方としてはケズレーの方が進んでゐる。ケズレーは來朝以來ぐんぐん強くなつて行つてヒギンス以上の實力となつた。ヒギンスは力で泳いでゐる感があるに對して、ケズレーの方は調子で泳いでゐる。未だ今日のバターフライの泳ぎ方はどうやればよいのか結論がついてゐない。今日200米には不向きであるとしても既に長水路で100米迄漕ぎつけたのであるから早晚200米まで征服されるであらう。

國際水泳聯盟では本年のベルリン・オリンピックまでは使用を許すこととして、以後はベルリンで開かれるFINAの總會の決議によつて決定することになつてゐる。之に關して英獨佛の意向は次の通りである。

**英國** では既に「手を前に出す時に水上に出す」のは同國の競技規則違反すると決定してゐる。

**獨逸** の名譽主事は云ふ。「バターフライ平泳は未だ獨逸に現はれない。然しジータスなぞの二三の泳者は短距離はやれると云つてゐる。自分は米國の指導者と同意見で100碼以上は疲れすぎと思ふ。オリンピックの200米には適してゐない。今後の發達によつて泳ぎきる様になるかも知れない。何にしても今日ドイツで泳ぎ方をバターフライに換

へたものは無い。正統的平泳が弘く用ゐられてゐる。ジータスが200米2:42.4の世界記録を作つたのも舊式で泳いでゐる。」

**佛國** FINAの前會長ドリニーは語る。「新泳法はフランスでは用ゐられてゐない。フランスでは正統平泳が競技者間に依然信頼を得てゐる。自分は新泳法はスピードはあるが舊泳法に勝るものとは考へない。FINAではベルリンで開かれる次回の總會に於て國際競技に使用することを禁止し、平泳に於ける正統的な手の動し方を固執することゝならう。

**米國** に於ける意見として、最後に、アメリカ女子水泳選手のコーチである L. de B. Handley の「平泳に於ける新發明」と題する研究を紹介しよう。

最近、アメリカ人によつて平泳に導入された破天荒の新發明は從來認められてゐたこの泳法の標準的な形式を、根底から變革するに至つた。それで、アメリカ及びその他の諸國に於ける水泳界の權威者達は、今や、國際水泳聯盟が、威嚴ある態度を以て、起ちそこに生じた様の變化を、解消せしめるのみならず、すすんで將來、この優美な正統的泳法の基本的特徴を侵すことをも、防止する規約を草し、速やかにこれを通過制定すべき時機であると信ずるに至つた。

これら批評家達の意見は次のとおりである。この泳法の特徴を明確なる規定によつて恒久的ならしむべき手段を講じない限り、平泳競技を繼續すべき有力なる理由が消失す



るに至るであらう。殊に平泳はクロール泳法に勝るところを少しも有しないことを考へればなほさらのことである。また平泳は、わづかに古典的な、由緒ある泳法と云ふものに對する、人々の尙古的な感情によつて、競泳に用ひる泳法として、今日まで保存せられて來たと云ふ。この見解は一考に値ひする。

平泳を變革するに至つた、新發明と云ふのは、一つには空中で兩腕を、前方に持つてゆくことである。この動作はどうしたことが蝶翅のやうな動作と名づけられてゐる。しかし、その不恰好で非常に力のいる苦しきやうな動作は、むしろ、傷ついたあひるがバタバタやるのに似てゐる。いま一つの特徴は、蛙足の蹴りとは、似もやらぬ一種の足の動作である。これは「魚の尾鰭」の様な、足の推進動作と云ふ先づ似つかはしい名前を頂戴してゐる。

この蝶形平泳が、正統的平泳と異なる點は、腕を空中で、前方へ持つて行く動作のみならず、水中で腕を搔く動作、足の動作及び頭の保ち方などである。

兩腕は普通の平泳の場合よりも、ずっと長い距離を搔くのである。それから、兩腕は後方に抜かれ、空中を力強く前方に振り出されるのである。

兩足は蛙足の蹴りで、縮める動作を了へるやいなや、揃つて急に、下方に向ひみじかく敏速につき伸ばされる。

兩脚を急につき伸ばすこと、これは恐らく、筋肉の自動的な反射運動であらうと思はれる。いま一つ頭を著しく下げること。この二つは兩腕を抜いて、前へ持つて行く時に、兩腕が沈むのを出来るだけ少くするのに役立つ。

蝶形平泳は非常に努力を要し、疲労し易いと云ふ印象を與へるので、専門家達のこれまでの一致した意見は、この泳法はオリンピック種目である米平泳或はそれ以上の距離には、從來の泳法よりも、斷然優れた結果をもたらす様なことはないと云ふのであつた。但しこの見解は、修正されなければならぬかもしれない。

最近ロードアイランド、プロビデンスの中學生ジョンヒギンスは、25碼プールに於て、220碼を2:44:6で泳いだ。彼はこの時最初の100碼と最後の70碼を、蝶形平泳を用ひ、100碼目から150碼目までを從來の平泳を用ひた。現在



水中に於ける動作。手と足を伸ばしたところ

[1935年5月迄]の世界記録は2:43:5である。

ヒギンスが蝶形平泳に専念してから、未だ、一年にもならないので、もし今後みつちりと練習を積めば、四肢の筋肉の發達を促して、その活動を一層効果的にし、遠からずこの泳法で、全碼を獨特の効果を減ずることなく、泳ぐことに成功して、世界記録を更新するのではなからうか。

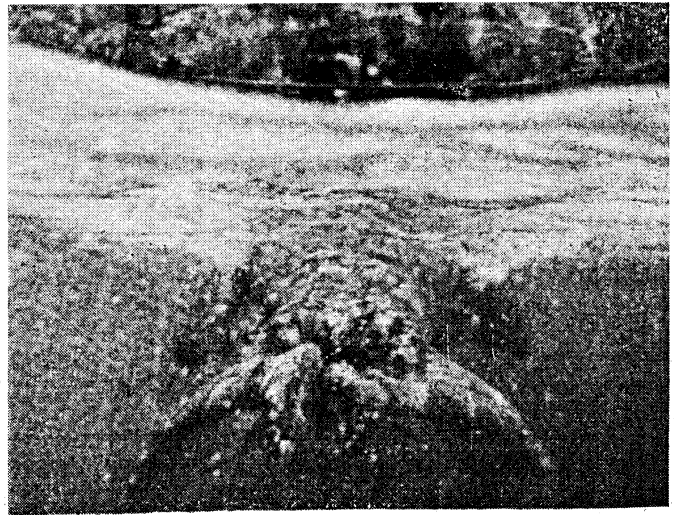
蝶形平泳が短距離に於て、驚くべきスピードを發揮すると云ふことについては幾多の實例がある、ヒギンスは公式の時計に於て、100碼を6:2で泳いで、米國記録6:4を破つた。この泳法をとり入れる以前には、68秒乃至72秒を要した幾多の平泳選手達は、今や65秒乃至 秒を記録しつゝある。

脚を魚の尾鰭の様に動かして推進する動作はアイオワ大學の學生ヂャック・ジイグのセンセショナルな泳ぎによつて、突如有名になつたものである。五月下旬、この無名の水泳家は、蝶形平泳と魚の尾鰭の様な兩脚動作を巧みに組合せた泳法で20碼、プールに於て100碼を1:02.0と云ふ驚異的記録を作つた。これは水泳に關心を持つ人達を驚倒せしめたのであつた。

魚の尾鰭の様な推進動作に於て、兩脚はクロールのバタ足と幾分似た動作をする。唯クロールでは、脚が交互に上下するのに對し、これは兩脚が同時に上下する。これによつて世界水上競技規約に觸れることを免れてゐるのである。この名前は、この動作をよく説明してゐる。即ち兩脚を同時に上下する動作は兩脚をして緩やかな波状に、恰かも魚の泳ものに似た運動を行はしめるのである。

この稿が書かれた頃にはジイグの記録が兩腕の蝶形動作と、兩脚の尾鰭動作との組合せによつてつくられた唯一の注目すべき成績である。であるからこの泳法、特に中距離泳法としての長所や、可能性について判断を下すことは、明確な價值評價の基礎となるべき豊富な事實が現れるまで、差控へるのがよからうと思はれる。

\* \* \* \* \*  
 以上は昨1935年上半に發表された意見で現在ではケーズレーが斷然強くなつてゐる。獨逸でも之を泳ぐ者が出てゐる。競泳の規則は元來英國流で競技其者に通じてゐるとして書いてあるから不文律的な事が澤山ある。之を米國風に解釋すると抜け穴はいくらでもある。



足をひきよせて(小池君)

# バタフライ式泳法論

塚原茂樹

## はしがき

バタフライ式泳法を考へた者は、日米大會で日本の平泳陣をおびやかした、ジョンビギンスだと謂はれてゐる。彼はオールネルビル・ボイスクラブの選手で、ニューヨークに於て或る外國人のバタフライ式の泳ぎを、活動のニュースで見て、ヒントを得、夫に工夫して、例のバタフライを案出して成功した者である。最近米國では彼が之を採用してからバタフライが大流行との事である(水泳三十一號清水氏米國軍印象記三十六頁)しかし、バタフライ泳法で成功したのはヒギンスに違ひあるまいが、かゝる泳法は吾々もよく見かけてゐたもので別に珍しい泳ぎではない。ただ誰もが、あんな泳ぎが平泳として許されてゐるものであつたとは氣がつかなくなつたと思ふ。實は我々日本人にとつては平泳と言ふ觀念が、それほど嚴密に解されてゐた。

然るに1935年の5月8日の國際水泳聯盟にてバタフライ泳法が規則第三十四條に違反せず、従つて其の使用は本年度のベルリン・オリムピック大會に許可される旨決定された日本に於ても既に、昨秋の神宮大會には之を試みるものが現れて來たような現状にある。外國でもイギリスを除いて、ほとんど承認されてゐる。これは規則の性質上止むを得ないものであらうが、私はこの點についてかねてより疑ひを持つ者である。果して漠然と規則第三十四條に照らしてバタフライを平泳と同様に論じて良いものであらうか。私は平泳と云ふものの特殊性からして、この變態的な泳法を根本的に批判し、検討して見たいと思ふ。

### (一) バタフライ泳法の分析

バタフライ泳法に對しては、日本の正統流が日米對抗で勝利を博してから、バタフライ恐るるに足らず、と、見くびつてゐる傾が多い。又斷片的ではあるが種々の批評にも、あまりその將來性については期待されてゐない。このことについて我々の同僚前田倍三君が、稻泳會雜誌十五號に、その將來性について有利なる研究をなして呉れた。その要點をひきぬいて見れば、「朝日スポーツの日米對抗の評に於て、飯田光太郎氏は左の如く語つてゐる『バタフライは手を戻すのに水中でやらないので抵抗が少なくてよいが、両手を同時に空中に出すために急激な荷重が生じて繼續して泳ぐに不利が多い。力の強いものを短期日で速くするには好適であるがその將來性については疑問である』と、確かに今までのブレストより疲勞することは事實だらう。體力があつて泳法のあまり好くない様な選手にはもつてこいの泳ぎだらう。丁度ブレストとクロールの中間の様な泳法で手に重壓がかゝるので特に腕の強いものには好適である。然しながら長い距離は續かないと言ふのは練習不足で、丁

度平泳の選手が背泳をやつてすぐ疲れ、長距離を相當のスピードで泳ぐのが困難であると言ふ様な理由にもとづくのではないと思ふ。(中略)又バタフライに於て面白いことは今まで平泳の選手をしてゐるものならばバタフライを使用して両手が空中に出なくなるほど疲勞してゐてもブレストに変更した時又普通のスピードが出て、定められた距離を十分泳ぎきることが出来る云々。以上の如くバタフライについて前田君は期待を持ち、更に自分の経験から百米で普通1:23位でまいるが第一回にバタフライでタイムを取つた時1:19。第二回が1:17.2。第三回が1:17.8であつたと報告してゐる。然もこれは練習らしい練習もしないで試みたもので、又背泳の中村定春君なども専門外の平泳百米が1:17と言ふ好記録を示してゐる(但しこれは早大の三十五米プール)。

こうした實證的研究は、或る程度まで、その人の個性に基くもので一概に論じ難いが、私も亦、前田君と共にバタフライ泳法の有利性について賛同したい。こうした點を今平泳とバタフライとを比較してバタフライの特質を考察して見よう。

先づ根本的な相異點は、勿論手の動作にある。平泳は掻いた手を、胸の下へまるめこんで眞すぐ水中で前へ伸すのであるが、バタフライの方は下の方から抜いて空中にふり上げて前へおろす。従つて前者は、最後まで手を掻いては再びもどす時に不利である爲、すばやく胸の下へまきこまねばならぬ。然るに後者は、その心配はない。思ひきり最後まで掻くことが出来る。こうした根本的な相異點は次の三つの特徴となつて現れる。

(一) 正統派の平泳に於ては、足が進行の主たる役をなし、むしろ手は従たる地位にある。理由は前述の如く、手が肩の邊まで來ると、すばやく、ひつこめねばならず、充分活動する餘地を與へない。然るにバタフライ泳法は反對である。今まで従たる地位にあつた手が足にとつてかわる。つまり、手は思ひきり最後まで掻くことを許されたからである。

(二) 以上の點は更に、筋肉の使用法の相異となつて現れる。先づ掻く時は、バタフライ泳法はクロールの手に似て肩のつけねの肉が一番重要であるに反して平泳では、横に水平に掻くので腕の筋が一番疲れる。手をもどす動作になると更に著しい。即ち前者にあつてはふり上げて前へおろすために肩の肉が一番使用される。之に反して平泳は前につき出す動作であるから、胸の肉が一番使用される。このことは、フリーの選手とブレストの選手が上半身だけでも、その筋肉の發達部域が異なることからしてもわかる。更に、前述した前田君の研究に、「バタフライを使用して空

中に手が上らなくなるほど疲労してゐても、ブレストに變更した時又普通のスピードが出て、定められた距離を十分泳ぎることが出来る」と言ふ、不思議な事實は、この筋肉の使用部域の相異によつて説明せねば、合理的な説明は不可能であらう。

第三にこうした點はバタフライの有利性へとみちびく。バタフライは一見したところ實に騒々しい。而も圓滑性を欠いた泳ぎである。これは人間の腕が後方には思ふように廻らないと言ふ運命的な神の攝理にもとづく。故に手を抜いて前におろすためには、いきほひ、身體を水面上に躍らせねばならぬ。又身體を水面におどらせるためには、足の力が前進するために使用せらるるより、水面にもち上げるために多く使用される様に見受けられる。そして前にのめつた身體は、波にのつた身體のごとく反動を食つて停止する様な欠點がある。これは足の動作をうまくやればかなり避けられると思ふ。然しながらこの欠點をつぐなつて餘りあるのは、バタフライの活動の自由性にある。

謂ふまでもなく、平泳と云ふ泳ぎは、前進するために、手で掻き、足で水を押す積極的動作と、再びこの動作を行はんとして足をひきよせ、或は手を前へ伸すところの、進行に反対な、謂はば消極的動作とでも云ふ二つの動作から成りたつてゐる。而してこの二つの動作が交互に行はれ、積極的動作が大なるために前進する。この點がクロール、バツクと根本的に違つた點である。そこで平泳の泳者は絶えず積極的動作を大たらしめ、消極的動作を最少ならしめる考慮がはられてゐる。然るに一般にはこの積極的動作のみに心を奪れて、消極的動作に注意があまりはられてゐない。平泳にあつてスランプが一般に悪性であり、指導に困難なのは、この消極的動作の複雑性に基く。しかるにバタフライにあつては、こうした複雑な消極的動作がない。クロールの如く、手は充分に最後まで掻けるし、進行と反対な伸ばす動作がない。自由に活動することが出来る。疲れると謂ふことは練習によつて克服できる。こうした點から見れば、幾分、バタフライが有利ではないかと惟はれる。しかし人がバタフライを用ひるか否かは、かくの如き理論ではない。實驗的な結果による。又ベルリンでバタフライが如何なる成績を納めるか、私は決して豫言者ではあり得ない。然しながら、すくなくともバタフライが有利だと見てとつた時、人はこぞつてこれを用ひるだらう。その意味で樂觀はゆるさない。或は今年あたりバタフライの横行を見るのではないかと思ふ。目下規則三十四條に反しないが故に、以上述べた如く、異なる特質を有すバタフライを平泳と同様に論じてゐる。このことが果して正當であるかについて、先づ條項を形式的に吟味し、更に平泳と云ふものの本質からして平泳と同様に論ずることの不可なることを明にしたい。

## (二) 規則三十四章の吟味

規則三十四條に平泳に關し、次の如く規定してある。

- (a) Both hands must be pushed forward together and brought backwards simultaneously.

- (b) The body must be kept perfectly on the Breast, and both shoulders in line with the surface of the water.
- (c) The feet shall be drawn up together, the knees bent and open, the movement shall be continued with a rounded and outward sweep of the feet, bringing the legs together.
- (d) When touching at the turn, or on finishing a race, the touch shall be made with both hands simultaneously,
- (e) Any competitor introducing a sidestroke movement shall be disqualified.

以上のうちで、躰が水平なることを定めた(b)及び足について規定した(c)、及びタツチ、横泳について規定した(d)(e)の規定についてはバタフライは何等疑は起り得ない(バタフライに於て足を上下に水を打つて進む魚尾狀足運動は既に理(事會に於て失格であることが決議されてゐるから異論の餘地はない)。問題は手の動作について規定された(a)についてである。

(a)項は両手を前方へ一緒に出し、後方へ同時に掻かねばならぬと規定してある。確かに文字の上からは、手を水から抜いて悪いとも、水中で伸せとも規定してない。こゝにバタフライ泳法の出現するぬけ穴がある。かゝる故に水泳聯盟でも規則違反を宣言することが不可能であつたと思ふ。之を認めなければならなかつたのも蓋し當然のことであらう。然るに、このことは更につき進んで考へねばならぬ。即ち、規則に反せずと云ふことは、バタフライが平泳であると云ふことにならない。規則が平泳と言ふものの全ての概念を包括してゐる場合には、規則に反せないものは全て、平泳なりと言ひ得る。然るに私は、この三十四條をその様な、平泳の絶對的規定に思はぬ。この規定は平泳と云ふ泳に對して後から與へられたもので、單に試合のための規約に過ぎないと思ふ。そもそもこの規定が起草される時も、恐らく、平泳と言ふ泳ぎで試合を行はしめ、その標準的な定義づけをなし、行爲の限界を明ならしめたものに過ぎないと思ふ。まして當時バタフライなどが考慮に入れなかつたことを考へるとき思ひなかばに過ぎるものがあらう。要するに、バタフライが規則に反せずと云ふことは、單に規則に違反ないと云ふ事實に過ぎない。故に國際水泳聯盟でも規則違反に非ずとは言つてゐるが、バタフライが平泳であるとは言つてない。ただ平泳の試合と一緒に許してゐるに過ぎない。これは勿論規則の不完全による。では何故に規則が不完全であるかについて平泳の本質からして次に論じて見よう。

## (二) 平泳の特殊性

平泳は特殊種目の一つである。特殊種目は自由形と異つて一定の制約の下に泳ぐことを要す。そこでは一定の限界を逸脱しては動作の自由がない。しかしその限界内に於ては自由である。即ち背泳にあつては、終始仰向になつて泳ぐと言ふことが絶對の要件であるが仰向でさえあれば良い。手がどうならうと足が空中で躍らうと問はない。しかるに平泳にあつては更に異なる。平泳では、平泳で泳ぐこと

が必要にして且充分なる要件である。三十四條はその要件の説明にすぎない。平泳と言ふのは一つの定型性を持つ。決して三十四條と云ふが如き抽象的限界内に自由が許されるのではない。この點同じ特殊種目たる背泳より更に厳格な制約のもとにある。

そもそも平泳は不完全な泳ぎである。絶えず進行を阻止する動作をとらなふ。この否定的動作も次の積極的動作の爲めに欠くことを得ないものであるが、こうした二つの動作が一定の調和關係の下になされる。手も足も左右同様に、肩も胸も水平なる均衡状態なことが、平泳の特殊性を形成する。故に平泳の本質的特性は、他のどの泳ぎにも増して、一番厳格性が要求される點にある。

この厳格性こそ、平泳の持つ宿命的なる本質である。ただ早いだけなら自由形で澤山である。一定の制約のもとにその技を競ふ點に特殊種目の存在理由がある。このことはただ百米だけ走らせるのでなく、わざわざ障害物を置いて走らせるハードル競走にも似てゐる。しかしこの厳格性をはきちがえることは注意しなければならぬ。よく、無意識に横目で見たとか手が多少不揃であつたため失格させられた様なことを聞く。しかし要はその平泳の精神に反するか否かを調べねばならぬ。これについて、チェコスロバキヤよりの質問に對して理事會は「平泳のターン及びフィニッシュに於ける両手のタッチは同様ならざるべからず但し同一の高さに於けるを要せず(水泳二十七三〇頁参照)と裁定してゐるが、平泳の厳格性よりすれば勿論許されない。しかし多少手が揃はなかつたとして、どれだけ他人より利益を得たか、或は横目でにらんだとして、どれだけスピードが早くなつたかを考へねばならぬ。勿論良いことではないがこう

したことはよくその精神からして決定せねばならない。その點で理事會の裁定は賛成である。之を要するに、平泳に二つの形はない。各人は同様の條件のもとに、平等の制約の下に試合を行ふことが必要である。こうした本質的な立場に立つて見た時バタフライの如き變態的な泳ぎは、何等形式的な等項に反しないにせよ、平泳を以て論ずるの非なるは自明のことである。既に第一の點で述べた如く、バタフライは筋肉の使用方法が違ふし、水中で手をもどすと言ふ消極的な動作を缺く。故に平泳と云ふよりクロールに近い。更に平泳をなしつつバタフライに移るが如き、平泳の統一性、調和性を無視するものはなほだしい。

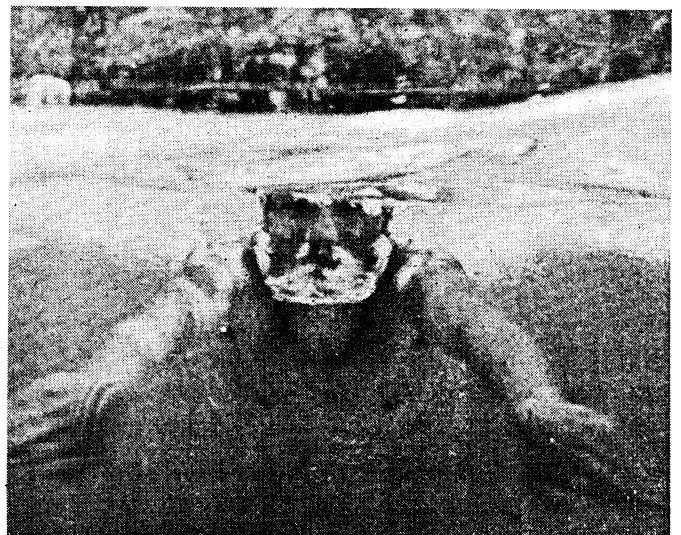
### む す び

以上の如き、平泳と言ふ特殊な精神からして、バタフライが平泳を以て目すべからざることを、ここに結論する。このことは決して國際水泳聯盟がバタフライ泳法を規則違反に非ずと宣言せるものを非難するものではない。解釋論と立法論を混同することは許されない。すくなくとも現行條規の上からは、承認せざるを得ない。それが條規の不備にもとづくことは既に指摘した。

故に残された問題は規約の改正にある。しかし既に國際水泳聯盟理事會に於ても、かゝるバタフライ泳法の發達を希望せず、従つて規則三十四條を適當に變更する様に、次の總會に對して提案することに決定されたと聞き、ここに意を強ふする次第である。

されば、平泳にとつて致命的なるバタフライの横行を阻止するため、進んでこの提案を支持したいと惟ふものである。

水中寫眞。水の中で息をはいく。水をかく時の手の先を注意(小池君)



足をひきよせ、手を胸の下にまきこまうとするところ

# 飛込を語る座談會

出席者	飯田光太郎	高階富士夫
	小柳富男(早大)	西海土孚
	紫原恒雄(日大)	水谷泰夫
	石川金繼(明大)	山内辰雄
	林慶二郎(明大)	林悦子
	杉原雪夫(慶大)	大澤禮子
	原秀夫	大澤政代

## デゲナーの飛込(ライリー, スミス, シマイカとの比較)

**飯田** それでは始めませう。先づ第一にデゲナーの飛込に就いて皆さんの得た感じを話して頂きたい。それと同時に先年來たシマイカ、スミス、ライリー(ガリツエン)なんかとの相違の點、或は似た點、さういふ所を話して頂きたい。

**高階** デゲナーに就ては雑誌「水泳」に何を得たかといふ點で大分詳しく書いたので、その蒸返しになるか知りませんが、亞米利加の飛込の良い所は、ライリーとか、シマイカとか、スミスなんかに依つて日本の飛込をやる人達にはもう殆ど知り盡されて居ると思ひます。唯あちらの選手が始終日本に居つて吾々に見せて呉れるのでなしに、二年とか三年とか間を置いて来るものですから、あそこが良いなと思つて居つた所などが年が経つと忘れて來るとか、自分のもので無くなつて來てゐる時に、さういふやうな良い人が來たので思ひ出したやうにその良い所を自分のものにして行く、さういふやうな意味がデゲナーにはあつたので別にシマイカとか、スミス以上のものを興へて呉れたといふやうなことは大してないのぢやないかと思ふのですがどうでせうか。

**原** 僕などが考へて見ると、最初にライリーが來たといふのがマア後から考へて見ると失敗といふことになるのぢやないかと思ひます。初にスミスとかシマイカとかいふ人が來て呉れて、その後でライリーが來たならばもつと日本の飛込、ダイバーの考へ方、練習の仕方も變つて來たと思ひます。最初にライリーが來たもので、何といふか飛込といふものを誤解して非常に損な練習を多くしたのぢやないかと思ひますがね。

**飯田** ライリーが正統的な飛込をしてないといふ譯ですな。

**原** さうです。デゲナーの飛込を見て居ると巧いのですけれども、吾々でも一定の練習方法に依つて練習して行け

ば、若しかしたならばあそこに到達することが出来ると思ひますが、ライリーのやつて居る飛込を見るとたゞ巧い非常に感心する併し、どうしたらあゝいふ飛込が出来るのか分らない。あの人でなくては出来ないやうな技が多過ぎて、ちよつと吾々が考へて結局ライリーといふのはダイバーの中で——世界のことは能く知りませんが——是から先もあゝいふ人は餘り出ないのぢやないかと思ひますね。

**飯田** スミス、シマイカに比べてデゲナーの方がもつと一層正統的だとピンクストンが言つて居るさうですが、その點どうですか。

**山内** 僕はライリーとか、スミスとかシマイカとかいふのは結局いま原君の言つたやうに、是はやはり飛込の歴史に關係して居りはしないかと思ひます。それは何故かといふとデゲナーが此前のオリムピツクの時に比べると、もつと正統と言ひますか、勝つ爲には斯くしなくちやならないといふ練習方法をピンクストンが非常に考へたのではないかと思ふ。ピンクストンが若しコーチするならば、ライリーにしる、シマイカにしる、スミスにしる、デゲナー式にならなくちや勝てないのぢやないかと思ひます。今度デゲナーが來たので僕なんか自分のコーチする立場から言つて、斯くしなくては優勝出來ないといふやうな目安がついたと思ひます。ライリーとかシマイカとか、スミス等がやつて來た時は、それだけ飛込界の歴史が淺かつたのぢやないかと思ひます。

**飯田** 淺かつたからどういふのですか。

**山内** 結局デゲナーまで來なくちやならなくなつた、ピンクストン自身も此前のオリムピツクの時に、デゲナーに飛ばして居る所を映畫などで見ても、上りなんかずつとオリムピツクの時の方が良く上つて居ります。それで何と云ひ

ますか失敗が多いと云ふか、狂が多いと云ふか、無理に上げるよりも、自然にもつて行つて、失敗を最も小さく、そして技に依つて綺麗さといふものを表現する氣持をピンクストーンがかなり深く考へてやつて居る。それが爲には斯ういふ方法の練習でやらなくちやならないといふことを考へて居る。

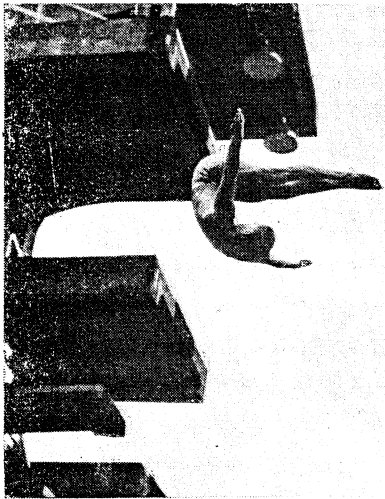
**飯田** 僕はさうは考へないで、デゲナーの飛込は大事を取つた飛込で、飛込自身の技や鮮かさとしては前に来た三人に及ばないと思ふね。

**山内** そんなことはないと思ひますね、全體の綺麗さといふものをずっと考へて居る。ライリーとかシマイカとかいふのは部分的には非常に良い所はあるけれども、全體として、つまりあの助走の第一歩から水の中に入る迄を考へるとデゲナーの方が良い様に思ひますね。

**飯田** 僕の見ただけでは平均した全體の値はデゲナーは相當持つて居る。けれども彼の飛込にはピークが無いやうな氣がしますがね。最高潮がといふものなくて平均的にずっと行つて居る。だから競技をやつた場合に失敗は少ないけれども飛込自體としては何か少し退歩したといふやうな感じがするのですがね。

**林** 確實性が無いやうな氣が致しますね。

**山内** 最初に考へた時は、今度は日本の選手と接戦するなと思つて居つたのです。最初に見た感じが……所が段々見て行くとやはり良い所がある。あゝいふ所を考へて居るのだなと感じたのです。



デゲナーの後踏切前宙返り一回(飛板)

て居るけれども、練習から見ると、随分不確實な飛込だと思ひます。

**山内** そんなことはないと思ひます。ちよつと見るとさういふ氣がしますがね、長く見て居るとさうでないですね。勝つ爲にはあゝいふ練習をしなくちやならないと思ひますね。

**高階** どういふ練習を……

**山内** 例へば踏切とか、手の振り方とか、重心を何處に置くとか、實に確實に深く考へのおよんだ飛込をやつて居ますね。

**杉原** 狙ひ所が違つて居るのぢやないですかね、ピンク

ストーン自身が言つて居るやうに、以前はアメリカの飛込の狙ひ所はワングラフルといふ所にあつた。所が彼の云ふグレースフルに變つて来た所が違つて居ると思ひますね。

**山内** その氣持は確にある。

**杉原** デゲナーの優美さといふ所は今までの人と違つた所でせうけれども、あれ以上に力強い所が出来なくちや飛込としての面白味がちよつと缺けるやうに思ひますね。

**山内** それはあるかも知れぬけれども、勝つ爲にはあゝいふ練習をさせなければならぬといふ風に感じたのです。

**原** 僕はさうは思はない、もう少し高い峰があつて良いと思ふ。ライリーとか、スミスとか、シマイカといふ人がアマターで續けて居れば、デゲナーももつと思ひ切つた飛込をする様になり、もつと巧くなつて居ると思ふ。何だかデゲナーなんか、実際にオリンピックに行つて見ないから分らないが、もつと伸びるのをあそこで止めて居るといふ感じが見えるやうな氣がします。

**山内** 僕はさうは思はないね、結局あゝいふのでなくちやならないと思ひます。

**高階** 飛板飛込の方は納得出来るけれども、高飛込の踏切になつて来ると納得ない。

**山内** それは高飛込の練習が足りないからと思はれます。飛板飛込を主にするからですね。

**飯田** マア日本でデスヂャーデンを見てゐないからなんだが、デスヂャーデンを見た眼ではデゲナーより良いといふ記憶が残つて居る。デスヂャーデンが見られないといふことは残念です。

**高階** 試合の成績だけを見ると良いやうに思ひます。練習だけを見て居ると、巧いといふやうに思へなかつた。それだけ自信があるのかも知れぬ。練習の時は別の事を考へながら試みて居るのかも知れぬ。

**山内** 結局實力があるから試合によい點が出るのですね。

**高階** あの人の練習だけを見てみると本人は平氣でやつて居るが、うっかりすると日本の人に負けるのぢやないかと思はせる程です。

**山内** 澤山見ないからさう感じるのですが、練習を始終見て居ると、最初はうまく行けば接戦だと思つたが、終ひにはどうしても是は二十點位離れると思つた。

**林** 山内さん、どういふ點で二十點位離されるなと感じましたか？

**山内** 最後まで綺麗によく纏つて居るのです。見た感じがね。悪い點があつても低い點數は出せなくなる。

**高階** 例へばシマイカとか、スミスなんかと比べてどういふ點が違ふか、

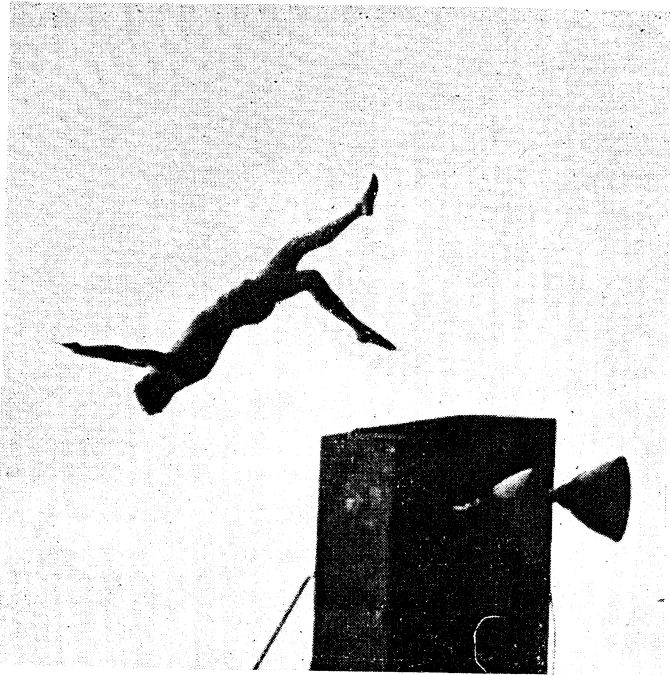
**山内** 先づ第一に非常に整つた全體の感じですね。

**高階** デゲナーは非常に身體から個性的な得をしてゐるのぢやないですか、

**山内** それは日本人でもさうでせう。

**高階** 今迄日本に来た人の中で一番からだつきが綺麗ぢやないかと思ふ。

**飯田** 一番悪くないかね、ライリーの方がずっと良いだら



デゲナーの走前踏切後宙返り1 $\frac{1}{2}$ 伸切型(高飛)

う。

**山内** スミスとかシマイカとかいふ人はキリツとした伸びがないやうな感じがしますね。

**杉原** スミスといふのは固いやうな感じがしますね。

**石川** 今までの選手の中で僕の感じが一番何といふか、ス

ムースな感じがした選手です。身體の大きさから見ても今まで来た選手より馬鹿に大きくなく、そうかといつてそんなに小さくなく、見た感じの第一印象が一番良かったやうに思ひました。

**飯田** 技の方は……

**石川** 技の方でも、よくは分らないけれどもスムーズな感じのする飛込だと思ひます。

**西海土** 昨日もデゲナーに就て原秀夫君と話をしましたが、板から出てから非常に柔味がある。板の力をよく自分の身體に合して居る。日本のダイバーは頭で考へて飛んで居るが、向ふのダイバーは身體で飛んで居るといふことには實に同感です。小柳君と此の間話をしたことも殆どそのことばかりだつた。デゲナーの身體の上げ方、何も考へずにボードの上に立つてその儘軽く飛出す。日本の選手は頭で考へ過ぎて臺に上つてからもあゝしよう斯うしようといふ考へが多分に働くのぢやないかと私は思つて居ります。

**飯田** 柴原君、どうですか、

**柴原** 僕はスミスとシマイカは見たことは見ましたがはつきり覺えて居りません。デゲナーの飛込みたいに外國選手の飛込の最上位はあゝいふものかなと感じたのです。スミスやシマイカの飛込は本當に記憶してないのではつきり分らないのです。

## 踏切の問題・調子に合つた踏切

**飯田** 何か自分の苦心して居る點で向ふが易々とやつてゐるといふやうな感じを得られた點がありませんか。

**柴原** 是は聞いた話ですけども、デゲナー自身はオリンピックの時はおつと上りなんかも相當あつたのぢやなかつたのですか、以前が上るだけで割合に不確實だつたから、現在ではあゝいふ風に自然に飛ぶやうにして確實にしたのぢやないかと思ひますね。

**高階** 島崎さんに聞いたのですけれども、アメリカでやつて居る所とこの間の試合とは上りなんかの點から考へてさう大した違ひないやうに言つて居りますね。

**飯田** もつと上るやうになつたのを押へて居るね。

**高階** 試合の時は上つて居た。確實な高さを取ることにしたらしい。柴原君の飛込はデゲナーを見てから感じたのですか、調子をつけ過ぎる。だから調子の合つた時は良い飛込をやります、が十のうち八は調子が合はない。結局どうしても確實な高さを取る爲には調子をつけ過ぎないで踏むといふことが大切ぢやないかと思ひます。調子をつけ過ぎると非常に不確實になるんです。是は日本のダイバーの誰でもやつて居る缺點ぢやないかと思ひます。

**飯田** 調子をつけなくて踏むとは……

**高階** 手の振り方とか、身體がリズムに合はないで、身體と手ばかり動かして調子をつける。腰が浮くから確實に板に觸れない。

**飯田** 身體全體としてのリズムに合つて居ない譯ですね。

**原** 無理に調子をつけることは或る意味から調子に外れて居ることにもなりますね。

**飯田** さう、本當の調子には外れて居る。

**山内** ロサンゼルスの大會以後ピンクストーンも非常にさういふことを感じたらしい。その點を考へて今の飛込となつたんぢやないかと思ひます。

**杉原** 手の調子を強く強調し過ぎるとかいふことはアメリカでもライリーの影響があるのぢやないかと思ひます。必ず第一人者の影響はある。それが或る時代受けるのぢやないかと思ひます。

**山内** そんなことはないでせう。スミスやシマイカが来た時は、スミスはライリーを貶して居たから。あゝいふ手の振り方はいけないと言つて居つたから——

**杉原** さう言つて居りましたね。所が又外のアメリカの連中を知らない爲に日本の飛込が大いに禍されたことが澤山ある。

**原** 西三君のもさうですね。最近大分變つて來ましたが、結局ライリーの影響を受けてあゝいふ踏み切になつたのぢやないかと思ひます。

**山内** 原西三君のは踏み切としては悪くないでせう。

**高階** 少し調子に合はない所がありますね、……

**山内** 日本のあの頃のダイバーの中としては一番良いでせ



デゲナーの助走より踏切へ

原君を造つた時代といふのはそこまですなつて居なかつた、あの時代としてはライリーの影響を受けても仕方がないけれども、ライリーその儘ぢやない。原西三その人の個性が非常に出て居る。眞似をして居るけれども相當或る點まで出て居ると思ふ。

原 僕は結局あゝいふのを最初やつたから損したんぢやないかと思ひます。

山内 今になつてはさういふことが言へるかも知れぬ。

飯田 デスチャーデンにシマイカを初に招べば宜かつたのですね。

山内 さうです。

高階 さうですね、

原 さうです。

高階 上ることに無理をしないといふこと。さういふことは飛込の基本的なこととして誰でも知つて居るが、それを忘れて一生懸命上ることをして居る。さういふことをセーブして居るデゲナーが來てから非常に教へられた譯です。上るのに無理をするとか、飛出に無理な力を使ふといふことは基本的な問題としてはいけなしいといふことは誰でも知つて居ると思ふ。

杉原 それに就て關東の連中は不注意だつたと思ふ。

高階 それはさうでせう。併しコーチして居る人が初からさういふことを心懸けて居なければならぬと思ふ。さういふことは最も基本的なことと思ひます。

飯田 或る程度に於て初歩の人としては其の上りを高くすることなどは基礎的にやらなければならない。それをデゲナーが來た爲にそんなに上らないでも宜いのだといふことになる、その基礎が無くなるといふ虞れがないでせうかね。

高階 だからコーチならコーチが、或る人を教へて行く場合に、上れといふ時に上る爲に他の事を忘れて、肩に力を入れ過ぎるとか、首を振り過ぎるとかといふことが出て來

う。

原 僕はあれはデゲナーなんかのやつて居る詰り山内さんの言ふ本當の調子に合つた踏切ぢやないと思ひますね。本當の調子に合つた踏切にしなければ駄目だと思ひますね。

山内 さういふやうにしなければならぬけれども、

て、それを見過して上ることのみ専念したら、そのコーチは間違つて居ると思ふ。

飯田 それはコーチの考でずね。上るだけのことを考へて他を捨てゝやつて行かなければならぬといふやり方もある

山内 例へばコーチする場合も、少しでも早く競技をやらせたいといふ考へがあれば、或所を抜かしてもその人を上位に持つて行く爲に踏切なんか悪いと知りながらそのままにて行かなくちやならない場合がある。

高階 飯田さんのお話の上るだけのことを考へてあとはどうするのですか。

飯田 まあ筋肉の方を覺えてから、又別のことをやる、一つ一つのエレメントをやる。

高階 併し上ることを覺えるには、手の使ひ方とか、足の使ひ方とか……

飯田 それは第二次の問題でせう。

高階 でも上る時にはそれを使はなくちやならぬ。

飯田 手を使はなくても、足だけでも上れる。さういふことをエレメントに分けてやらなくちやならぬ。

原 結局デゲナーが來たことに依つて將來の日本の選手があゝいふ風な上ることを考へなくても宜いのだといふことにはならないと思ひます。ライリーなんかが來た時は非常に癖がありますから、飛込を綺麗に見せるにはあゝいふ風に空中で色々、動作をやるものだといふ感じが僕等にあつたのです。デゲナーが來て、自然に、無理をしないでやつたので非常に良い影響があると思ひます。ですからその爲に上りがなくなるとか、無理に上りをセーブするといふやうに選手が基礎的なことを考へなくなることはないと思ひます。



デゲナーの板跳飛





デゲナーの後飛、蝦型(飛板)

**飯田** デゲナーから得た感じは、他の人よりは飛込の技を終了する時期が遅過ぎるのぢやないかと思ひます。その點どうですか、飛込の回轉なら回轉をやる時期が餘り水に近過ぎるといふ氣がしますね、その爲に或る場合には身體が曲つたまゝ水に入る。曲つた儘入つても結局バチヤンと水は打たない。さういふやうな飛込が見られましたね。さういふ點、高さをセーブするのでお終ひの方が巧いかなといふやうな感じを得たですね。

**山内** さういふ感じもあるでせう。僕が一番感じたのは、日本のダイバーは自分の力で以て板から飛出す。デゲナーは板に發射されたカーヴの所で以て仕事をやつて行く。例へば花火を上げたやうに上の方へ行き乍ら自然に仕事をしに行く。

**飯田** その感じはしますね。一番自然のコースを経て行く

**山内** 結局拋物線を畫くコースに無理がないから見て居つて綺麗な感じがするのぢやないかと思ひます。

**高階** 自分の力で飛出すといふのは結局板を利用してないといふことですね。

**飯田** 小柳君どうですか。

**小柳** 僕はスミス、シマイカの飛込を知らなかつたものですから、別に氣がつくことはなかつたのです。デゲナーを見た時は日本人より非常に軽く飛ぶなと感じたのです。シマイカあたりは見ませんでしたから知りません。

**飯田** 軽く飛ぶといふのは、板と喧嘩しないで……

**小柳** さうです。板に素直に上げてもらつて氣持よく飛んでゐるやうです。

**飯田** 女子の方の感想は如何ですか。

**大澤政** 私はあの人が参りまして見ましたが、スミス、シマイカの飛込がはつきり印象に残つたものですから大した

ことはないと思つたのです。先程どなたからかお話が出ましたが、身體で以て飛ぶことは確かでないと思ひました。

**高階** 身體が好いと思ひませんでしたか。

**大澤政** 今まで見た人より一番好いやうに思ひました。ライリーが來た時はまだ水泳に關係なかつたものですから、唯ボーツとして見ましたので分らなかつたのです。

**原** 身體で一番得をして居るのはライリーぢやないかと思ひます。

**高階** 僕はさうは思はない、ライリーはじつと立つて居ると好い身體かも知れないが、飛込をする時に變な癖を出す。

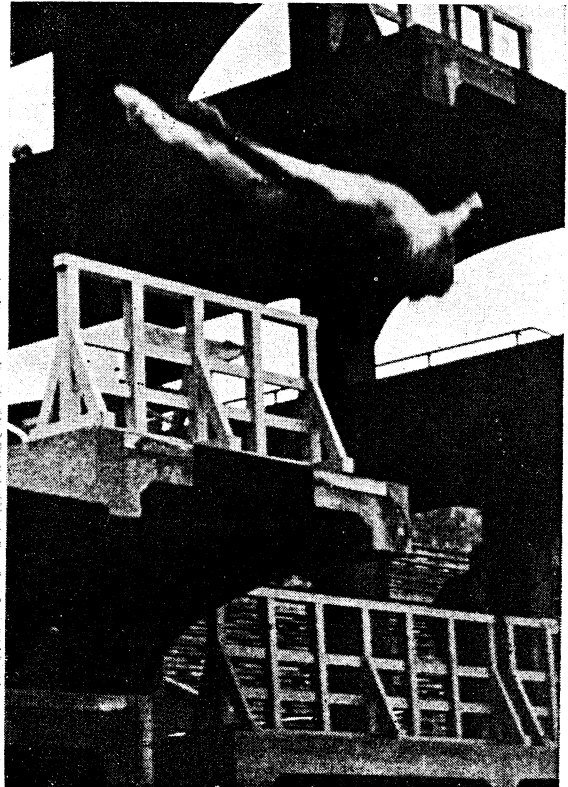
**原** さうですかね。見て居ると感じがピンと來て、點を取つたりするに得な身體ぢやないですかね。

**山内** それは見る人の主感の問題だから……

**水谷** 段々お聞きした後で自分が今までずつと見た感じを述べますと、一番初に考へたのはマツキンネーです。その綺麗な伸びで入れた時の感じと、その次にライリーの今問題になつて居つた好い身體がどうかといふその問題、實に綺麗な伸びをしたといふ感じが残つて居ります。そのライリーの空中のフォーム、それとマツキンネーの入水の好きさ、それを一人にしたものがまあデイスヂャーデンのやつを少し派手にしたといふやうな自分の感じがある譯です。デイスヂャーデンのやつは活動寫眞で見たのでありますけれども、實に今までずつと見た中で一番巧い飛込ぢやないかと思ひました。もう一つ獨逸のリヒナーが Y.M.C.A. に來た時の飛込、獨逸の飛込は實に固いといふことを感じたのであります。猛烈な跳返りといふやうな飛込をやる。

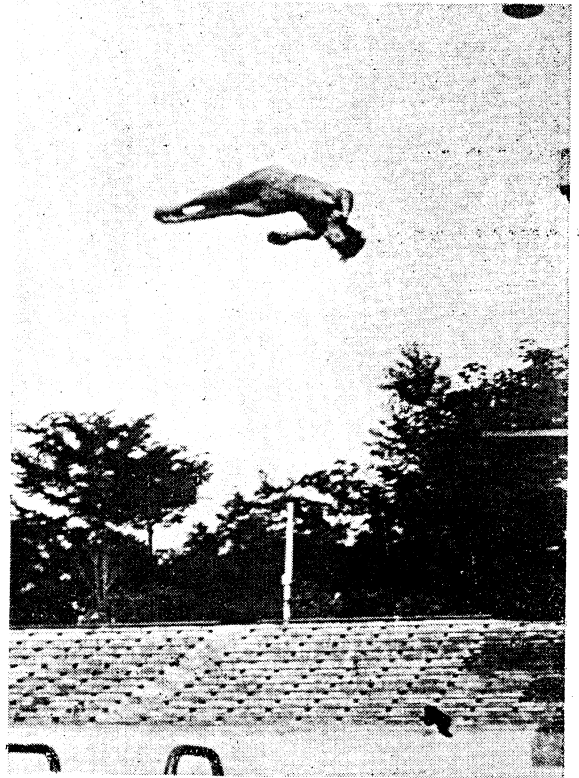
**飯田** 獨逸のは一體にびんびんして居る。

**水谷** 本當にえび飛びといつたやうな感じがしたのです。



デゲナーの後飛、蝦型後半へ移る(飛板)

日本型によく似たやうなえび飛びをやつて居つたのであります。さういふやうな人を経てスミス、シマイカに來ましたがあちこち歩いて一緒に飛んでみましたが、スミスやシマイカはいつやつても同じやうな飛込をやつて居ると思ひます。是は巧いとは思ひませんでした。最初は原君が言はれたやうにライリーが來た時にライリーの派手さを見せられたのであります。空中のフォームの綺麗さに依つてスミスやシマイカが少し下手に見えたのぢやないかと思ひます。私自身から言ふと自分が派手な飛込が好きだつたから現在ではライリーが一番私に印象づけられたのであります。それから今度來ましたデゲナーは私が審判して感じたことは、全體非常に宜いとは思ひましたけれども、私の見たのでは一つか二つはよく伸びたと思ひますけれども、あとは皆反つて居つたと思ひます。入水をする時に反ると長かつた身體が猛烈に小さく見える。その點私はマツキネーだとかライリーだとか、スミス、シマイカといふ人達の入水の時の身體の伸びよりも悪かつたと思ひます。それで私もさういふやうな點をつけたのでありますけれどもデゲナーから感じ得たのはこの位ならば日本人も勝てさうだと思つたことです。外にさつき仰しやつた高く上るとかいふことは今までずっと見て來ましたが、マツキネーなんかはちつとも高く上つて居なかつたやうに思ひます。高く上つて居たかも知れませんが、後から來た人よりもずっと低い上り方でありました。そして要するに高く上るといふことは、一メートル上つた時にはその所で仕事をする。ちよつと上手に行つて一メートル二〇上つた時にはその點で技をするといふことをその人が呑み込みさへすれば、無理に上げたり、それから高さといふものをセーブするといふ考で飛ばなくても宜いぢやないかといふ感じをデゲナーから得



デゲナーの走一回捻り乍ら前宙返り1½(飛板)

た譯であります。デゲナーの飛込は自分で無理をして、セーブもしてないし、それから、さうかといつて無理に上げもして居なかつたやうに思ひます。斯う現在も感じて居る譯でございます。その位であります。

**林悦** スミス、シマイカは逆もよく練習して居て、確實で總てを自分のものに取込んで居るやうですし、デゲナーは楽しんで飛んで居るやうです。上手といふのでなくて樂に飛んで居るやうに思ひました。

**高階** 飛込としては誰が好きです。

**林** スミスの方が好きです。

**大澤禮** スミス、シマイカは巧いと思ひました。尙ほスミスよりもシマイカの方が巧いぢやないかと思ひます。デゲナーは初め日本に來て練習してゐるのを見まして、あの位なら柴原さんだつて勝てると思ひました。(一同哄笑)

**飯田** あのひねりながら宙返り、あれは柴原君の方がデゲナーよりも巧いと思ひますか。

**山内** エキジビションの時でも水へ突込む所が柴原のは充分でないやはり實際やつて見るとデゲナーに點をつけたくなる。デゲナーのは水へ持つて來る所が正確ですね。

**飯田** 途中の邊が流暢だね。

**山内** あの儘落こつてしまひさうで、そこでパツと良い所を出して居る。あゝいふ所はピンクストーンが相當に考へて居るぢやないかと思ひます。今まで日本の進んで來た所は上の方で早く仕事をし終つて了ふだけを理想だと思つて居つたが、デゲナーはさういふ風にやらなくても綺麗に見えますからね。

**飯田** 僕はそこの所は綺麗に見えない、もう少し上の方でなにしないと……

**山内** 今の綺麗さはもつと上の方に持つて行き、後半にも



デゲナーの後宙返り1½、伸切型(飛板)

美の表現力を作る。そこを狙はなくちやオリムピックに行つても勝てない。

**原** 宙返りの技術そのものだつたら、或は柴原君が上かも知れない。その前後にくつつく所を實際點を採るとすればデゲナーの方が餘計取るのぢやないか。ひねりながらの宙返りだつたら、僕は柴原君のやつて居るのと比較して、柴

原君が劣つて居るとは考へられないひねりながら掛るまでそれから終つてから後の距離を考へるとデゲナーの方が上のやうに思ひます。

**飯田** デゲナー式の飛込をやつて行くとアクセントが無いやうになりはしないか。アクセントをつけて自分自身の飛込を拵へて特長を加へて行くことが必要だと思ふ。

## 逆立中抜けに就いて

**飯田** デゲナーの逆立中抜け、あれに就て話はありませんか。

**水谷** 逆立中抜けといふのを最初に見たのはライリーでしたけれども、ライリーのは巧いと思ひました。今度デゲナーが来て見た時に、餘り足の方を倒し過ぎて居る爲に長く抱えて居なければならない。抱え方が餘り長過ぎると思つた。ですから身體の綺麗な伸びが少し少ない。さつき飯田さんが仰しやつたやうに早く上の方でやつてしまつて、眞直ぐの姿勢で以て降りて行くといふ感じがしなくなつた。その點でデゲナーと……デゲナーと比べてはいけなうかも知れませんが、柴原君の逆立中抜け、是も餘り面白くな

いと思ひます。もう少し早く逆飛びのやうな姿勢が欲しいと思ひます。

**山内** あれに就て斯う思ひます。ピンクストン自身が前逆宙返り一回半、後一回半とかで良い點を取つて、逆立中抜けは失敗しないで相當點を取れば宜いといふ氣持で以て練習させて居るのでないか。さういふやうな氣持が見える。ピンクストンが言つたけれども、あの飛込は比較的點が出易い。さういふ關係で、あれに就ては前逆宙返一回半とか、後一回半とか程考へて飛ばして居ないぢやないかと思ひます。ピンクストン自身でももつと良い點がつくやうなことを考へて居るには違ひないけれども、そこまでの餘裕がデゲナーの高飛込にはないのぢやないかと思つて居りますね。

**水谷** 逆立中抜けといふのは體操をやつた人は分るけれども、身體を餘り倒し過ぎたら決して廻つて來ない。ですから丁度眞直に板に直角に立つて、ちよつと足が水の方に倒れたと思つた時に離した方が伸びが一番早くなる。(原君に向ひ) さうだらう。

**原** さうだ。

**水谷** それだから體操の逆立中抜けから言つたらあゝいふ風に身體を反ると中抜けといふものは面白い中抜けが出來ない。デゲナーのは本當はまだ練習中ぢやないかと思ひます。

**高階** まだでげなあですな(一同哄笑)

**山内** 逆立がまだ本當に出來てないからピンクストンが安全性を採つて足を向ふに倒さして居るのぢやないかと思ふ。



デゲナーの逆立中抜け後飛(高飛)

## 日本の飛込の進歩

**飯田** それではデゲナー問題は此位で止めて、今年の飛込が今までに比して進歩して來たかどうか、是は選手諸君は別として他の方が一つ……山内君どうです。

**山内** 僕は一番感心したといふと變ですけれども、インターカレッツの前に神宮へ吾々のグループを連れて練習しに行きましたが、スプリングもさうですが、ハイの方の練習が實に猛烈になつたと思ひました。吾々の時代に夢想も出

來なかつたやうな練習をして居る。それが可成り新しい人達が一生懸命やつてゐる。是は非常に感心した。併し一面又練習が區々でそれだけ努力して居ながら、結局コーチといふものが居ない爲に非常に損な練習をして居るといふやうな感じを受けました。それからスプリングの方では、小柳君が上手な踏切をやつて居る。男子の方では第一人者であらうと思ひました。その點非常に感心したことと、それ

からスプリングの例で見ると技に就てデゲナーが来てから自然にやるといふことに皆が主眼を置いてやつて居て、其一番好例として石川君の場合なんですが、自然は良いけれども、力弱い飛込になつて居りはしないかと思ひます。僕達がやりました時もそういふことを考へて、自然に自然にといふやり方をした爲に、自分が氣がついた時は力弱くどうにも斯うにも出来なかつた事があります。石川君の場合が今さういふ風になりかけて居るのぢやないか。自然も良いけれども、誤つた自然の考でやると飛込に對する力強さといふものが無くなるのぢやないかといふ風に感じました。それから入水の場合でございますが、大概の人が水面上一メートル位の所で持切れずに水に入つてしまふのぢやないかといふ感じが非常にします。プールの底へ向つて突込むのぢやなく、手先が水に着くと安心して、入つた積りになつて身體をゆるめて入水するのが非常に拙いなと思ひました。大體そんな所です。

**飯田** 確に練習する人の量に於ては盛になつて居りますね。問題は質ですが、一番上の三人四人位までの技が今までに比べて今年はどうだつたか、その問題なんです。量的には確に段々盛になつてゐることは明かに感知されます。要するにオリンピックでどういふ風に戦へるだらうか、此問題になる譯です。

**山内** オリンピックで良い成績を擧げる爲にはもつと技に對する研究、例へば手の開なんかで、イザンダーなんかの場合に、手が開いて居るのか開いてないのか、どちらだか分らぬといふやうな人が非常に多い。手も兎に角身體の重要部分でありますから開き方に依つて綺麗に見える。さういふやうな研究が分つて居ても出来ないといふやうな人が多いと思ひます。

**飯田** 併しさういふことを氣がついて居ない人があるかも



スミスの前飛伸切型(高飛)

知れぬ、立飛込の時に、飛込臺の端に立つた時に手の悪い人がある。それは自分が鏡に向つてやつて見ると直ぐ氣がつくのです。例へば原君の手なんか特長があるが(笑聲)あゝいふ所が直らない所を見ると自分自身氣がつかないのだらう。

**高階** 原君の場合だけで言ふと氣はついて居るのでせう(原君に向ひ)さうでせう。

**原** それが適當のコーチが居ないから分らない。僕自身としても鏡の前に向つて立つて手を舉げて見たり或は僕の腕をどういふ風にしたら外から見て綺麗だとか、色々やつてみたことがあるけれども、毎日練習して居る時に、斯うなつて居るよとか、あゝなつて居るといふことを言つて呉れない時は、どうしても疎かになつて來ますからね。そこで結局日本の今までの飛込が比較的上の方の進歩が遅かつたといふのは、コーチする人が少なかつたことが非常に原因して居るのぢやないかと思ひます。色々の缺點を考へてないわけではないのですけれども、確に色々の點から考へて、僕の前逆飛なんか手も手の位置が左右に行つて居ないと思ひます。それを左右にやることは困難ぢやないやらうと思つて居るけれども、練習してゐる場合に僅に手の位置が悪くても、其場々々々言つて呉れる人が居ないから、結局疎かになつてしまふのぢやないですかね、

**高階** 言つて呉れる人がなくても、側に居る者を捉へて、今度の俺の何はどうなつて居るか見てくれとかいつてやつたら……

**原** それはやつたんです。最後の全日本でしたか、神宮でしたか、試みてみたのです。側に休んで居る人を捉へて見てくれと……、その爲に大分迷惑した人もあるでしょう。

**山内** それは結局駄目でせう。手が開いて居るか居ないかは分るけれども、見る人に手の開きの綺麗さの根本的の基礎が無い場合は、例へばどの位に開いてどの位に伸してゐるのが一番綺麗だといふことが分る目が見る人になれば結局仕様が無い。唯開いて居るか居ないかだけではね。ピンクストーンが手を開いた時に、拇指を密着させるといふことをやかましく言つて居つたが、そんなことが非常に重要を點ではないかと思ふ。

**飯田** 日本の踊りとか、能とかいふものは手の指の具合で色々な感じが出て來る。さういふ所まで研究して居るが、飛込の方はまだそこまで行かない。

**山内** 例へば彫刻でも踊でも、人差指と小指は普通に伸して、中指と薬指ゆるめるといふ配列法が良いといふことを一般に言つて居りますね。

**飯田** 原君、足から入る飛込に對して何か話がありませんか、

**原** 僕が足から入る飛込を多くやつたといふのは結局體操を前にやつてゐた關係から、足から落ちて行くことに對して、外の人より感覚が強くなつたのが一つあります。それから最初の基礎の入水といふことに就て僕が飛込を始めた頃、やかましく言はれないで結局適當なコーチがつかない

でやつて居る關係でスムーズな入水をするやうに習慣づけられなかつたものですから、人のあまりやらない足から入るのが得のやうな感じがした。實際足から入ると、頭の方から入るとどつちが得かといふことは人に依つて違ひますから……別に根據はないのです。

**高階** 秀さんの足から入のを見ると、腰から下を眞似すると良い所があるが、上體だけがぎごちない。腰から下は他の人に見られないやうな確かりした所がある。

**飯田** 日本人の身體に就ては昔から色々研究されて居るが、それを取入れて日本特有の一つの格好を拵へるといふことも大事ぢやないかと思ひます。

**高階** コーチが必要だと思ふのは、もう一つの意味から言つて自分一人でやつて居ると、自分の個性を生かして行く方法が分らない。コーチがあると、其人の協力に依つて自分の個性を利用して良い飛込を拵へて行くといふことが出来易いと思ひます。結局個性を利用するのが一番得な途かと思ひます。

**飯田** 競技者が澤山植えたから、コーチなりトレーナーなり數澤山拵へて、神宮なんかにさういふスタッフが居つて、さうして皆にどんどんやつて行くといふやうにしなけ

ればいけないのぢやないかと思ふが、どうせう。

**高階** それは今僕も考へて居つて言はふ言はふと思つて居たのです。

**原** 昨日ちよつと女子の飛込の方をどうしたら宜いかといふことでそんな話が出たのですけれども、結局現在設備のあるプールにコーチングスタッフに類似したものが出来て、それに依つてやるのが一番宜いといふことに話が決まつたのです。

**高階** それは一般の人の獎勵方法ですけれども、それでなしにインターカレッジの方で、慶應なら慶應、明治なら明治と一緒に練習する譯です。その間に一人でも二人でもマネージャーを兼ねて、飛込を理解し世話をするばさういふ人の指圖に従つてやつて行く……

**飯田** いや一般とか、大學とか……大學と云つては悪いけれども、さういふ問題でなく、日本の飛込界の爲にさういふ飛込の指導をずつと續けて行くといふスタッフを作つて、さうしてインターカレッジとか一般とかと言はずやつて行くといふことが必要ぢやないかと思ひますね。是は一つ飛込委員會の方にお願ひしてさういふことをやりたいと思つて居ります。

## 飛 込 審 判 の 問 題

**飯田** それから次の問題は飛込の審判の問題ですね。飛込の審判が詰り飛込の良否を指導する一つの標準になる譯でありますから、今までの審判のやり方に就て何か疑義なり質問なりありましたら……先づ水谷君、

**水谷** さあ、選手の方からやつて頂きたいと思ひますが……私が自分で審判した點のことに就てはちよつと今はつきり分らないのです。やつて居る方が審判に對して斯ういふ風にしたら宜いがといふことはお互ひ各人が抱いて居るのぢやないかと思ひます。それで私達がこの點で宜いと思つて點を出しても、少しおかしいといふやうに言はれることもある。その時に私自身は自分で點を揚げる時には、何かそこに缺點があれば低くするし、綺麗だと思へば十點なり九點なり上げてしまふ。足が開いたり途中で手を廻したり、或は腰が曲つて入つたといふ時分に、確に其見た儘を以て點をつける。外の人が眞直に伸びて入つたといつても、私自身の感じから曲つて入つたからと言つて非常に悪い點を上げる時もある。私は是で宜いと思つて居ります。そしてずつと是でやつて居りますが、唯困ることには飛込をずつと永く自分がやつて居つたものですから、自分が六點以上の飛込をやつて居た飛込を他の人がやると、その時にもう少しあの足が斯う伸びた方が綺麗だと思つて居るのに一致しないと、八點出す所も七點より出せない時がある。それが私の審判の缺點になるかも知れませぬ。他には自分として現在餘り考へて居りませんがね、

**飯田** 全體的に見て此頃の審判の評點の中には、本格的

飛込と未だそこまで至つて居ない飛込との區別のつき兼ねるやうな點が多かつた様な感じが第三者から見ているのですか、その點ありませぬか。

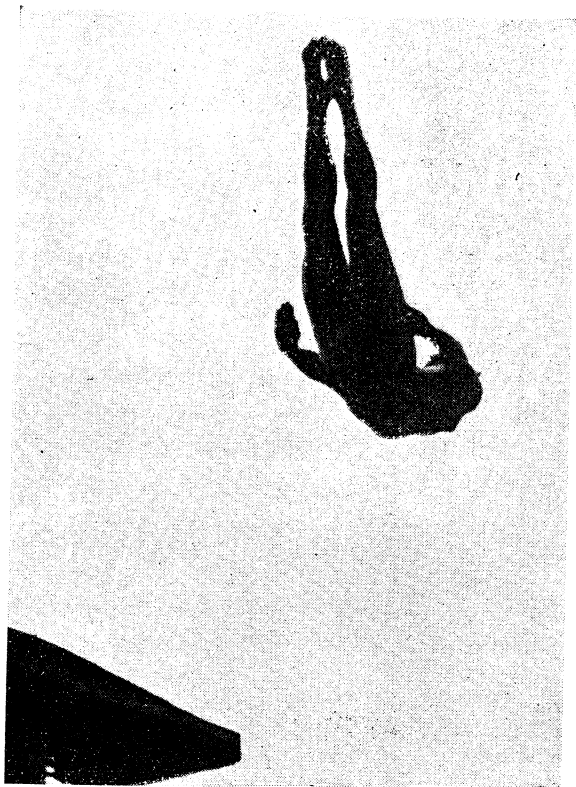
**水谷** 要するに巧い者にもつと點を出さなくてはならぬし、下手な者に悪い點を出さなければいかぬですね。

**飯田** その意味もあるでせうけれども、上の飛込と下の飛込と、失敗したのと巧いのと入違ひになつちやふことがありはしないか、遠方から競泳の人達と一緒に見て居つての感じてさういふのがあります。山内君どうです。

**山内** 今飯田さんの言ふのはそれは本當だと思ひます。何故さういふ點を出すかといふと日本人の通有性かも知れませぬけれども、非常に細かい所を見過ぎて、例へば良い所よりも缺點を一生懸命に見つけて採點をして居るといふやうな感じがします。今飯田さんが言つた大きな飛込の區別がちつともついて居ないのぢやないかと思ひます。それが非常に遺憾に考へて居ります。

**飯田** 原君どうですか。

**原** 僕は自分が競技者になつたり、ジャツヂになつたりしますが、自分が競技者として競技をやつてゐる時は、審判は今、山内さん、飯田さんの云つた様に、上のクラスの飛込と、下のクラスの飛込とを判然と區別して貰ひたいと思ひますし、今度自分がジャツヂをやる時は、さうしようと思つてゐます。所が自分がいざジャツヂの立場になるとさうは思つてゐてもなかなか巧く行かないで、後で自分の擧げた點を見ると結局兩方混同した様なものになつてしまふ



デゲナーの走前宙返り、 $\frac{1}{2}$ 体伸切型（飛板）

のです。ですから、結局ジャツヂをやる人が飛込について相当理解のある人ならば、標準とか、他の競技とのバランスとか——云ふ様な細かい事をあまり考へないで、その飛込だけについて感じたまま思ひ切つた點をどんどん出して下されば宜いと思ひます。途中宙返りと云ふ様な採點の標準が判然りとつき兼ねる飛込については前以つて打合せをしておいても結構ですが、それ以外は、もつとジャツヂする方々が、思ひ切つて良い點も、悪い點も出して頂ければ競技者として十分ぢやないかと思ひますが、

**飯田** 高階君はどうです。

**高階** 僕は自分の経験から言ふといつも後で考へることですけれども、良い飛込に對して出し惜みをして居つたといふ感じがします。飛込を採點する場合に二つの場合があるのぢやないかと思ひます。一つは日本の飛込に於て、AならAが一番巧いとしします。Aとい人が或一つの飛込をやる場合に非常に良い飛込をする時があるとする。それを試合の時に出したとする。その標準を十點か九點にして、それを標準にしてあとを採點して行くといふやり方があります。もう一つはAといふ人を最高の標準にしないで採點する場合、もつと理想的の點を考へて採點する。さういふ場合になりますとAの飛込にしても缺點がありますから、七點八點になる。この二つの場合があります。良い飛込といふと理想的のことを考へて出し惜んで居ることがあると思ひます。従て競技會に暗い感じを與へるといふことは皆理想的の飛込を考へに入れてジャツヂするからさういふことになるのだと思ひます。

**飯田** 失敗した飛込に對しては同情が深く、成功した飛込に對しては同情がないやうですね。

**山内** その點先日杉本さんが久振りてジャツヂをやつて、

良いと思つてた飛込に思切つて良い點を出した。あれは非常に好いなと感じたのであります。

**飯田** 僕はあの時を見て居つたが、杉本君以外の或る審判員の採點が非常に悪かつたと云ふ印象が残つてゐる。

**杉原** 確に上の方へ良い點を持つて行く時は理想を考へ過ぎますね。

**水谷** さう、確に理想を考へます。

**山内** ジャツヂとして實力の供はつてる人なら瞬間の感でパツト出した方が宜いと思ひますね。

**水谷** 現在のジャツヂは次の様な二つの所を持つて居るのではないでせうか、片方は感じの儘を出す。片方は標準を一つ出して其標準に依つて上下にやるといふ形がある。

**山内** その上下が果して宜いか悪いか問題になるのですね。

**水谷** 先づ飛んで良かつたら良いとして七點あげる。それより良いと思つたら八點あげる。八點より良いと思つたら九點あげるといふ審判もあるだらうと思ふ。ですから上に斯うあげるか、下に下げるか、審判としては不公平も何も無い譯です。

**飯田** 基準の點を上を持つて行くか、下に行くかだね、それが確かりして居れば問題はないと思ひます。

**水谷** いつも審判する時に黙つて出すと間違ふといけなから自分で點を出してやる。

**高階** 併し或る人に六點出して、それより良いのが出ますとどんどん上げて來ると十點以上出さなければならぬ。

**水谷** さうなればそれは全部十點以上あげなくちやならぬです。

**原** 確に低い飛込に對しまして甘い點が出て高いのに同情がないやうに見えます。日本の選手がオリンピックへ行つた場合を想像して見ても低いのにもつと同情がないやうに思へますが、高い方は大體あの位のものでないですか、僕等にはハツキリ分らないが、

**飯田** オリンピックに行くで大體選手が揃つて居りますから點がつけ易いのです。日本は幼稚園から小學生中學生大學生といふやうに色々あるからね。大體、中學生大學生位に揃つて居れば點がつけ易いのです。それでさう失敗はない。かなり厳しい點をつけても問題は起らない。失敗續出になると始末が悪くなる。

**水谷** 審判で一番困ることは途中宙返りで、途中宙返りの抱へ型といふのを途中で以て抱へないで、眞直ぐ伸び切りの儘入つたといふので、其時に零點をやつた。それはライリーの時です。所がライリーが上つて來て言ふのに、零點はひどい、あれは四點だ、斯う言ふのです。そこで考へた、あれは失敗だから零點と思ふ。あゝいふ時は一點位しか上げられないと思ひますがね。

**飯田** あれは一點で宜いと思ふ。

**水谷** 他の人は七點八點出して居つたが、山さんだけが零點だつたのです。それがライリーに聞いたら四點だと言ふのです。

**飯田** あれは自分で始末に困つて變な風に入つてしまつた

……それから七人制のジャツヂで上下の點を消すやつ、あれは弊害がありませぬか。五人制で十分思切つた點をつけた方が却て良いジャツヂが出来るのぢやないかと思ひます。

**高階** 僕もさう思つて居たのです。所が此の間の競技會で己むを得ず五人になつた。それではどうも思切つた點がつけられないといふジャツヂの意見が出ましたが、七人の方が却て思切つた點が出せないと思ひます。

**飯田** ジャツヂ自身が責任を迴避して居るね。

**山内** 思切つた點を出されれば五人でも宜いが、片方が八點出して片方が四點といふ風に開きがつく場合もあるから困る。

**飯田** 結局もつとジャツヂを養成しなくちやならぬと思ひますね。

**水谷** 結局さうです。

**原** 競技會が暗いのはジャツヂの爲でなく競技者自身の氣持ちぢやないかと思ひます。試されるといふやうな氣持があるからと思ふ。自分の技術をジャツヂする人に採點させてやるといふ氣持になれば、もつと明るくなるのぢやないかと思ひます。アメリカなどでは多くの人に見せてやるんだといふやうな氣持でやつて居るから明るくなるのぢやないか。試されるといふやうな試験に臨むといふやうな氣持で行くから、それで以て暗くなるのぢやないかと思ひますが、

**飯田** 競技者が幼稚園からすつかり揃つて居るからダレテしまふのですね、良い粒が揃へば相當面白く見られるのかそれが厭きが來てしまふのですね。それが一番大きいのぢやないかと思ひます。

**原** 僕等も小學生だか中學生だか分らないけれども、最近の競技會で以て暗い氣持が出た競技會はなかつたやうです。

**飯田** それでは大學生になつた譯だ(哄笑)

**原** 結局競技者の氣持が影響するのぢやないかと思ひます。

**山内** さういふことは或一部分だけでは言へない。全體が影響しますからね。

**飯田** 皆さういふ氣持に傾いて來れば全體が傾いて來るね。

**杉原** 玉石混肴でない競技會をやつて見ることも面白いと思ふ。

**飯田** 宜いと思ふね。

**山内** 兎に角ジャツヂに對してもつと思切つた良い點を出して貰ふことを皆が希望するだらうと思ふ。

**高階** ジャツヂの方から言ふと、もつと良い飛込をやつてくれるやうに希望するだらう(一同哄笑)

**水谷** 結局さうなんだ。此前も山内君と議論したが、八點出さうと思つても、足が弛んだから八點出せない七點出すが。それは八點出しても宜い、若し眞直ぐ入つたら九點だ。そこで二人の話が減茶々々になる。

**飯田** 飛込の採點は絶對の問題でないから……其時の競技

會で氣分を引立たせてやらうといふ氣になつて來ると相當上の點をつけても無理がなくつくぢやないかと思ふ。

**高階** さう考へればつきますね、

**山内** 獨逸の場合なんか一等が百六十點、百三十點臺の時が交互にあるやうに新聞で見るとありますね。あゝ云ふことも必要ではないかと思ひます。

**高階** それから競技者も何點ついたとか、どうなつたかといふことを考へない方が宜いね、

**杉原** 今まで絶對的の點をつけられたといふ感じがあるから、さういふことを言ふのぢやないか。

**飯田** 絶對的に動かないといふやうな(笑聲)

**高階** そんなにジャツヂに信賴して居たんだね。

**杉原** 信賴して居たんだ。

**水谷** 飯田さんが言つたやうに大學を卒業しなくちやどうしても點を考へるね。

**山内** 原秀夫君みたいになれば宜い。そこまで引上げることも一つの手段として必要と思ひますね。

**水谷** 僕は水から上つてキヨロキヨロ見て居て飯田さんに叱られたことがある。首を上げて見廻すと點を引くぞと言はれたことがある。(笑聲)その時には悪かつたと思つたけれども、どうしても點を見てしまふ。段々お終ひ頃になると見なくなる。やはり氣分の問題ぢやないかな。それから悪い點を見ても構はないから、よし此次には是だけの點を取つてやるといふ氣持になれば宜いが、往々に四點だと見るともう駄目だといふ氣になつて、その次は三點の飛込をやる、もう投げてしまふ。それが僕は甚だ遺憾だと思ふね。

**杉原** それは選手同士で修養して貰ふより外ない。

**飯田** 僕がジャツヂをやつた経験では七點出す所を思切つて八點出したり九點出したりすると、後が樂になつてうまく點がつけられる。

**水谷** 高飛込なんかは困る。同じやうで少しづつ違ふ。

**高階** 點を與るといふ觀念がいけない。十點といふと完全といふやうな考がある。

**飯田** それは規則にも書いてある。

**水谷** 規則が頭に入れてありますから、あゝいふ點が出ても今まで完全な飛込をやつて居るものとは言へない。

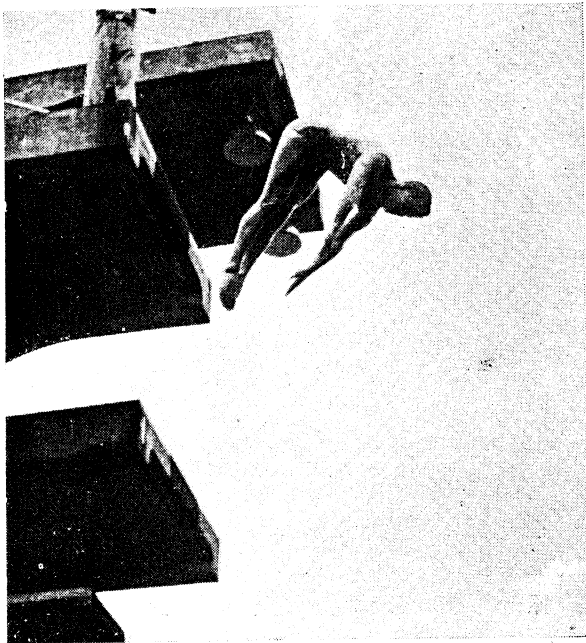
**高階** 十二點十三點つけても宜いとなれば……七點から十點までの間に五分づつつけられればね、

**山内** 僕は感じて居ることだが、捻りながら前宙返一回半と後えび飛、あれを柴原君のもつと個性に合つた通りの練習をさして、オリンピックに出したら、各國のジャツヂがどんな點をつけるか、その時どつちに良い點をつけますか興味を持つて居ります。

**飯田** あつちのと違つたリズムを考へてウンと誇張させて飛ばして皆で一緒に手を叩くと宜い。(笑聲)この前の高階君の時のやうに皆が手を叩くと點が良くなる(一同哄笑)

**高階** どうも有難うございました。(笑聲)

**石川** 結局巧く見るといふのは自分の身體に相應した飛込をやつて居りますれば、一番無理がなく綺麗に見える。



デゲナーの走前飛半回捻り、蝦型（飛板）

柴原君の場合でも、柴原君の身體に合ったやうな飛込をしたら綺麗ならしい。

山内 柴原君にデゲナーの幻影が入つてから、あの真似をしようとするからどうにも出来ない。それからデゲナーが来る前に一番興味を持つたのは、えび飛のひねりで、どういふシステムでひねるかといふこと、前逆飛のフォーム、あれをどういふ風に持つて行くかといふことに興味を持つた。所がいきなり神宮に来て一番先に飛んだのか前逆飛で、それが自分が思つたより全體の綺麗なといふものを考へられてる飛込を見せられたので、アメリカは進んで居るなと感じた。スミス、シマイカが来た時に、終つてから座談會がありました、サマリル監督に今度のオリムピツ



デゲナーの走前逆飛、伸切型（飛板）

クで日本が勝たうと思ふがどうだらうといふと、それは駄目だといふ。何故駄目かといふと、日本も進歩はして居るが、アメリカは十四年も前からやつて居る。日本が進歩すればアメリカも進歩するから駄目だ、斯う言ひましたが、ナニ糞と思ひました。

高階 そんな理窟は成立たないね。

## オリムピツク目指して

飯田 それでは次に來年のオリムピツクの飛込の豫想はどうですか、

水谷 今度デゲナーの下は誰ですか、デゲナーが一等になる譯ですね、

飯田 今度なにするのは、ウエーン、それからグリーン、ルート、ジョン・ライリー、是はライリーの弟ですね、

高階 柴原君は大體何等位の所へ行くかね、

山内 二等ですね、少くとも……この冬の練習を見て僕の理想で行けばデゲナーと接戦するだらうと思つて居ります。

飯田 デゲナーに勝つ奴はない譯ですね？

山内 居ない譯ですね。唯獨逸の選手がこの前のオリムピツクに出たものもありますけれども、今スミスがコーチに行つて居りますから、スミスに依つて獨逸式の飛込がどれ程アメリカ化されるかといふことが興味ある問題と思ひま

す。

飯田 獨逸ではエツサーが負けてマーラウムといふのが勝つたね、

山内 エツサーが勝つ時もあります。

飯田 女子の方はどうですか、

高階 大澤さん、どの邊に入りますか、一等を取るつもりでせう（笑聲）

大澤禮 二等位でせう。

飯田 一人行くんぢやない。一等から六等までの邊に入りますかね。

水谷 向ふの標準ははつきり分りませんからね。あつちへ行つて見てから此方の連中がどの位に行くかといふことが分るのかも知れぬ。

大澤政 先達朝日の全米ニュースの映畫を見たのですけれども、十二位の子供が一等になつて居ります。

飯田 ハーガーといつたね。



**大澤政** 一回宙返りですか、横山さんの飛込みたいやうで板は踏みませぬし、膝なんか曲げた儘です。そして手の位置なんか悪うございます。あの方が一等になつて居るとするとアメリカの女子の飛込みなんか随分退歩して居るんぢやないかと思ひます。



デゲナーの前飛、伸切型(高飛)

**高階** 女の人を見てみて不安に思ふのは確實性のないことで、それが一番オリンピックなんかで不安の種になると思ひます。良い飛込みはやるけれども、大體の標準といふものがなくて、悪い時は馬鹿に悪い、先づ確實にするといふことを第一に考へないといけませんね。

**飯田** 精神的にハツと思つたりすることが外に出来て来るのぢやないかと思ひますね。

**山内** 女は男に比べて、練習を一緒にさせて居ても、やはり家庭の問題とか、或は身體の問題で練習がスムーズに行かない。男みたいには結局は行かない譯ですね。

**高瀬** この間女子の試合では林悦子さんの飛込みの確實性には感心しました。四つとも確實でした。あゝいふ所が一般の女の人に欲しいと思つた。

**飯田** 林さんは大分有望になつて來ましたよ。

**杉原** 今度オリンピックに日本が行くとすればアメリカの次は必ず日本がずつと並んで取るのぢやないか。一等を取るのも宜いし、六人まで日本とアメリカが取つて、あとを歐羅巴に入れさせる餘地が無い可能性があるだらう。

**水谷** それは確に出来て居ると思ふ。

**原** 旗を揚げることを勿論願つて居るでせうけれども、旗を揚げることは一つ先のことにして、アメリカにびつたりくつゝいて行く。六等までは外國の外の選手を入れさせないで、びつたりアメリカについて行くことが出来れば、その次のオリンピックでアメリカと或る程度まで對等に戦へるやうになるのぢやないか。結局ダイバーの全體が柴原君が二等になるといふことを考へて居るのでなく自分達も、もつとアメリカに接近して、或は柴原君に接近するとか、例へば大澤禮子さんが今度のオリンピックは一等になるだらうといふことを考へずに、自分が大澤禮子さんの位地にびつたりくつゝいて行かうと外の選手自身が考へて行く方が宜いのではないかと思ふ。是は選手の立場としてさういふ氣持でなければ結局最後に得る結果といふものは良くないのではないですか。

**山内** 僕なんかはさうは考へない。柴原君といふものは下に見て、デゲナーと張合つてやるといふ氣持で練習しなければならぬと思ふね。

**高階** 併しそれは實際問題としてはさうは行かないよ(笑聲)

**山内** でも練習する態度はさういふ氣持でなければならぬと思ふ。

**杉原** 今のは謙遜して言つたので、勿論それを考へてやるのさ。

**高階** 今度のオリンピックで、日本が六等まで占めたら大成功ぢやないかと思ふ。一等に日本がならないとは言はないが、二三四五六迄を取れば……(笑聲)

**杉原** 併し兎に角一等を狙はなければ競技ぢやないね。

**水谷** それはさうだらう。

**飯田** 勝てないでも、フエヤーに戦へば宜いといふのは嘘ですね……

## 今 後 の 練 習

**西海土** デゲナーにしる、ライリーにしる、スミスにしるアメリカの選手の天分と言ひますか、身體の美しさに恵まれてゐるが日本の選手は身體に恵まれて居ませんから、それに拮抗し得る何物かを掴まなくちやいけないのぢやないかと思つて居ります。それが果してどこにあるかといふことが私一人の考ではどうにもならないので、皆さんと一緒に相談して何か捉へたいと思つて居りますけれども、マツトさん何か良い考がありませんかね、

**原** 結局今年の冬と今度の最終豫選の前に今までの各選手諸君がやつて見なかつた何か外の良い方法を考へて、一遍兎に角今まで作つたものが或る程度毀れても宜いから思切

つて外の方法を考へてやつて見たら宜いぢやないか。そして早く一定の練習方法で以て今迄得られなかつた何物かを得て、もう一遍建直す。建直すといふと語弊があるかも知れぬが、まあ或る點毀れても外のもつと良い點を得て行くといふことに心懸けて今年の冬の練習をやつて行つたら宜いだらうと思ひます。例へば踏切にしても人に依つては非常に遠くの方から低く飛ばせるとかいふやうなことや、デゲナー、スミスあたりのやつたことを取入れても宜いですし、又何かさういふことを綜合して考へて得たものでも宜いですけれども、最もその人の身體に合つたやうな踏切の方に進めたら宜いと思ひます。

飯田 今の原君のお話で今度の冬の練習で直に今までの調子を毀してまでもやるといふことは、是は他にも非常に面白い話がある。この前背泳の河津君の練習に就て、自分の長所を毀さないやうにして居るが、それをぶち毀さなければならないといふことが「水泳」に出た。それを末弘さんが見て、それに就て非常に面白い話がある。ゴルフの鍋島といふ人は選手権まで取つて日本では第一流の人だがあの人は冬の練習には非常に滅茶苦茶なことをやる。他の人から見ると非常に完成したプレーヤーであるに拘らず變な事ばかりやる。妙なスウキングをやつて見たりして、正式なことをやらない。所がそれが春になつて纏つて新しい鍋島が出来て来るのである。冬の間之をやらなければ次の年には立派なものが出来ない、部分々々の事を發達させてそして之を綜合して新しいものが完成し段々是が向上して行くんだといふ話がありましたが、今原君が是と同じやうに、今まで完成したリズムをぶち毀して上の完成に導くといふことは大事だと思ひますね。

原 實は僕の言つて居る事の根據といふものも、此の前のオリンピックで日本チームが勝つて歸つて來た時に末弘さんが話された次のオリンピックに對して日本チームは今迄よりもつと大きな基礎からピラミッドを建て直さなくてはならぬといふ話があつたので、それから自分は飛込といふことに就てさういふことを考へて、一つの競技會が終ると自分で無理にでないけれども、その次の競技會に向つて改めて翌日から出直す。斯ういふつもりでやつて居ります。それが今まで成功して居るし。選手がさういふやうな氣持でその上に適當なコーチがついて居つたら、恐らく誰がやつても大成功を収めるに相違ないと思ひます。

飯田 一つの競技會が終つて次の競技會といふと短か過ぎて成功し悪いだらうが、要するにその精神を以て來年のそれまでにより以上の原君を作るやうにやつて行つたら宜いと思ひます。——大分遅くなりましたから是で終りとしませう。どうも有難うございました。

## デゲナーより何を得たか (承前)

高階富士夫

又彼等の美點が頭のどこかに蓄積されてはゐるが自分だけでは表現の裏にうまく乗つて來ない。所へライリー、シマイカ、スマスの後繼者たるデゲナーを目前にして、在來自分の苦心で目から吸収することを専ら訓練されて來た我國のダイヴァーはそれを模範として今迄のエアファナ點に修正を施してしまふことが出来たのではないかと思ふのである。かく見るとピンクストンのあきれた謂はれも解決がつかぬのではないか。

若し假りにドイツにアメリカの飛込に匹敵する程の——勿論飛込の系統は異つたものとして——立派なダイヴァーが出現したと假定して、今度は一つそのドイツの選手を呼ぼうといふことになり、デゲナーの代りその人を迎へたとしよう。結果は恐らく日本の飛込に多少の混亂を與へることを免れないであらう。こんな假定は成立するかどうかは別として、我々の非常に親しんできた系統のダイヴァーがデゲナーなのであるから、木に竹を接いたのではなく木に木を接ぐ効果が現れたと言へる。

それにしても先程述べた如く、日本の飛込の進歩と共に、かうした同じ方法による番外的な進手招聘

は——勿論意義はあるが——次第に昔程の實績をもたなくなるのではないか。

そして僕の様な飛込を唯觀察してゐるものには技術的に言つて得る所甚だ少くなかつた様氣がする、少くとも初期の來朝選手から得た程のものはデゲナーからは得てゐない。そしてアメリカ恐るるに足らずといふ自覺の發生を導いてくれたことにむしる意味がある。

此の邊で慾を出してみると、アメリカ製品をいつ迄使つてゐても彼國の製作技術以上の効果はいつ迄たつても擧げられないのであるから、主眼點をアメリカの長所採擇からやがて國産優秀品製造の方向に轉換される日もさして遠いことではあるまいと僕は夢見てゐる。之なら舶來製以上の効果は努力次第であげられるわけである。

夢の續きを言つてみれば、日本の三、四人のダイヴァーがあちらのシーズン少し前から渡米して、彼等の日常の實際などを見學すると同時に大會にも參加してアメリカの飛込の構成的な過程を見てくる。そして一方日本での方策を厚く具體化する覺悟が必要だ。

以上大分アメリカの影響の問題を重要視してきたかに見えるが、課題が課題であるだけに致し方もなく、又従来アメリカの飛込の日本のそれに及ぼした功罪如何などについて權威者の意見を見聞する機会もなかつたので獨斷的な解決に終始したかを恐れてゐる。

具體的な事柄について一々語らうとしなかつたのも畢竟それは過去に溯る性質のものであつて、之迄はデゲナーをアメリカの傳統の上に立つ最優秀のダイヴァーとしての方面から見て來たので、要するに従来美點として攝取して來た事どもをデゲナーが我々の前に更に繰返し薄れかけた記憶を新にして呉れたのであつた。

今デゲナーの個性的な方面から見て少し思付くことを述べてみよう。

彼はアメリカの正統派とも云はれた。僕の見るところでは何だか天才肌の匂がしてならない。スマイス、シマイカを努力的なダイヴァーとして見、ライリーをその中間に行く人だと思つてゐる。別に根據があるわけではなく何となくそんな気がするのである。

デゲナーが先づ皆の意表に出たことは、踏切に於ける力のセーブである。といふより上らうとする努力をバランスとか落着きとかに移動することであつて、一般に日本のダイヴァーが取つて來た傾向の上に行くものなのである。しかし踏切で無理の力を出してならないことは、上ることの必要と矛盾するものでなく今更デゲナーに教はらなくとも飛込の基本概念として我々の夙に認めて知つてゐたことである。

偶々在來のアメリカの選手よりその度を増した行き方を日本のダイヴァーがまのあたり見て、飛込にこの無理のない踏切が如何にスムーズな感じや自然の動き落着きを與へるものであるかを實感したまでである。そしてこれは平生飛び上る爲に必要以上の力を出し乍らそれだけの力は是非自分には必要なのだと思つてゐる様な人に應用されると良い結果を生むが、總ての人に無制限に當てはまることではない。

これを極端に及ぼすことは今日の日本の情勢にとつて危険のあることを知らねばならない。又それによつてデゲナーがスマイス、シマイカ以上にどれ程の利益を得てゐるかも考へてみなければならぬ。

一體人の良い點を學び取り悪い點を知つて他山の石とする場合にもダイヴァー個人々々の發展段階とか傾向が夫々違つてゐるのだから、それによつてデゲナーから得る所のものも細部に亘つては人によつて大きな相違があるわけである。

デゲナーの踏切は總體に非常に慎重である。時とするとそれが飛込に去勢された感を與へるかと思へば、又時によつて非常に確實な安心に充ちた感じを與へる。然し立飛の踏切の動作はその儘日本のダイヴァーがすべて取つていいものではないかと思ふ。

前飛びの類などで特に高飛込に於て飛び出したとき手を前にもつて行つたまま、永くその位置にとどめる傾向はライリー以來尾を引いてゐる特徴だが、僕はこれに疑義をさしはさんでゐた所、飛び出してからやがて兩手を正しく左右に開く方が優つてゐるのだが、彼に出來ないのだとピンクストンの口から聞いて面白いと思つた。之はしかし僕の考へと又別の解釋を手の動きに與へてゐる人もあらうし、僕もそれが絶対のものだとの固定的な考へをもつてゐるわけでない。

かうした點になつてくるとダイヴァーの個性によつて夫々適宜な従つて獨特な美を創造することが問題になつてくるのでないかと思ふ。これが及興味ある點でもあるのだと考へてゐる。特に前宙返り一回伸切型のデゲナーの飛び出しは少し極端でいよいよ感心出來なかつた。

しかし一時ライリーによつて傳へられ、それが當時無差別に摸倣され、未だに多くの人々に残つており、昨年の合宿で僕の最も矯め様と努力した頭の使ひひすぎる傾向は幸にもライリーにとどめをさしてデゲナーには見當らなかつた。成程頭の運動は飛込に絶大な力を持つており、それによつて調節することも許されるが飛込の正しいフォームを構成する必然的な動きとして始めて意味があるのであつて必要以外に之を用ゐることは一時的な方便であるにしても飛込の調節を之にのみ頼つてゐる限り決して上達することはない。

ここで強調しておきたいことは又誰も知つてゐることだらうが、アメリカの選手特にデゲナーの飛込など見てゐると、體全體に力が順當に配當されてゐることである。力を血液にたとへると我國のダイヴァーには鬱血した箇所が隨所にあるに反し、デゲナーの飛込中の體を見てゐると血が滞りなく循環してゐる感がする。力の配當が非常に美しいから體の各部が一つの中心的なものに統一されてゐる。

所が我國のダイヴァーになると上體と下半身が別々の行動をしたり手足が別々の意志を表示したりする傾向を見受けることがある。之は結局飛込の上達すると共に解消するもので少し抽象的言辭を弄した様だが、かうした事も、日本の飛込は未だ荒削りだなどとの批評をうける一因かとも思はれるので、こ

の方面をも留意して頂きたい。

入水の方法といふ様なことについても色々な議論もあり考へ方もあらう。水に近づく時入水の少し以前に飛込が完了したといふ安堵感と、それに加へるに、その爲めに非常に楽しい入水（氣持よく水を體に感ずる）を之から楽しむんだといふ様な——この水の楽しい感覚がなければ飛込ではないといふ様な——感じを常に頭においてゐることも肝要なのではないかと思つてゐる。之は僕の経験から割り出した感覚で結果論にすぎないかも知れないが参考迄に書いてみた。

これは直接水に對する方法に關する問題だが、かういふ基本的なことを離れて、水に入る迄に如何にして適度の角度に體をもつてくるかといふ入水前の矯正になると議論の餘地は廣くなつてくる。そして「飛板飛込の基本」といふ本を書いた英國のハーバートが云つてゐる様にデゲナーの飛込を見てゐると、この矯正法の巧みさがアメリカの飛込を世界の優位に置く一大要素であると想到せしめるに充分である。このことについても卑見を述べてゐると際限がないのでこれにとどめるが要は出来るだけ早く水に對する體の關係を感知し得ることに外ならない。

入水のときデゲナーが手を握らず又少し開けてゐる様に言つてゐるが、デゲナーは手を握ると却つていけないので之が彼に一番適した方法と思つてさうしたまでであることを附言しておく。

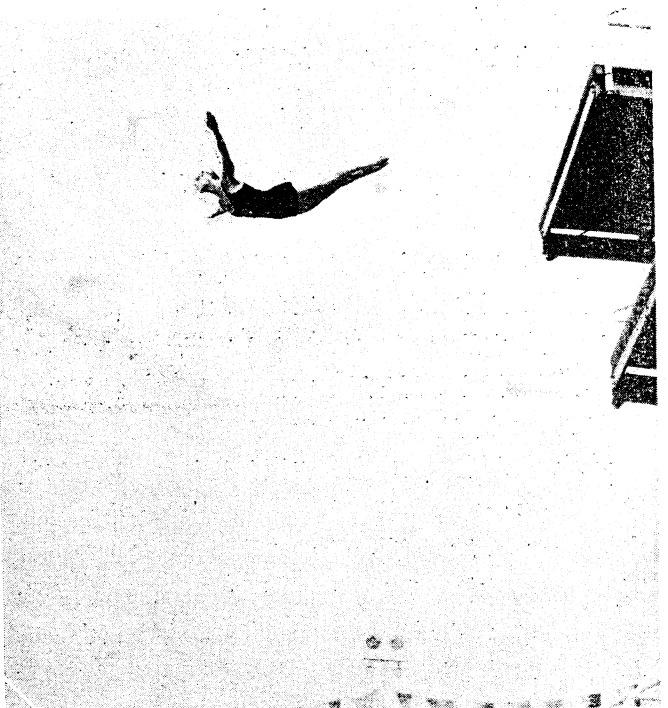
デゲナーは試合を前にして始んど身を入れた練習はやらなかつた。むしろ疲労をいやすことを考へてゐた様だ。その極く僅かな練習を見てゐると彼として満足らしい飛込は少くて、どれも失敗に近いのである。これでは全く大したものではないと多くの方は心のどこかで考へたに違ひない。と同時に試合はいよいよ面白いものになつたといふ期待も生れた。僕もさう思つてゐた。唯それである少しも慌てず落着きました彼の態度に無氣味なものを感じ乍ら。

果せるかな試合當日の彼は流石に第一人者としての妙技を遺憾なく發揮したのである。この實力に對する自信と十二分の發揮力の養成をダイヴァー自身考へてみるのも無益ではあるまい。大切なことを僕の不注意から見落してゐるかも知れないが、具體的なことについては之位にとどめておかう。

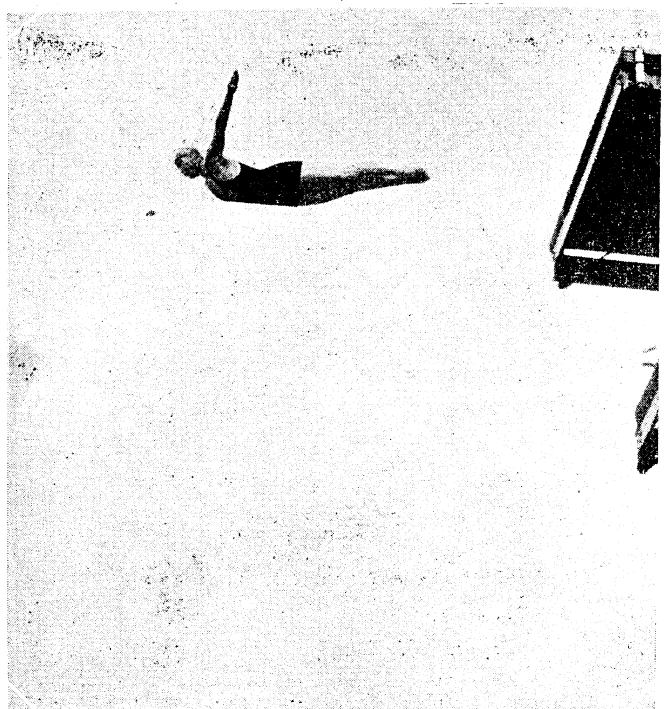
女子のことについても言つてみたかつたが、この問題に關聯して一言しておかねばならないことは、日本の女子の飛込が男子の飛込以上にオリンピックの優勝の望みをかけられる程に發達したのもヘレン・ミニーの來朝があつたとは云へ、直接的には男

子のダイヴァーの之迄の苦心がその大きな原因となつてゐることを思はなければならない。日本の男子の飛込の發展なくして女子の今日の隆盛は考へられないのである。

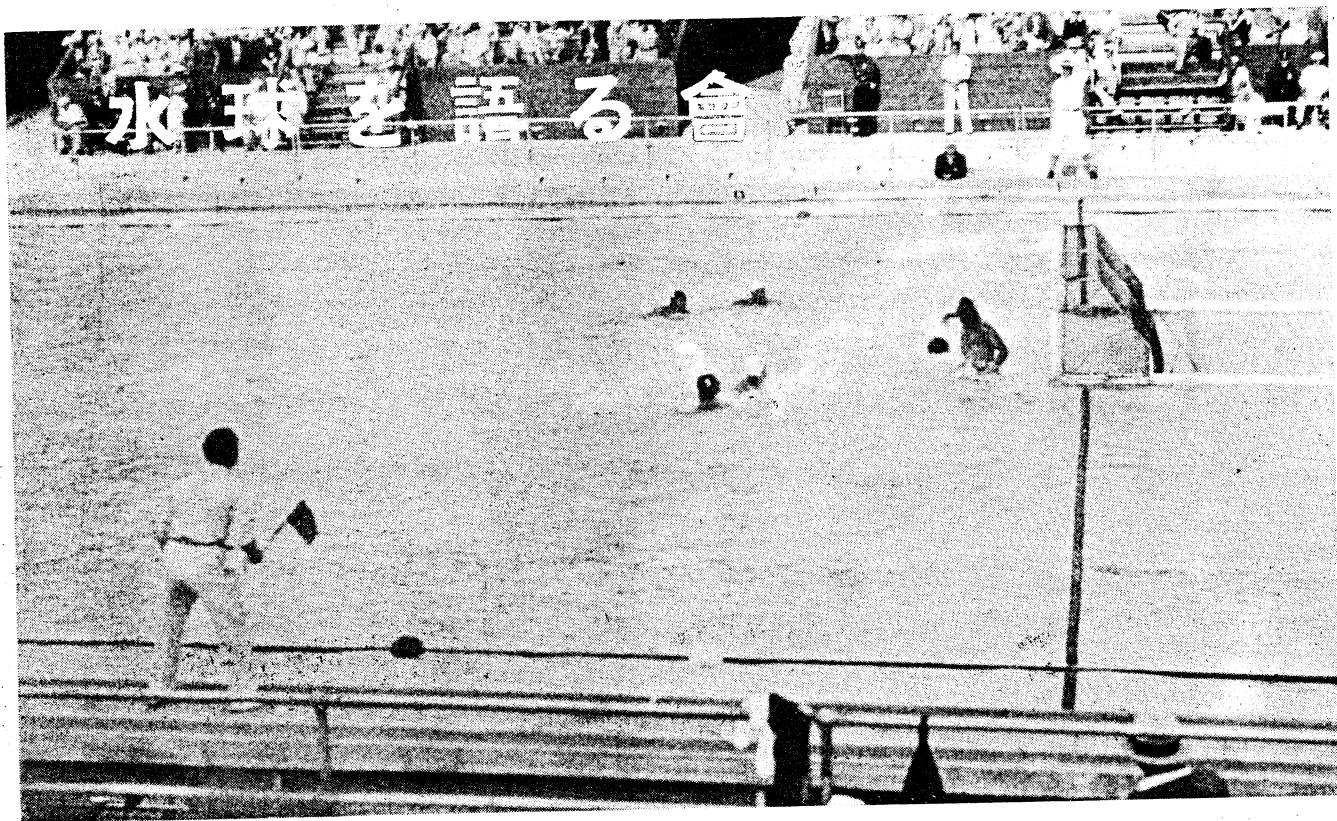
最後に、舵の様な役目をするコーチとダイヴァーとの一體となつた努力なくしては到底優勝の夢すら抱くことが出来ないのであるから、各大學の選手諸君はよい飛込のコーチの養成にも注意を拂はれんことをお願いしておく。



鎌倉嬢の前飛、伸切型(高飛)



ポイントン・ヒル夫人の前飛、伸切型(高飛)



出席者	田畑 政治	吉本 祐一
	木島小彌太	三橋 達郎
	阪上安太郎	小出 靖彦
	金田 津	中西 義二
		土井 修爾
		藤岡 隆司
		飯田光太郎

**飯田** 今晚は水球のことに就いてお話し願ひたいですが、先づ第一に日本の水球の現在の状態に就いて御感想を伺ひたい。詰りロサンゼルスに行つた當時と今とどういふ風に違つて居るかといふことに就いて、吉本さん一ツ

**吉本** ロサンゼルスの當時と今と較べてどうだ、と言はれると、丁度ロサンゼルスへ行く一年前の夏と今年のシーズンと較べてどうだ、といふやうなことになるんじゃないかと思ひますが、どうですその點は？

**飯田** ロサンゼルスから歸つて来て、全體のチームの技倆といふやつを纏つて見ないから、矢張り行く前のチームと今度のチームといふやうなことになりませうね、それとも阪上君などのやうに行つた経験のある人には無論よく分つて居るでせうが……

**阪上** 僕はあの當時の聯盟の組織なんか比較して、現在の方が技術的にも組織の點に於ても兩方共進んで居ると思ひます。選手の質に於いても無論前より非常に進歩を持つたんじゃないかと思ふ。

**飯田** 水球に掛つて居る人全體の水準は確に上つたと思ひますが、全日本チームを組織した場合のその實力はどうで

あるか……

**阪上** 僕は技術に於いては非常に進んだけれども、體力と言ひますが、身體の全體が、この前派遣されたオリムピックチームの方が今度派遣されるチームよりも遙かに勝つて居たんじゃないかと思ひます。どうしても最近身體が小さくなつて來たやうに思ひますね、

**飯田** 目方なんかも前より餘程違ひますか、

**阪上** 前は十八貫平均位あつたんじゃないでせうか、今度行くチームは恐らく十八貫平均にはならないかも知れない。

**三橋** あなたは何貫位ですか、

**阪上** 僕は二十一貫幾らあります。

**三橋** 體力は前より可成り小さくなつて居るね、

**田畑** ウォーターポロは差當り今の方が小さいといふことは……、この前のオリムピックには競泳だけで行かうといふのがウォーターポロも行くといふことになつたので、競泳の連中がポロをやつたやうなことになつたんでせう。所が今度は兎に角別のあれをとつて居るから、だから中間に居つて……競泳へ行けるかウォーターポロへ行けるか分らぬといふやうな人が……身體は良いが、兎に角ウォーターポロといふものは一つの専門的といふやうな例になつたので、身體の大きさの違ふといふことは今後の日本の水泳とウォーターポロのレベルといふか、普及程度が少いじゃないか、寧ろこの前のより身體が小さいといふことはその場稼ぎでなく、ウォーターポロといふもので兎に角一本立に

なつた。併し一本立になつて見た所が競泳程普及されて居ない。やる人が少いから矢張りその人の身體が小さいといふことじゃないかね、(田畑氏の得意の早口此の處速記者暫し呆然たり矣)

**吉本** それも一つの觀方ですね、併しかういふことも考へられるです。ロスアンゼルスへ行く前の人達といふものはそんなに大きいと思はなかつたが、併しロスアンゼルスから歸つて來た時に、外國の選手の身體を見て來て、今度行く時はどうしても大きな奴を連れて行かなければならぬと言つて居つたが、矢張り今見ると思つた程大きな人が集つて居ない、思つたより小さい人が集つてしまつたと思はれるからそうなんじゃないかと思ふがね、

**阪上** それに身體の良い人で水泳をやつて居る者は競泳第一主義で行く以上、どうしても競泳に取られる可能性がありますからね。まだ日本の水泳では非常に競泳に適する人といふものは少い。矢張りウォーターポロにが最も適するじゃないですか、

**飯田** 競泳に適するにはもう少し油が乗つて來た方が宜いじゃないかね、

**吉本** ウォーターポロが少し出來て油が乗つた頃の人で競泳がやれる人といふものは……まだそこ迄行つた人は少いじゃないかね、阪上みたやうな人は少いから……

**田畑** ラグビーで云へば昔は柔道をやつて居たが、……。あれと今のウォーターポロじゃないかね。陸上で百米の選手にしては十二秒とか十三秒位で走れると思つて行けばさうだが……、兩方の人が加はるから……(速記者再び呆然)

**飯田** ラグビーは人を轉がすのが面白くてやるのが多かつたやうですね。ウォーターポロは沈めるのが面白くてやつたんじゃないかね、

**吉本** さういふのはこの頃は分減つて居る。古いチームじゃ今お話のあつたやうに別に沈める云々といふことはいだらうと思ふ。それに慶應のチームとか早稻田のチーム立教、帝大といふやうな所には少いと思ふがね、

**阪上** 結局ウォーターポロが發達して、獨立して一つの發展の段階をとつても身體の小さいものばかりがウォーターポロの方に向けられるといふことになつて擽つたいやうな氣持になつて……

**三橋** 僕は身體が小さくなつたと思ふが、纏つてチーム全體として見た時に、技術は個人的には左程分らないが、チームとして前と較べると今度の方が強引性がなくなつて、前の方が強引性があつたやうに思ひます。

**田畑** 全體として問題にされて居るのはチームワークが足りないといふことが一番多く言はれて居るけれどもさういふ點はどうです。

**吉本** 兎に角それぞれ今迄方々の學校チームにして見れば相當のチームワークを持つて居ると思ふし、今度秋に決まつたオール日本チームの實力といふものは、冬の練習が濟んで見なくちや鼎の輕重を問ふといふことは無理じゃないかと思ふね。

**飯田** 日本全體のウォーターポロの發達状態はどうです。

**阪上** 發達状態といふと……

**飯田** 今度オリンピックに行く基礎になるやつ、或はその次にオリンピックに行く卵になるやうなもの……

**阪上** それは日本の水上競技聯盟が早くさういつた基礎の方へ力を注いだので……基礎といふと中學校ですね、中等學校は恐らく大學の水球が發達して行く以上に發達して行つて居るんじゃないでせうか、

**三橋** 斷然發達したと思ふね、

**阪上** 其點は一番僕等の眼につくんじゃないでせうか、

**飯田** さういふ連中が大學程度の學校へ這入つて來るには後何年位掛かりますか、

**阪上** 二三年ですね、

**飯田** ベルリンのオリンピックには間に合はない譯ですな

**三橋** 來年にはちよつと間に合はないですね、

**飯田** これは話が違ふけれども日米對抗の時に、夜ウォーターポロのゲームをやるといふことに就いて御意見はありませぬか、やつた結果としてどうです。

**吉本** 非常に設備が良ければ夜でもやれないことはないとしても、どんな設備が一番良いかといふことに就いては研究を要することだと思ふし、只この間やつた程度の設備では好いゲームをするとか、或は大きなゲームをするにはちよつと無理な點がありはしないかと思ひますが、皆さんどうです。

**阪上** ボールが可成り高い所に飛びますから神宮のプールでは高い所に行つた時には見えないといふ缺陷があると思ひますね、

**吉本** 電球の上に行つてしまふと分らないから……バスケットボールのやうな設備になれば出來ると思ひます。眞中から間接照明に一體に照らしたら宜いじゃないかと思ふね、

**飯田** 兎に角もつと空を高く明るくすることが必要ですね、

**吉本** ボールの色なんかも、

**小出** 水面の反射も考へなければいけないでせう。どうも外から來る反射で水の中が眞暗になつて、水の上にあるのが見えないじゃないかね、

**飯田** 間接照明で費用をうんと掛ければそいつは出來ると思ひますね。木島さん、横濱で水中照明をやつてウォーターポロをやつたことはありませんか、

**木島** 夜はありませんな、

**飯田** 或高さ迄は照すことは出來ないけれども、横から小さいやつを巧くやれば反射がないからさういふ風にして行つたら……、併し水面に近い所の球が相當難かしくなるから……

**吉本** 横濱でウォーターポロをやつて居る中に日が暮れて水中照明を點けたが、見物には水の中の出來事が非常によく分るけれども、やつて居るものには分らない。

**阪上** バスケットと較べると、照した光線が反射する面が、バスケットは眼の位置と反射面とは非常に離れて居り



第十回オリンピック優勝國ハンガリーチーム

ますけれども、ウォーターポロには反射面と眼の位置が殆んど同じ高さにあるじゃないかね。あゝいふことを考へて見たら……

**飯田** バスケットは反射が亂反射になるけれども水球の方は水面だから相當纏つて反射するので、一般的に空中に光を撒き散らさないから、それで上ばかりから照したんじや具合が悪いでせう。この夜やるといふやつはもう少し研究を要しますね、本當のピツグゲームをやるに就いては……。それから今度は伯林のオリンピックのことを中心にして、伯林ではどういふ風に日本軍が戦へるでせう……土井君一つ

**土井** 全部に對する豫想ですか、ハンガリーなんかに對する……

**飯田** 全部といふのではなく、上の方の六つかそこらに對する所を……

**土井** 僕が考へて居るのはハンガリーなんかと戦つて十點位の差があるじゃないかと思ふけれども、ドイツ・フランス邊りはよく知りませんけれども、殆んどドイツと同じやうな實力とすれば、矢張りあすこは五點か六點の差が出るじゃないかと思ひます。

**飯田** 十點といふのはどういふ勘定からですか、

**土井** それはこの前の経験と今のチームを見た場合に、今度選抜されたチームが冬期練習をやつて、その中に出來上る力を豫想しますと、矢張り十點位の差じゃないかと思ひます。

**飯田** そいつをもう少し具體的に願へませんか、

**阪上** この前のオリンピックでは十七對ゼロといふ日本とのスコアだつたんです。ハンガリーと、

**田畑** 向ふは強くならぬと思ふから、

**阪上** 飽和點に行つて居りますからね、

**土井** 今の日本のチームは強引さが、今の所は出て居らぬやうに見えますけれども、その強引さを出さうとする傾向があるといふことは多分に見受けられます。外國チームのプレー振りに大分似て來たのじゃないかと思はれる所もあります。

**飯田** 今年のヨーロッパ各國の水球の強さといふものがどんなものか、吉本さんお調べになつては居りませんか、

**吉本** 結局ハンガリーが王座で、ドイツがそれに次ぐといふことは揺がない所じゃないかね、

**阪上** 僕は松澤さんに聞いたんだけどフランスが非常に強くなつたといふことです。

**吉本** スウェーデンも強くなつたといふことですね、

**阪上** スウェーデンはドイツに勝つたといふ話でした。

**吉本** スウェーデンはそんなに上ではないけれども、全體の實力がハンガリー程上下が酷くないじゃないかね、

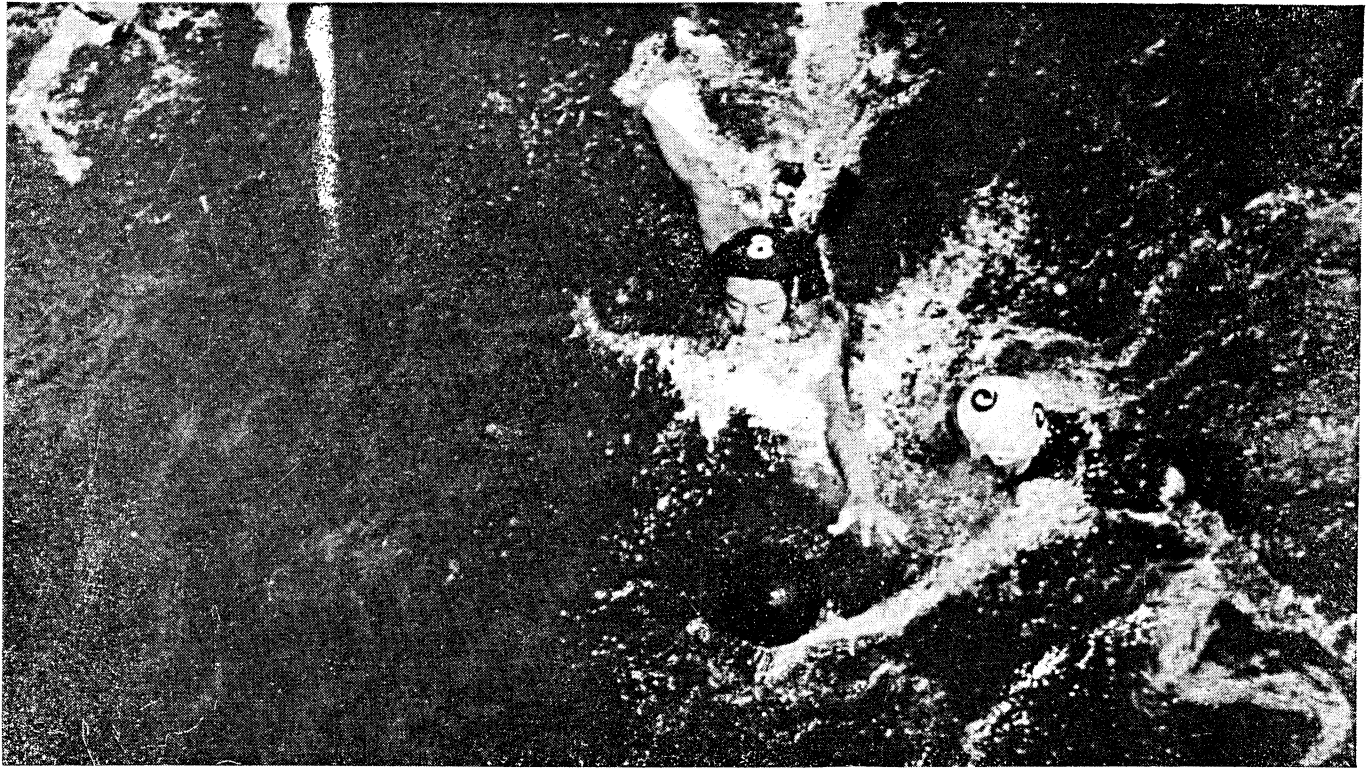
**飯田** 大體似寄つて居るやうです。

**吉本** ハンガリーを除けて後のチームは随分斑があるじゃないかね、

**飯田** ドイツ、フランス、オランダ、ベルギー、スペインが相當強くなつて來て居る。英國もやつて居るけれども、英國は小さいプールでばかり練習して居るのでオリンピックの大ききでやるとどうも具合が悪いといふことを言つて居ります。

**阪上** 併し上位六國を取るとドイツ程度が最底と見なければならぬじゃないですか、

**飯田** ドイツ程度と見れば宜いでせう。それからスウェーデンがドイツに勝つたといふことは本當のチームじゃないじゃないですか、或クラブチームじゃないですか……



遊佐君(日大)のタツクル、日大(黒)對明大(白)

**田畑** アメリカとはどうです。

**土井** アメリカはドイツなんかと同じ位の實力があるやうに思ふですが、

**吉本** 併しアメリカの力といふものは今豫想が出来にくいと思ふのは、あれはその時に纏まるやうなチームじゃないかね、

**阪上** アメリカはこの前の時にオリンピック俱樂部といふのを取つたのです。サンフランシスコですね、あの時に出たチームは日本軍が非常に強かつたので、これは危ないといふので急に水上メンバーを変更してピツクアツプしたもので、さういふ經歷を持つて居ります。あの時のピツクアツプはあの時の新しい集まりですけれども、いざオリンピックに派遣するとなると、あんな風にして派遣出来ないからアメリカがあのおオリンピック俱樂部のチーム、あの程度で出て來るとしたら日本も對等の試合が出来るんじゃないかと思ひます。

**飯田** あゝいふ風にやつたアメリカのウオーターポロは分かりませんが、今度も矢張り結局ピツクアツプで以て初めから行くんじゃないですかね。さうするとチームワークも何もない、只我武者羅な組になつてしまふ譯だけれども、アメリカで普通のオリンピックでやるウオーターポロをやつて居る所は非常に数が少い、チャンピオン式をやつて居るのは二種類か三種類で非常に貧弱なものです。

**阪上** この前のカハナモクなんか、年寄りが出て來るんです。

**飯田** デュツクはプロフェツショナルになつたんですが、オリンピックには出たんですか、

**田畑** オリンピックには出なかつたです。一緒に練習はしたか分らぬけれども……

**飯田** カラハンなんかじゃないですか、

**阪上** カハナモクだと思ふがね、

**飯田** デュツクといふと一番兄ですね、

**吉本** この前多摩川のプールでやつたのはデュツクですか、

**飯田** デュツクは日本に來たことはない、——このデュツクとサム、サーシャント、この三人が兄弟です。

**田畑** 例へば今ドイツ邊りのチームとでは、此方の早稲田と帝大位迄行くかね。もつと酷いじゃないかね、

**阪上** そんなに酷くないだらうと思ふが、

**田畑** 點が這入るか知ら……

**藤岡** ハンドリングが前より良くなつたから、技術的に進歩して居りますから……

**田畑** 漠然と素人が考へて、インターカレヂのBクラスの良い方とAクラス位の違ひじゃないかね、

**吉本** 何處の相手のチームに對しても、此方が既にベストチームで向つて行けるといふことになれば多少違つて來るんじゃないかね、點が全然取れないといふことはないだらうと思ひます。

**飯田** ニツや三ツは確かに勝つけれども、只、上になるかどうか……

**田畑** 上にならぬでも勝ちさへすれば宜いから……

**阪上** さう思つて貰ふと宜いですが……

**飯田** 僕はロスアンゼルスの時でもヨーロツパが澤山來ればよいと思つたけれども、ヨーロツパから強い奴が來て弱い奴が來ないから始末が悪い。

**田畑** ブラジルとやつたらどうだつたね、

**阪上** 勝つたでせう。

**田畑** 評判では日本は強いといふやうな話だつたが、



飯田 強かつたんだよ、

阪上 併しあの時のことをもう一遍考へて見ると、あの當時持つて行つたチームの作戦といふやうなことに就ては實に幼稚だつたと思ひますね。あの時は随分向ふへ行つてから嚇かされました。もう今じゃ技術だとか作戦なんかじゃ嚇かされるやうなことはないだらうと思つて居りますが、

飯田 あの時は幼稚園時代だから……

田畑 本當に見に行つたんだから、

吉本 今廻つて来て初めて……

田畑 漸く小學校へ這入つたんだね(笑聲)

吉本 大體の腕が決まるだらうと思ふが、併し番附面の位置がね……

田畑 どの位経つたらあの位の程度に行けるかといふことは、今度行けば大體見當がつくんじゃないかね、

飯田 今度は組織をどういふ風にするのが宜いか。如何にするを可とするか、主として上層……。

阪上 指導機關ですね、

飯田 ウォーターポロの指導に於いては、さうするとコーチに就ての問題といふやうなもので、

阪上 さうです。オリンピックに對してこれからやつて行く、來年の春にかけてもやつて行くことです。

飯田 そいつは今度コーチングスタッフが決まらないと言へないけれども、選手關係者に希望としての話を伺ふと宜いですね、

阪上 昨日時任さんから見せて貰へた原稿を、あれを一通り讀んで見ると、兎に角コーチを決めたら絶対に服従といふことを……この競技は團體競技ですから選手がそれを守らなかつたら恐らく僕は駄目だと思ひます。

田畑 この前阪上は非常によくやつたらう。時任のやり方と君のやり方とどういふ風に違ふのかね、この前も結局時任のシステムでやつたんだらう。

阪上 時任氏の色々技術を含んだ作戦はバスケットから來て居るのです。それで部分的には意見の違ひと云ひますか、さういつたことは上から見たやり方で、僕は實際プレイヤーとしてやつて來たんですから、球の動きは、バスケットの球とウォーターポロの球とスピードに於ては同じですけども、人の動きはバスケットとは大分違ふ。さういつた時に時任氏の意見とは可成り違ふと思ひます。それが根本的の違ひでせう。

飯田 今のウォーターポロの技術なり理論なりの中に時任君の意見が大分残つて居やしないかね、

阪上 殆んど残されて居るやうな形です。

飯田 さうすると純粹のウォーターポロでなくして、バスケットから來たウォーターポロといふやうな部分が大分あるんじゃないですか、

阪上 それはあの當初に於ては、時任氏はバスケットをやつた人ですから、その儘殆んど採入れやうとした傾向があつたけれども、最近ではバスケットから來たシステム其儘を採入れるといふことは誰も考へて居ないだらうと思ひます。

飯田 どうもルールの解釋といふことに就いて、大分さういふ影響があるんじゃないですか、

吉本 ルールの解釋に就いては、さういふ點はないだらうと思ひます。又時任氏のシステムといふやうなものも早稻田のチームにはあつたかも知れないけれども、少くとも慶應のチームはそんな點はないだらうと思ひます。寧ろ慶應のチームなんかは多分にラグビーの影響が含まれて居るだらうと思ふ。

飯田 只僕の言ふのは、全般的には分らぬけれども、ルールの解釋で、タツクルの問題で矢張り時任君の意見が残つて居るけれども、タツクルは身體に對するタツクルでなく球に對するタツクルといふやうな考方ですね、それはどつちが正しいですか、

吉本 併しフットボールとかバスケットボールとかと違つてウォーターポロはウォーターポロとして水から出て居る面といふものは或程度極限されて居るから、これは随分その解釋方法が違ふだらうと思ひます。

飯田 試合中でもタツクルはどつちでも宜いじゃないですか、

阪上 それは球に對する解釋だと思ひます。それは時任君も有つて居ります。

飯田 そいつが何だかバスケットに對する解釋で、ウォーターポロでないやうな氣がして居るけれども、タツクルといふものはどうしてもウォーターポロといふものは矢張りその解釋がラグビーの身體のタツクルなどが宜いじゃないかと思ふですがね、アツソシエーションにもタツクルといふものがあるですから……

阪上 チャージじゃないですか、

吉本 實際問題としてタツクルは球を持つて居る手に行くより仕様がなです。併し今こゝでタツクルの議論をやつてしまふとこれは仲々果しがつかんと思ひますけれども、まあ大體手に行くといふこと、随つてボールを投げる所を止めるといふタツクルの解釋になつて居りますので、これは或程度迄アメリカで聞いて來た解釋が含まれて居ると思ひます。これはオリンピックゲームの前にデラヘイなんかのを見て來たのが大分あると思ひます。

藤岡 併しタツクルは事實に於て手に行かなければ出來ない。身體に行つたんでは大きい人と小さい人とでは大分違ひますから、

飯田 手へ行くんならタツクルだけでも、ボールに行つたらタツクルじゃないと思ふね。

吉本 その手に行くといふのがウォーターポロのタツクルですから、ボールが手から離れた時はタツクルじゃない。持つて居る時の行動を止めるといふのがタツクルなんです。

田畑 慶應と早稻田とのやり方の根本的の違ひといふのは……

吉本 それは大體この頃は混つて來てしまつた。

飯田 ウォーターポロでホームエーションの研究といふやつはどの位の價值があるものかね、



早大(黒) 對 慶大(白)

**吉本** これは相當の價值があるだらうと思ふですね、結局隙間を作らせないといふことがホームーションの目的だらうと思ふ。

**三橋** ホームーションといふのはカンを養成するのが目的じゃないかね。皆新しく這入つて來た人にはどう動いて宜いか分らぬから、コンビネーションの上からいつでもこゝで球を取つたら誰にやらうか、彼所へ行つて呉れといふカンを作るといふことですな、

**小出** 今の所はホームーションで行つて居るんじゃないですか、それを使ふやうになつて初めてウォーターポロが出来るやうになるのじゃないかと思ひます。

**吉本** 今それぞれのチームがそれぞれ自分のホームーションを持つても、それがいざといふ場合になつて仲々出て來ないじゃないかね、

**土井** 結局個人の強いのが纏つたのが勝つんじゃないですか、

**吉本** さうばかりとも言へないと思ひますね、

**阪上** ホームーションは非常に價值があると思ひます。併しまだ日本では非常にそれが不十分である。今のチームは大抵競泳をやつて居る人の集りで、それであゝやつてホームーションをマスターするには恐らく十年は掛かると思ひます。ですから少くとも一年中競泳の方は全然やらなくてウォーターポロばかりやつても、それだけ立派な効果を得られるかどうかこれは疑問だと思ひます。併しさういつたことは早稲田ではやつて居ないで、慶應の如きウォーターポロばかりやつて居るチームが、例へばバスケットに於いても此所でボールを持つた場合は誰が此所へ來て居るといふことは殆ど決つて居る。あゝいつた程度に迄なれば僕は宜いと思ひます。この間ラグビーの試合を見たけれども、その時に味方を見ないでパスしたボールが非常に良い所へ行つて居ります。そんなことが同じ形式で、五回繰返して續けられました。ウォーターポロでは球を見る見ると言はれますけれども、誰も球の方は見なくても宜いやうになつて來ると思ひます。

**飯田** 結局フットボールで見物が見ると必ずサインが出て

居る。それが實行に移されるといふ點があるかどうかそれからもう一つウォーターポロならウォーターポロ、ラグビーならラグビーのやり方を飲込む迄には相當の年月が掛かると思ひます。我武者羅に勝手に遊んで居るのはそれは選手でない、極く普通の中學生位の人がウォーターポロの選手と混つて、練習も無茶苦茶にやつて居るそれが今度はいつか第二選手位になつて、選手と一緒にゲームをやつて行くと、最初からどうやらウォーターポロならウォーターポロ、ラグビーならラグビーらしい恰好がついて仕事をやつて行く、そんなやうになつて行けば初めてホームーションといふ論が生きて來るだらうと思ふがね、教へられなくても常識的プレーが出來て來るやうにならなくちや、ホームーションの問題は中々競技者全部が飲込むといふこと迄はいかないだらうと思ふ。

**阪上** 僕はこの間の試合で非常に遺憾に思つたのは、實は或先輩に注意されました。僕はバツクパスを随分長い間やるけれども、それが非常に不確實でありましたがあゝいふ時に矢張りよく見て放らなければいかぬといふ注意を受けました。併し事實やつて見ると見ないで所謂カンで放つた方が宜いと思ひます。例へばノーマークで行くと這入らないで、ゴールキツプでやつた方が良く、見ないでやると自分の思ふ所に放れて却て見てやると自分の思ふ所に這入らない。

**藤岡** 向ふへ行かれた時にハンガリーはどうやつて居りました。皆見て放つて居りましたか……大體見て放つたといふやうなことが書いてありましたが、

**吉本** 詰り見る速度がうんと早いじゃないかね、見て居る時に自分の手が動いて居るでせう。

**阪上** だから盲パスでせう。

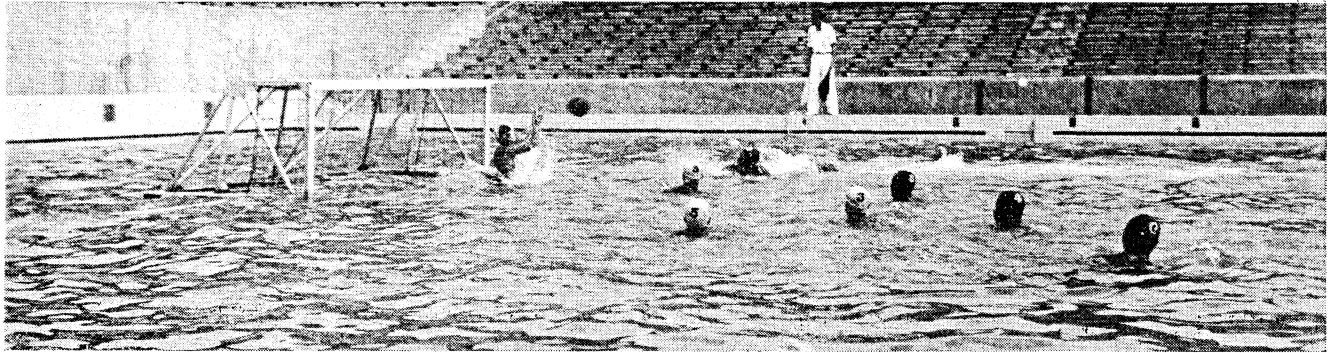
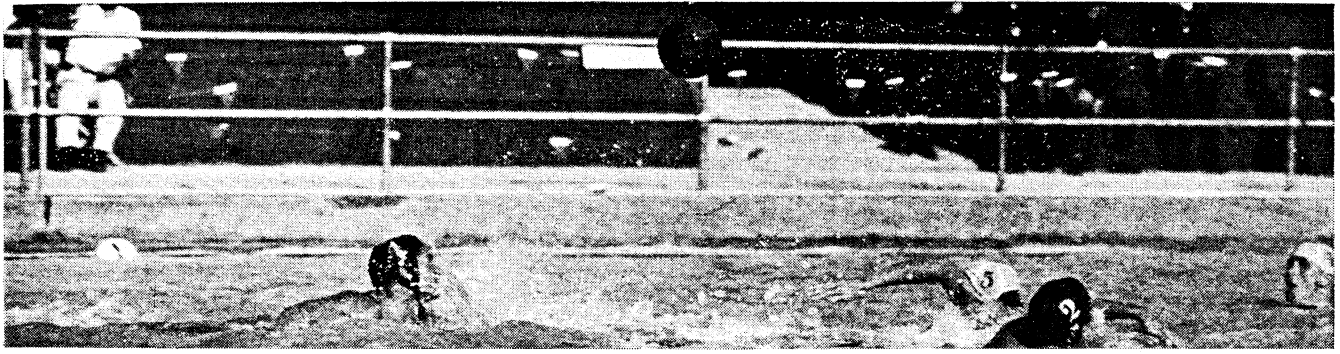
**飯田** それが長く見て居ないで、ちよつと見れば直ぐ放るんです。

**吉本** 見て球を投る時間が非常に詰つて居るから食違ひが非常に少いです。彼所にあるなと思つて見ると戦況が變化して居る場合があるだらうと思ふから、

**飯田** 僕はロスアンゼルスは見ないけれども、アムステルダムでも、フランスとハンガリーのを見ましたが、あゝいふのを見ると或人の所に球が行くと他のプレーヤーが其所に渡ると直ぐ行動を起して、球が止まらない中に動くからそこへ球が行くといふ、さういふ風な動き出し方の練習の方が大事なんじゃないかね、

**田畑** 後ろへ投るのは這入るかどうか分からないからね、

**阪上** ハンガリーではバツクパスしてはいかぬと言つて居ります。その癖バツクシュートをやる。だから餘り後ろの方で小器用なことは彼等は出來ないじゃないかと思ひます。といふよりも、そんなことをやる必要がないじゃないかと思ひます。吾々は後ろから追掛けられて振向いて投るといふやうな體力もないし、それが結局あゝいふことを齎すのじゃないかと思ひます。一概にあゝいふのを悪いといふのでなく、日本人のプレーとして見た方が宜いじゃないかと思ひます。



ボールを見てゐて動かない日本選手(下)と外国選手(上)の動き比較

**田畑** 日本から向ふへ行つて見た時に、向ふのチームの中に彼奴が巧いといふ奴が一人もないやうに思つたが、後から気がつくともう一つ上の奴が全部揃つて居るといふやうな気がした。

**阪上** 實際あの行き方が非常に正しいのだと僕は思ひますね、日本ではまだまだ……

**田畑** ハンガリーでも何所でもだが、向ふへ行つた時にはどれか巧いのか、どれも地味で巧いのが分らぬが、實際やつて見ると齒が立たぬが、矢張りもう一つ上の奴が全部揃つて居るやうに思つたね。

**吉本** 結局澤山の中から選ばれて来た選手だといふ點ではないかね、

**田畑** かういふことがあつたよ、僕がアメリカへ安部と行つた時に、丁度イリノイのアツセイ俱樂部でハンガリーの奴と一緒に居たが、日本は恐らく非常に惨敗するだらうと思ふけれども、ウォーターポロをやつてから何年になるかといふことを安部に聞いたらしい。それで安部は何年になると言つたらしい、すると、それではてんで問題にならないが、併し失望してはいかぬ。俺達は二十何年やつて居る。それで安部が、日本人は手の大きさも違ふと言つたら、手も二十年もやつて居ると大きくなると言つたさうだよ、

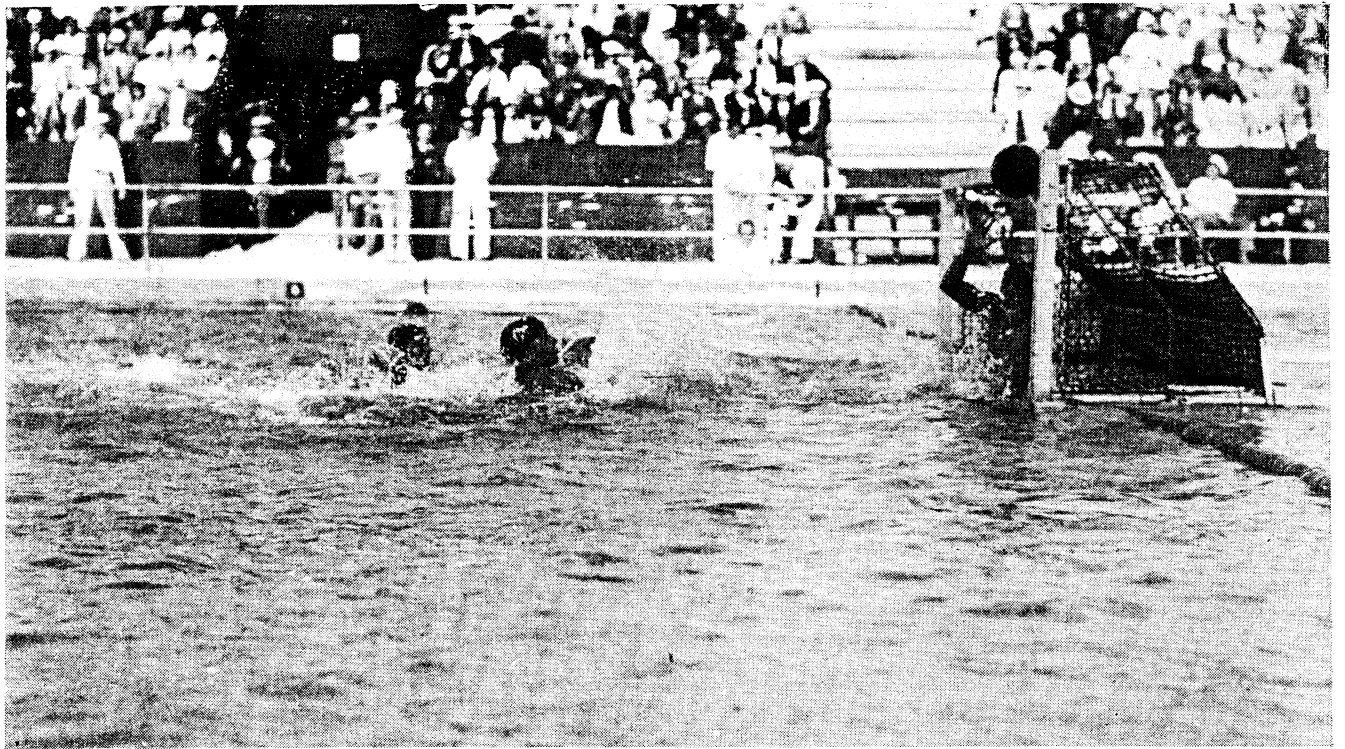
**吉本** 日本でもこれから田舎でウォーターポロをやるものが澤山出来て、チームが澤山殖えて来れば百人の中でも上から十人とかいふ風に出るだらうと思ひます。さうなれば屹度外国選手との違ひが目立たないやうになるだらうと思ふね。

**田畑** 結局身體が違ふのじゃないかね、東さんがボートの人とバスケットの人とは非常に身體が違ふといふて居るけれども、それだけ競泳とポロとは尠くとも歴史が長いだけに競泳で行くものが相當身體の良い奴ばかりが残つて居るだらうと思ふ。それは僕はウォーターポロといふものは今の中學生位の奴が大學へ行つて、尙ほ日本の世の中が會社の勤めも樂になつて、俱樂部でもやつて居るやうにならないと一人前にならないじゃないかと思ふね、どうしても中學生の時に這入らなければ……

**吉本** だから中學生がウォーターポロをもつとうんとやるやうになるに就いては、何か良い目標を與へてやるといふことが必要だらうと思ふね、さうすれば屹度今よりぐつと事情は變つて来るだらうと思ふ。

**飯田** 大分前にラグビーでケーヂーとかいふ人が早稲田に来たんでせう。あの人の話に日本のラグビーを見て、まだラグビーの常識が出来て居ない、もつと子供の時から球に親しんで居ればかういふ場合はかうと考へないでもずつと頭に出て来る、さうなつて来るやうにならなければ本當に出来ないの、考へて居るやうではゲームは駄目です。ウォーターポロにももつと中等學校でしつかりやつて、ルールなり球なりにしつかり親しんで、チームの各メンバーが一々考へないでゲームを進めて行くやうになれば可成り變つて来るだらうと思ひますね、

**吉本** 今のベースボールもそれだらうと思ふね、ベースボールは大抵人が三人か四人集まるとベースボールらしいものをやるから、ベースボールは一種の常識になつて居るから、さういふ風になつて来れば、日本の大學のベースボー



米國選手のシュート(第十回オリンピック米國(黒)對日本(白))

ルが非常に強いといつて居るのと同じやうな位置にどのゲームでもなると思ふ。

**田畑** 結局小學生や中學生が強くなければ駄目だね、ウォーターポロをやる年限は結局長くて六年だから……

**三橋** 中學校でやつて、大學へ來た時にはもう動きから何から知つて居る位でなければ……

**吉本** ゲームのやり方を説明されなくても頭にある位にならなくちや……這入つて初めてウォーターポロはかうやるものだと言はれるやうでは……

**飯田** 中等學校のウォーターポロを發展させるのに何か方策がありますか、

**吉本** 小出君邊りはありさうだね、

**小出** 僕はないですよ、

**阪上** 結局今度ベルリンへ行つて優秀な成績を占めて來ることにあるのじゃないかと思ひますね、中學生でも何でもさうですが就職と同じで……(笑聲) 良いとなつたら行くからね。だから水球が水泳界に占める位置が非常に高くなつて來れば、恐らく水球の選手が中學生時代から出て來ると思ふが、今のやうに水泳が馬鹿強くて、水球がそれに較べてレベルがうんと低いと中學生ばかりでなく、吾々でもさうですが、競泳々々とそちらに心を引かれるから……

**田畑** 僕はかういふことがあると思ふね、これをもつと小さい子供にやらせるにはボールの大きさをもつと小さくしてやらなくちや……さうすれば面白がつてやるでせう。大學の選手のやるあの儘のボールでは中學生には無理じゃないかね、

**土井** それに指導者が無いでせう。

**三橋** 確に指導者が無いです。僕が静岡に二三ヶ月行つて居つても僕に指導して呉れ呉れといふ位で、結局指導者が

ないといふことも原因ですね、

**阪上** 今田畑さんの言はれたボールは、中學生ならあの重さは餘り苦しなないですが、小學校でもやれるやうにするにはあのボールをうんと小さくして行けば宜いと思ひます。

**飯田** この前講習會の時に小學校の先生が、ウォーターポロを國に歸つてやらしたいけれども、どうもあのボールでは大きくて出來ないと言つたから、護謨球でゲームの法則をやらした方が伸びが宜いでせうと言つてやりましたが……

**吉本** 何かルールを作つてやるより仕方がないね、區々になつて居てはどれがどれか分らぬから、

**田畑** 小學生や中學生にも遊べるやうにしてやらないと……

**吉本** ガールスルールは皆弱くしてありますね、

**阪上** バスケットはさうです、女の方は球が小さい。

**藤岡** 軟式野球も變つて居るね、

**阪上** だから水球も水底に立つても構はないといふことで小學校でやらせるともう小學校で覺えてしまふでせう。

**飯田** 子供が浅い所に立つて球の取りつこをするのは非常に面白いだらうから、さういふ球を水上聯盟で拵へてやつたら面白いだらうと思ひますね、

**田畑** 小學生なんかは競泳をやるより面白がつてやるぜ、

**藤岡** 僕等の所に來てもボールを黙つて持つて行つて仕様が

**三橋** ボールを安くするといふ方法もあるね。正式のボールでなくても宜いから、

**飯田** 小學校や中學校の時分はさういふ本式のは必要はないからね、

**阪上** 今茨木中學校では小さいのを使はして居ります。

**田畑** これも少年大會等が出來なければいけないね、

吉本 併しウォーターポロのボールも此頃では大分安くなつたので、大分造られて居ると思ふがね、昔から較べれば……最初慶應で以て三越で取つて貰つた時は二十五圓か三十圓が取られた。

飯田 二十五圓……そんなものでせう、それは特別に取つて貰つたんでせう。

吉本 外國の船の人に頼んだ時は十五圓位だつたが、それはレギュラーのボールではなかつた。

飯田 スパルディングでやつて居るのは本當の球じゃない。アメリカは發達して居ないから……ウォーターポロの球と稱して賣つて居るけれどもレギュレーションでない。さういふのが初め日本に來ただけけれども、飛込の髻の生んだ高木さんといふのが山崎商會を通して買つて貰つたんだが……

吉本 今のは餘り良いものじゃないね、チャンピオン用としては……

飯田 この前ダツトセンターの來た時にハワイから持つて來て貰つたが、それに較べて革が悪くて耐久性がない。革の鞣方が悪いやうです。

阪上 日本はボールは許された範圍で一番軽いやつにして居るけれども、他の國は許された範圍で一番重いやつを取らうとして居ます。この前のオリムピックでアメリカが持つて來たボールよりドイツが持つて來たボールが重くて、ちよつとへこたれましたが、吾々はサイズもリミットが一番小さいリミットで、目方も一番軽いのを作らして居ります。

飯田 オリムピックでゲームをやる場合にどつちを取ります。日本のを取りますか向ふのを取りますか、

阪上 兩方取ります。前半と後半と分けて使ひます。

田畑 あれは大きさが違ふですね、

飯田 最小限と最大限があるから、

阪上 試合の前に一々目方を計るやうなことはしませぬから、使ひ慣れたボールを、向ふも持つて來ますし、此方も持つて行くから、

飯田 日本でも時々重い球で稽古をしなければいけないじゃないですか、

阪上 外國のも今迄使つたが、外國のボールも革の質が悪かつた。水につけると沁るのが多かつたが、日本のが一番使ひよかつた。

飯田 その沁るのが手じゃないですか、

吉本 日本人はさういふ細かい所迄研究して居ると思ふが、外國人は大雑把じゃないかね、

飯田 日本は革の鞣方に就いては可成り研究して居るけれども、割合に良いのが少いね、……それから阪上さん、茨木のウォーターポロの養成方法に就いて何か聞いて居ることがありますか、

阪上 ウォーターポロの選手を仕立る前に、先づ五十名位選んで、それには勿論中學生の二年位迄の人が多から、それ等に對しては軽いボールを持たして、さうしてウォーターポロなんといふ形式をとらないでボールを持つたら

直ぐ取りに行つても構はない、ボールを持つたら直ぐ取りに行つても構はない、ボールを持つたら出来るだけ早く投げるといふやうな方法をとらして、三十人位で減茶々々にやらして居ります。けれども、結局さうして居る中にボールが手に着くやうになつて、兩手でも構はないから、最初は兩手でぐつと掴んで投つて居りますけれども、終ひに巧くなりますと片手の方が得ですから片手で掴んで居ります。

飯田 矢張り子供にボールで遊ばせるんですね、

阪上 もう水泳の時間となればウォーターポロばかりやらして居ります。水泳が正課になつて居りますから、その際には必ずボール遊びになつて居ります。

飯田 それではよい選手が出來て來るのも無理はないですね、この間も話が出たが、茨木のチームはカレッヂのどの邊になりますか、どうも一部のドツカ邊に行きはしないかといふ話がありました、

阪上 確に一部のドツカ邊に這入ります。

飯田 ベストチームを作るには一部の四位位迄から取つたら宜いといふけれども、そこに茨木が這入つて來るんじゃないかね、

阪上 帝大以上といふと叱られますからね……

飯田 立教とどうです。

阪上 立教の下位ですね、

吉本 この間結局三位迄は決まるだらうが、それ以上ははつきりしないといふことになつた。

土井 たゞ見て居つて動きはよく分つて居るやうですけれども、やらして見れば體力で敗けるじゃないですか、

吉本 それは非力ですよ。それにインターカレッヂの一部と二回もトーナメントをやらしたら、これは随分順位が變つて來ると思ふね、

小出 石本先生が非常に感心して居ましたよ。

田畑 慶應があれだけやつて居つて普通部が強くないから妙だね、先づ慶應が強いものと思つたが、茨木の方が強いね、

吉本 仲々普通部迄廻らないでせう。

阪上 茨木のチームに較べると慶應のチームはなつて居ないです。それに身體も違つて居ります。

吉本 矢張り關東の方にも強い中學のチームが澤山なければ……

阪上 慶應のチームが強くないのが不思議だつたら早稻田のチームも矢張り強くないのが不思議ですね、

吉本 早稻田のチームと慶應の普通部と、この間やつたねあれでも矢張り大學のチームと同じやうなことをやつて居るね、

阪上 慶應なんか非常に嚴重に中學に指導をして居るか知れないが、早稻田は全然指導をしてやらないです、尤も學校も別に早稻田に屬する譯でもないし……

飯田 コーチングスタッフに就いてまだありませんか、

田畑 僕はチームが一人で動けるやうにマネージャーが附いて來るやうになると宜いと思ふ。ポロだけ世話をして吳



シュート直後の構え（前回オリンピック銅逸（白）ハンガリー（黒））

れる人が出て呉れると宜いがね、

**吉本** それは必要ですね、

**田畑** ポロは今水泳の中に這入つて居るからね。ポロが別ならば外に矢張り代表役員といふものと、コーチとマネージャーが必ず着いて行くから、最少限度マネージャーと代表員とあれば二人は附いて行くから、さういふことを考へてポロが行くといふことになれば僕は當然コーチとマネージャーは附いて行くと思ふ。

**吉本** 行く譯ですね、

**田畑** 動きがとれないから、

**吉本** 陸上聯盟とホツケーや何かと一緒に行くといふ形になるから、それに人数も相當多いから……

**飯田** 一緒に行動が出来れば宜いけれども、一緒に行動が出来ない事情が多いから、さうするとどうしても一人歩きをしなければならぬやうになるから、

**田畑** それにポロと競泳とは練習の時間とか色々違ふだらうと思ふ、さういふ時に一方も巧くなつて居ないと困るからね、

**吉本** さうなれば選手も餘計な苦勞をしないで、十分に自分の技倆を上げることが出来るから……

**飯田** その他の練習に就いて、これもコーチングスタッフが決まらないと決まらない問題ですね。希望がありましたら……

**阪上** 僕はかう思ひます。水球が競泳ときつと違つた動きをとるだらうと思ひますから、さうすると吾々が考へることは向ふへ行つて出来るだけ澤山の試合をしようと思へるが、それよりも寧ろどつちかといふと、彼方へ行つて試合の前、或は後でも宜いが、事情が許されるならば出来るだけ試合の前に彼所で定評のあるコーチヤーを選定して、そ

れに就いて一週間なら一週間をそのコーチヤーの儘に動いて見たらどうか、例へばドイツの、名前は知りませぬが有名なコーチヤーがあれば、それを呼んでそのコーチヤーの下に一生懸命やる。それを競技者側は勿論知つて居りますから、競技者以外にも外のものからもそれを眺めるといふことも非常に宜いだらうと思ひます。色々な例から見ても向ふへ行つてコーチヤーに就けば、日本人は案外吸収力が強いから、試合をやる以上に非常な効果が擧がるじやないかと思ひますね。だから事情が許されるならば少くとも一週間は向ふのコーチヤーに就いて、何も此方のやり方を出さないで、向ふのやり方の儘に動いて見るといふやうなやり方をとつたらどうかと思ひます。

**飯田** 土井君どうです。

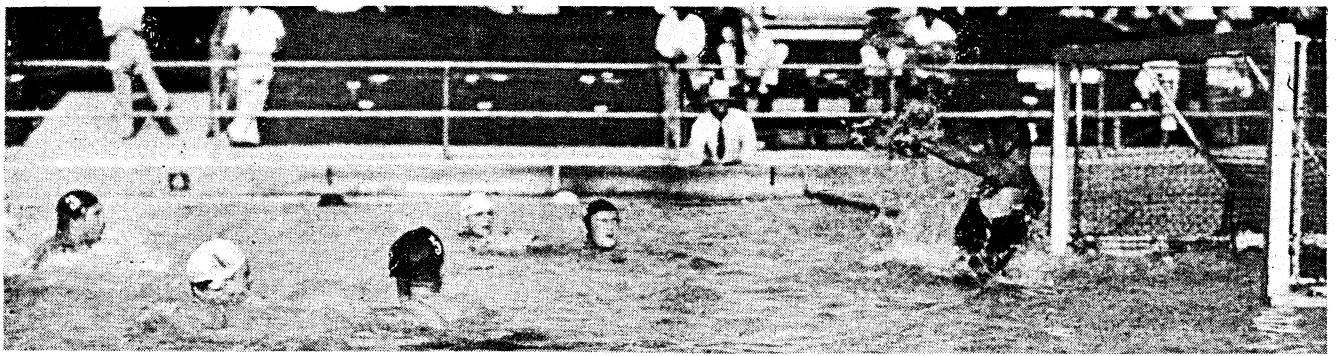
**土井** 今のホームションなんかに就いても、

**阪上** ホームションといふより寧ろ練習方法として、

**土井** 一週間で完全に練習方法の効果が試合前に擧がるかどうかといふことは疑問じやないか。それに今迄練習して行つたやつが取れるやうな場合がありはしないか、後から一週間なりコーチを受ければ大いに得る所があるだらうが、勝つことを目標にして行けばどうしてもそのコーチを受けるといふことに就いてはそれは試合後に於て受ける可きじやないかね、

**吉本** 二つのゲームがあつて、その間で受けるといふならばそれは宜いかも知れないが、

**阪上** 僕は日本のコーチヤーがこれからやつて行く方法が、ハンガリーなりドイツなりの人のやる方法とそれ程に違ふものじやないと思ふが、併しどうも日本の選手といふものは、兎角日本のコーチヤーに對しては我儘で言ふことを聞かないといふ傾向を持つて居るんじゃないか、ウオー



ロスアンゼルスに於けるミックスド・マツチ

ターポロなんか特にさういふ傾向があつて、向ふのコーチヤーに就いてやれば本當の力を入れてやるんじゃないかと思ふ。

**吉本** 一つは期間にも依るね、此方は何も分らないのにペラペラとやられてそれでマスターが出来るかね、それは繪に書いて手真似で分るかも知らないが、併しマスターするといふことは相當期間を要すると思ふね、

**土井** 僕としては試合後に……

**吉本** 期間があれば僕は宜いと思ふ。日本より向ふの方が優れて居るといふことは、これは誰でも言ひ得ると思ふ。ハンガリーなりドイツなりは日本より良い、随つて指導者としても日本の指導者より良い人が居るといふことは定評があるだらうと思ふ。だからそれに就くといふことは悪いことではないけれども、短い期間で巧くそれを教へて呉れるやうな、又此方が呑込めるやうな方法がとれるかどうか、  
**田畑** 金があつて非常に良い通譯でもあればトレーナーみたやうにして傭へば……

**吉本** 矢張り中等學校の野球のベンチコーチみたいに……

**阪上** 僕は非常に良い土産を持つて來ると思ふのは、彼方此方で出鱈目にやつて來るより、寧ろコーチヤーに就て、試合後でも宜いが、それを朝起る時から寝る時迄向ふに委してしまつてやる。それ位の僕は度量があつても宜いと思ふがね。それがなければ今度行つても成功して來ないじゃないかと思ふね。

**吉本** 聯盟としては度量より金の問題ですね、

**阪上** 併し外國人はさういつた場合に、そんなに金のことを問題にしますか、

**吉本** 水球のコーチヤーを傭ふとすれば、相當の費用を出さなくちやいけないでせう。此方のアマチュアのやうな譯にいかないから、

**阪上** 併し向ふでも日本に呼んで貰つてコーチするといふことは非常に宜いから——それも費用の點で許されないなら向ふへ行つた場合にでも……

**飯田** 鶴岡君にでも頼んで、向ふで安くて好意的にやつて呉れる人を見付けて貰つて置けば宜いかね、

**吉本** それは確かに良い考へだね、

**阪上** 併し彼方此方廻つて來るより、ハンガリーならハンガリーに行つて、其所でコーチを受けた方が非常に有効じ

やないか知ら、

**田畑** 僕は行く連中は戦はなければならぬといふことは第一主義だらうけれども、ポロが行つて何か掴んで來やうといふことをしないと、結局馬鹿を見るね、勝負が出来るのは結局この次位で、

**飯田** 尠くともこの次位ですね、

**吉本** 尠くとも中學生が大學に入つて、それからピヂネスに就て居る頃になれば……

**田畑** 次の次の次位に行けば宜い……

**吉本** 今度はドイツへ行つて何掴んで來て、その次は日本へ外國のチームを澤山呼んでそのやることを見て、その次位になるかね、

**小出** 今のコーチを受ける話ですね、受けるにしても歸つて來てからも一年か二年大學で働けるやうな人を連れて行つたらどうです。さうしたらポロの發達の爲に非常に好いと思ふがね、歸つて來て直ぐ卒業してしまつて、もうポロを實際やつて行かないといふ人は、折角行つてコーチを受けても効果が少いと思ふね、併しそれは一番強いチームを連れて行くといふ今日の主義と矛盾して來るから困ると思ふけれども……

**阪上** それは併し兩方満足させるには……

**小出** 兩方共満足させるのは難かしいけれども、出来るならば歸つて來て尠くとも一年位は大學のリーグの中に這入つてやれる人をやつた方が、そのチームの發達の爲にもポロの發達の爲にも宜いじゃないと思ふね、

**田畑** 僕は出來ればリーグ戦をやつてチームを作つて、今直ぐ勝たうといふことは、勝つ積りで行かなければならぬけれども、それは無理だから、ポロを發達させるにはそれが一番良いけれども、一緒にポロをやり乍ら世話をするのは難かしいから、——結局さういふチームを作つても比較にも何もならぬから、この前行つた連中の中から引抜いて一つのチームを作つて、早稻田からも五人、慶應からも三人、帝大からも五人といふ風に集めて作るのが一番好いが、實際問題としてはそれが難かしいから仕様がな。

**小出** 實際向ふへ行つて外國の本當のやつを見て來たのが各學校に一人位宛残るやうにして行つたら宜いぢやないかね、行つて來た人が歸つてその儘社會に出てしまつては、結局残る人が一人なり二人なりで、その學校だけが影響を

受けて、後の學校は殆んどオリムピックに行つた影響はないじゃないですか、

**田畑** 今度行つて歸つて來たらこの次のことを考へるんだね、今度行つたつて仲々皆がよく行かないだらうと思ふ。行つて見ると向ふは案外強いから、日本は呆氣にとられて感心して歸つて來る。その次は今度本氣になつてポロといふものを前よりずつと擱んで居るから、ポロをやつて居る連中にもう鑑識眼を持つて居るから、今度のはつきりと感心して歸つて來る、その歸つた上で今後どうしようといふことを行つた人を中心にしてよく相談して見るんだね。

**阪上** 今小出君の言つたやうにやつて行くと、立教から何人、帝大から何人、慶應から何人といふことになつて、實際そんなチームを作つて果してどれだけ價值があるか……

**小出** それは一番強いチームを作るのと矛盾して困るけれども、先刻田畑さんの仰しやつた各學校のチームを作るといふ話で、あゝいふ事情にあるならばさういふことが宜いじゃないかと思ふ。

**田畑** 抜いて行くには結局は早稲田と慶應になるかも知れないけれども、さうやつた方が廣く爲になる。

**小出** それから早稲田と慶應で行くとしても、その中から若い人で經驗した人がリーダーとなつてやるといふことが必要じゃないですか、

**阪上** 今の水球界を見ても一番強い學校のチームの影響を受けて居りますね、ですから矢張り強いチームを送るといふことが決してさういつたことに反するものじゃないと思ふね、

**田畑** 今度行つてコーチを頼んでやつて見て、そうして歸つてくればポロに對して團論が統一するだらう。若し分つてくればこの次は二年位前から統計をとつてリーグで一番良いものを抜いて行かうじゃないかといふものも出來て來るかも知れぬね。

**藤岡** 歸つてから講習會のやうなものを開いて貰つたらどうです。

**田畑** 汽車賃と滞在費位で本當に來て呉れるならばポロのコーチを頼んでも宜いが、一萬弗も呉れといふやうなことじゃなからうか、

**飯田** 一萬弗出してもそんな良いコーチャーはないでせう。前にハンガリー人でアメリカのチームをコーチして居たのがあるね。

**吉本** スペインのコーチをしたといふのが、……

**飯田** 前のロスアンゼルスの際に一萬弗とかでアメリカのオリムピックのチームをコーチして居た奴が日本に來たいと言つて非常に賣込んだそれでせう高いことを吹込んだのは、……

**吉本** 一萬弗？

**飯田** 値段は知らないが、

**田畑** 全然犠牲的にやるといふのが一萬弗じゃちよつと手がかんですね(笑聲)

**飯田** 犠牲的にやつて呉れて一萬弗ではね……儲けられたら幾らになるか分らないから……

**阪上** 話が戻りますけれども向ふへ行つて最も效果的に吸収して來るには他に策がありませんか、

**田畑** 矢張り僕は今言つたやうに日本の強いチームを中心にして行くといふことかゲームをやるにはさうするより仕様がなだらう。後の十日か十五日を勉強に充てるといふことにするより仕方がなだらう。

**飯田** 向ふへ行つたスケジュールはどうでせう。大體の豫定は、何時向ふへ着くといふやうなことは……

**田畑** それは大體前と變はらないと思ふがね。六月二十日に發つて、向ふへは恐らく競技前三週間に着くから、——七月十日に着くといふ話だつたね、

**飯田** 水泳の始まるのが八月八日だから、可成り間があるから、その間はハンガリーの奴なんか出て來ないだらうから、ブタペストへ行つてやるといふのも一つの案じやないかね。専門のコーチを備はないでも、向ふへ行つて見てやつたら……

**田畑** 吾々の缺點と得意な點は……外國のチームに對して此方が秀いで居ると思はれるものがあれば……それから一番悪い缺點といふやうなもの、これは全國的に、オリムピックへ行く以外のものも知つて居なければならぬが、さういふことで氣付いた點は、阪上君どうです。

**阪上** 缺點といへば先程のやうに體力の問題で非常に劣つて居るから、

**飯田** ゲームの方ではどうでせう。

**阪上** 具體的に言へばボールを投る距離なんか非常に不十分で、

**飯田** 全體のウォーターポロの練習方法として基礎的の練習が割合に少いじゃないか、フォーメーションといふ問題と別に球を投る技術とか、早くスタートする技術とか、さういふ風なことの練習が餘りやつてないじゃないですか、

**阪上** スタートの點では日本人は先程言つたやうに身體で非常に劣つて居るから、身體の大きい者程地上のスタートに於て差がつく譯で、これは吾々ははつきり認識して居ないけれども、よく考へて見ると本當にスタートの遅いといふのは身體の點に全部原因して居るのです。大きな身體の人が相手に對して腰の邊りでも蹴飛ばすとひよつと動くといふやうに、非常に大きな差がある。それが殆ど決定的になつて居ります。

**飯田** さういふ反則的のことをしてやるのでなく、普通のスルーにやつた時に、只自分自身としての動き方、それから球を投る練習、ドリブリして行く練習。

**阪上** ウォーターポロにては球をよく見て居るといふことが非常に必要ですが、最初の球をよく見て居るといふことを吾々は忘れ出して居ります。敵の球を眼の玉の痛くなる程見て居なければならぬが、今では球の動きより他の方に注意を引かれるといふ形になつて居る。だから球を考へないで自分のマークが動けば直ぐ動く、球と自分と敵と三つ結付けて動くといふことが餘りないやうに思ひます。

**飯田** その他に何か御意見はありませんか、水球の全般のこととて、



阪上 球の扱方でも身體に影響して居るでせうから、手が小さいといふので、彼等がやるハンドリングなども吾々にはやりにくい、例へばボールを平手で掴むといふことは吾々にはやりにくい、彼等は如何なる場合でも平手で掴んで居りますから、それが一番苦手です。混戦した場合に、一度手の上に乗せなければ吾々はスローは出来ないが、奴等はちよつと自分が觸れば平手で取つても持投るといふことも出来るから、ゴールキーパーは外のプレーヤーが劣つて居る以上に劣つて居るじゃないでせうか、

小出 今のリーグのポロなんかもつと根本的に考へ直して出發し直さなくちやならぬじゃないかと思ひます。今のポロはボール一つで、所謂ウォーターポロをやるといふやうなものは逆も澤山あつても、基礎的に基本練習をしてポロをやつてチームになつたものは少いじゃないかと思ふ。だからもつとポロにといふものを練習して、さうして改めてやり直して行かなければならぬものじゃないかと思ひます。

土井 基本練習が不足といふことは確に言へますね、

小出 人がやつて居つて面白いから這入るといふ、極端に言へばさういふ風な形式のものが非常に多いじゃないかと思ふ。

阪上 益々幼稚だといふことになるけれども……

田畑 あの藤田の土産といふのはどういふことを言つて居るですか、

阪上 それは時任氏が田舎に行つて居るから結局分らないじゃないですか、

吉本 先には一緒だといふことを言つて居りますが、その點が一番強調した點だと思ひます。

田畑 さうなると結局アマチュアコーチは出来ないと思ふね、

吉本 十分なコーチをするには金を拂つて、十分暇と金と苦勞しないやつが必要だらうと思ふね、殊にかういふ團體競技なんかそれが必要でせう。長續きしないから、一人のコーチが一人にコーチしても初まらないから三年四年と引張つて行つて完成させなくちやどうしても速成のものになつてしまふだらうし、

阪上 それに第一コーチがどういふことをやるかといふ内容もちつともはつきりして居ないから、コーチが必要だといふだけで、一體どういふことをやるコーチが一番必要だといふことを日本では誰もそれに對して意見を持つて居る人が居ないじゃないか、時任氏が言つて居ることも無論その内容をもつとはつきりしなければいけないじゃないかと思ふ。

吉本 結局外國から日本へコーチを呼ぶか、或は向ふへ行つて腹藏のない良いシステムを聞いて來るかといふことでなければ徹底的のことは今では決められない。今では他の脇の方から想像してやつて居るだらうと思ふ。

阪上 第一ウォーターポロのゲームを吾々がやつて居りましても實にかういつた點では考へて居ないです。例へばチームのゲームでも個人の競泳のやうに調子の上り下りがあ

ることは事實ですけれども、さういつた調子の上り下りは殆ど吾々は考慮に入れて居ない。例へば最近早稻田が非常に調子が宜い、慶應が非常に調子が宜いといふことはありますけれども、この儘であつたら或は下り坂になるんじゃないかといふことを誰も懸念しない。さういふことをちつとも科學的に研究されて居ないから、結局どの點からいつてもまだまだ研究不足です。

田畑 結局今度でポロのA. B. Cを知つて來る位だらうこの前はイロハの外にもA B Cがあるといふことを知つて來て、今度はA. B. Cがあるといふことが分るだらう。

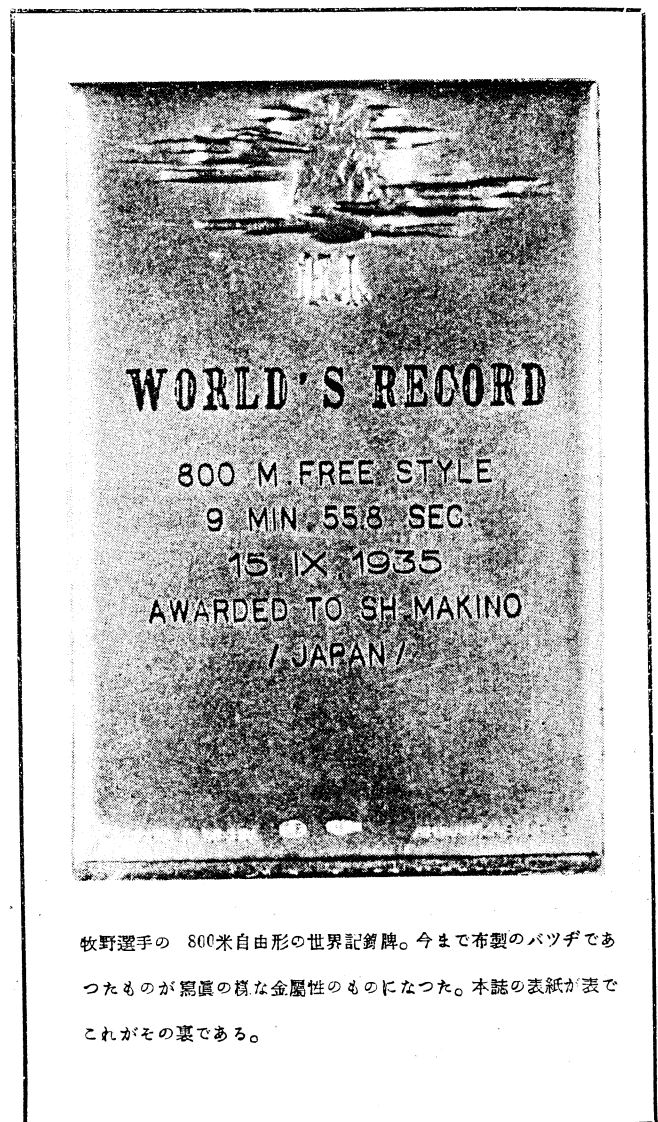
阪上 今迄の水泳聯盟の頭が、本當に技術的の指導方針がちつとも確立して居ないから、

田畑 それは立てられないと思ふ。矢張りポロで育つてポロで終つた人がこの中に這入つてやらなければ無理だ。

阪上 だから今度行くコーチだつて、技術的には勿論必要でせうけれども、それは望めないことですから、結局統率力のある人といふことになるじゃないですか、

小出 矢張り一つに纏めるといふことですね、

飯田 それではこんな所でお終ひにします。どうも有難うございました。



牧野選手の 800米自由形の世界記録牌。今まで布製のバツヂであつたものが寫眞の様な金屬性のものになつた。本誌の表紙が表でこれがその裏である。

# 海外情報

## ドイツ

獨逸ハンニ・ホェルツナー嬢はプラウエンの25米競泳池に於て200碼平泳2:42.6の世界新記録を作つた。米國ではホェルツナーが50米水路で200米平泳で3分を切る第一の人だらうと云つてゐるが2:42.6ではどう換算しても3分は切れない。

獨逸。カツセル25米水路。男子100米自由ヘルムート・フィツシャー57.8獨新記併歐對記。女子100米自由ギゼラ・アレント1:07.2獨新記。此1:07.2は此二年間に於て和蘭のデン・オウデン及びマステンブロエクの兩嬢だけしか破つてゐない優秀なものである。

最近獨逸に於て25米水路でグロートボラツク、ハルプスゲート、及びアレントの組が女子400米リレーに4:41.0の新記録を出した。ベルリン・オリムピアドの女子400米リレーは從來オランダに對して米國がどの位戦ふかが問題で他國は問題でなかつたが、此獨逸の進展に米國は多大の脅威を感じてゐる。昨年の夏期の成績では米國最上位四人は4:41.6になる。之は長水路で110碼のタイムを集めたのであるから實力では獨逸より優つてゐるが其差は僅小であり且ドイツはレニ・ロマル、1:11.2、インゲ・シュミツツ(13年)1:11.5等が居り夏になれば一層強くなると考へられてゐる。

クレフェルト25米競泳池、女子200米平泳3:01.8マルタ・ゲネンガー。男子100米平泳1:12.4獨記バルケ。

ベルリンの50米競泳池に於て丁抹のトヴェ・ブルンストロエム嬢は100米背泳に1:19.4の快記録を出した。此記録は世界長水路記録1:18.3(米國エリナー・ホルム・ジャーレツト夫人)には及ばないが世界第一流のものだ。尙同國のラグンヒルト・フェゲル嬢(15年)は400米5:27.0を出し女子400の第

一線の人たることを示した。獨逸側ではギゼラ・アレント嬢が100米自由1:09.5、ハンニ・ホェルツナー嬢200米平泳3:08.6、800米自由ではギゼラの兄ハインツ・アレントとハンス・フレーゼが10:37.2で同着獨逸新記録。

獨逸ヨアキン・バルケ(18年)は50米競泳池に於て選手權保持者エルギン・ジータスを2:46.3で破つて獨逸水泳界を驚かしたが其翌日ジータスは2:45.6でバルケを破つて復讐した。

## 濠洲

濠洲アデレードで大會が開かれた。之は濠洲選手權とは別物である。

オリヴァー	100碼背泳	1:04.6	記
ケンドル	100碼自由	55.8	
クロフオード			

	440碼自由	5:14.8
--	--------	--------

ジョンソン	220碼平泳	2:57.1
-------	--------	--------

女子

ノートン	100碼自由	1:04.0
ド・レーシー	440碼自由	5:55.4
ノートン	100碼背泳	1:13.2
デニス	220碼平泳	3:17.0

水路は不明であるが多分長水路であらう。

濠洲ニューサウスウエイルス220碼自由形選手權はシドニー市の110碼水路で行はれた。ノーエル・ライアンの勝と豫想されてゐたが意外にもフィリツフ・フーパーが2:24.2で優勝した。

濠洲。ニュー・サウス・ウエイルス110碼自由形選手權はシドニーの長水路で行はれウイリアム・ケンダルが1:00.6で優勝した。因に100米(109.36碼)の濠記は1:01.0である。

濠洲選手權大會。パース55碼水路シドニーのキツテイ・マツケイ嬢(6呎)は110碼1:09.0新濠記及び110碼背泳1:22.0の二種目に優勝。男子220碼2:19.0新濠記フレミング。男子110碼背泳1:12.4新濠記オリヴァー。マツケイ嬢の成績はベルリンへ派遣さるべきものと見られてゐる。

## ニュージールランド

ニュージールランドのピーター・マツシーズンとオオルター・ジヤウイスは濠洲に遠征メルボーンに於てマツシーズン400米背泳5:41.6濠記6:11.0を破る。ジヤウイスはヴィクトリア州選手權100碼自由に54.0で勝つ。

濠洲へ渡つた活躍したモナ・レイドン嬢はニュージールランドに歸つて又活躍を續けてゐる。オークランドの33<sup>1</sup>/<sub>3</sub>碼競泳池に於て440碼5:47.4と云ふ新記録を出した。隻脚しか自由でない身としてよく泳ぐものだと云へる。又ジュニア選手權に於てナキ・ケラと云ふ13年のマオイ土人嬢が50碼29.8の對記録を出し、其後100碼で1:07.2を出した。

ニュージールランドの13年黒嬢ナキ・ケラはオークランドの33<sup>1</sup>/<sub>3</sub>碼競泳池に於て100碼自由1:06.2にを出した。ケラは最近重い病氣から恢復たばかりである。本年のシーズン終りまでには100碼で1:03.0を切るものと豫想されてゐる。

ニュージールランド。片足不隨のモナレイドン嬢は自由形の全記録保持者となつてしまつたがオークランド33<sup>1</sup>/<sub>3</sub>碼競泳池に於て440碼の記録5:47.4を5:46.4に短縮した。

## フランス

パリ-25米競泳池。200米自由2:16.8タリス。100米背泳1:12.3ハインツ・シュラウフ(獨逸)。200米平泳2:51.2ライナー・オーリツグシユレーガー(獨)

パリ-に於ける二日間の國際競泳會に於て和蘭の女流選手は六種目に全勝した。100米自由1:06.0デン・オウデン400米自由5:48.6タイムメルマンス、100米平泳1:24.8ブロウエルス、200米平泳3:11.2ブロウエルス、100米背泳1:18.6デン・オウデン、300米メドレー・リレーオウデン・ブロウエルス・オルセン。

佛蘭西のジャン・タリスはランスの25米競泳池に於て彼の保持する200米

自由2:12.4の歐洲記録を破らうとしたが2:13.0で失敗した。

## 英 國

ロンドンのエムパイヤー・クラブと佛選手團との對抗競泳がロンドンで行はれた。

ロンドンのフランプトン嬢(15年)は100碼背泳に1:12.8の好記録を出した。新人であるが世界の一流に伍するタイムである。

佛のタリスは220碼2:18.0で英記2:18.6を非公式ながら破つた。他の競泳は下の通り

100碼 57.6 フレンチーウイリアムズ(英)

100碼平 1:10.4 デイヴィース(英)

100碼背 1:14.0 ミルトン(英)

400碼リレー 1:59.4

エムパイヤー・クラブ

女100碼 1:05.4ルネ・ブロンダー(佛)

## ス ペ イ ン

スペインのブルはバルセロナの33 $\frac{1}{3}$ 米水路に於て100米背泳1:16.4を出し1:17.0の西記を非公式に破る。

スペインの新進ピエルナヴィーハはマドリーの25米競泳池に於て100米背泳1:14.9にの新西記を作つた。

## ノールウエー

ノールウエー。クヌート・ヤコブセン200米自由2:25.8新威記 50米水路。オスロー。

## オ ラ ン ダ

和蘭のデン・オウデン嬢及びマステンブロエック嬢はアムステルダム25米競泳池に於て世界記録を作つた。オウデンは100米自由に1:04.6で自己の世界記録1:04.8を破り、マステンブロエックは100米背泳に1:15.8といふ素晴らしい記録を出して米國のエリナー・ホルム・ジャーレット夫人の世界記録1:16.3を破つた。之に就いて米國では女子の高飛込と飛板飛込は不拔であるがベルリン・オリムピアドで女子水泳全體としての覇權を和蘭に譲らなくては

ならなくならうと考へてゐる。然しジャーレット夫人は強敵に向へば益々強くなるから見込みがないとは考へないが少し差が大きすぎると見てゐる。

和蘭。アムステルダム25米水路。女子100米自由デン・オウデン1:05.2、マステンブロエック1:06.8。女子100米平泳プロウエルス1:25.2。蘭記1:26.2を破る。

## デ ン マ ル ク

デンマルクのラゲンヒルト・フェゲル嬢(15年)は最近440碼の世界記録を破つたが、コーペンハーゲンの25米競泳池に於て500碼自由形6:14.8の世界新記録をだした。舊記録は米國カイト嬢(今のウインガード夫人)が1934年3月に出した6:15.2であつた。之でオリムピックの400米に於て和蘭のデン・オウデン嬢の強敵の第一はフェゲル嬢となつた。オウデンは400米の長水路世界記保持者マステンブロエック嬢(和蘭)に三度勝つて居るし、ウインガード夫人は昨年選手權に500碼6:21.9しか出してゐない他の競技者は遙に段が違つてゐる。

同競技會に於て和蘭のグレッタ・プロウエルス嬢が100米平泳に1:24.7の好記録を出し新和蘭記録を作つた。世界記録に僅々0.2秒足りなかつた。

デンマルクのラゲンヒルト・フェゲル嬢(15年)はコーペンハーゲンの25碼競泳池に於て再び440碼の世界記録を破つた。現世界記録は米國カイト(ウインガード夫人)の5:30.0であるがそれをホエゲル嬢が最近5:29.9に破つてゐる。今回は5:28.0で未公認の分も一蹴してしまつた。

## ロ シ ア

ロシア モスコウ25米水路  
メチヤコフ200米平泳2:42.4

## 米 國

ジャック・ケーズレー(ミシガン大學)はインディアナポリスの25碼競泳池に於て100碼平泳1:02.7の米國新記録を出した。之はヒギンスの米記1:04.2

を破つたのみならずスペインの未公認1:03.2を破つてゐる。

ボストンの25碼競泳池に於てアリスブリツヂェス嬢100碼背泳1:13.2ニューイングランドA.A.U.新記録。

ドロシー・サンデー嬢100碼1:06.3  
200碼2:48.8、100碼背泳1:17.4 水路  
25碼サンフランシスコ

ジョーン・ヒギンスはユール大學25碼競泳池に於ける競技會で、100米平泳に1:10.0の新世界記録を作つた。併昨冬ケーズレーが既に1:10.0を出してゐるからケーズレーのが認められればヒギンスのは問題とならない。續いて300碼個人メドレーに3:28.8の米記を作つた。舊記はドライスデールの3:35.4であつた。

二月下旬ニューヨークA.C.25碼競泳池に於て、ニューヨークA.C.のレイツト、マツクダーモット、ウイリアムス、ギーセン400碼リレー3:42.0

ヴェンデ・ウエー100米背泳1:07.2  
クロストウスキー75碼自由37.6

米國メトロポリタン女子100碼選手權は保持者であるドロシア・ドイツキンソン嬢が不在のためフリーマン及びレットフアーン兩嬢の間で雌雄が決められるものと期待されてゐたが意外にもドロレス・スミス嬢が優勝した。スミスは50碼に於てリードしたが之を終りまで固守してレットフアーン嬢に腕一つ勝つた。同競技會に於てブランホール嬢(11年)200碼自由形2:46.0の女子記録を出した。

オレゴン對キヤリフオーニア兩大學對抗戰に於て新米國太平洋岸學生記録が作られた。競泳はキヤリフオーニア大學の25碼競泳池で行はれ48:36でオレゴンが優勝した。オレゴンのジェイムズ・ハードはハワイ産であるが100碼自由54.0を53.3に縮め、キヤリフオーニアのジェイムズ・ウエツソンは200碼平泳2:36.0を2:33.3に短縮した。

ミシガン大學對アイオワ大學對抗戦は、ミシガンの25碼競泳池で開催され43:31でミシガン勝つ。此競技會でアイオワの四名は400碼リレーに3:39.3の新西部學生記録を作り、ミシガンのトリオは300碼メドレーリレーに3:01の新記録を作つた。

シカゴ市ルーズヴェルト・ハイスクールのアドルフ・キーフアー(17年)は25碼競泳池に於て100碼背泳に58.5の驚異的タイムを出して彼の保持する米國記録59.7を破つた。

ハーヴァード大學のグレーアム・カムミンは三月上旬同大學の25碼競泳池に於いて150碼背泳に1:37.6を出しコージャツクが1930年に作つた米國學生記録1:38.0を破つた。

米國、ラサル・アカデミーのハロルド・スタンホープはブラウン大學の25碼競泳池で100碼背泳に1:03.6の好記録を出した。

シアトルのウオシントン・クラブのベツテイ・リー、バツクレイ及びマツキーンンの四嬢は同クラブの25碼競泳池に於て200碼リレー1:55.2の米記を1:54.4に縮めた。

三月上旬、150碼背泳の米國20碼水路記録は二回破られた。ノースウェスターン大學のゼーアが同大學の競泳池で1:37.6の記録を1:34.6に縮めた。次いでレークショーA.C.のアドルフ・キーフアーがシカゴで之を1:32.3に縮めた。

シカゴの會では更に二つの20碼記録が生れた。キーフアー、ブリデンタール及びフラツクマンよりなるレーク・ショーA.C.チームは300碼メドレーリレーの記録2:59.0を2:56.1に更新した。レーク・ショーA.C.のドロシール嬢は100碼平泳1:20.8を1:20.5に縮めた、然しペトリ夫人が最近出した1:20.2には及ばなかつた。

ハーヴァード大學對プリンストン大學40對31にて前者の勝。プリンストン

のウイレルー150碼背泳に於てカムミン(ハーヴァード)を破つて1:37.0の米學生記録を作り併せてカムミンの新記録1:37.6を破つた。ハーヴァードのハツターは50碼0:23.6、100碼55.1で一等尙400碼リレー3:37.0。プリンストンのカノーン220碼2:13.6、440碼5:05.9(ハーヴァード大學競泳池25碼)

エール對ラトガーズは25碼競泳池で行はれた。48對23でエール勝。400碼リレー、エール大學3:35.2、クツク(エール)220碼2:13.4。マチオニス(エール)220碼平泳2:31.8

米國ハイスクール大會はラトガーズ大學の25碼競泳池で開かれた。300碼メドレー・リレー3:09.8新記録ブレーア・アカデミー。220碼リレー1:36.8新記録ブレーア・アカデミー。100碼自由0:54.0サボル(ブレーア)。100碼背泳1:01.6ヴェンデ・ウエー(ハンスクール)

米國大學のシカゴを中心としたウエスターン・コンフェレンスはミシガン大學が五年間王座を占めてゐたが今春ミネアポリスの25碼競泳池で行はれた大會に於てアイオワ大學の39に對する37で破れた。50碼24.0ウオルタース(アイオワ)、100碼54.1ウオルタース(アイオワ)、440碼5:00.0バーナード(ミシガン)、150碼背泳1:39.1ゼーア(ノースウェスターン)、200碼平泳2:28.8ケーズレー(ミシガン)、飛込パターンソン(オハイオ)、300碼メドレー・リレー時間不明、レイケ、ケーズレー、モワートン(ミシガン)、400碼リレー3:38.5ハンセン、アーウイン、オーヴァーマン、ルキス(イリノイ)。尙ケーズレーは200碼平泳の豫選に於て2:23.9を出し世界記録キャルトンネ(佛)の2:25.2を破つた。

米國東部大學選手權。(之はインターカリデとは別第二流のもの)、ラトガーズ47點優勝。フランクリン・マーシャル21點二位、50碼25.2ローゼンフェルド(ニューヨーク)、100碼55.4レイリ(ラトガーズ)、220碼2:19.6レイリ

(ラトガーズ)、440碼5:15.8マツカーシー(ラトガーズ)、150碼背泳1:43.6リンドバーグ(ピッツバーグ)、200碼平泳2:35.8タイムコ(ラトガーズ)、300碼メドレー・リレー3:14.0(フランクリン・マーシャル)、400碼リレー3:48.8(ラトガーズ)。

米國ニューワークのハン・スクール在學中のヴェンデ・ウエーは25碼競泳池で開かれたニュージャージー中等選手權に於て100碼背泳1:00.0を出した。米記キーフアー59.7に接近した好記録であるがキーフアーは既に58.5迄短縮してゐる。

エール對プリンストンは後者の25碼競泳池で行はれ46對25でエール連勝。注目すべき記録は220碼2:16.3クツク(エール)、150碼背泳1:40.3ウイレルー(プリンストン)

米國コロンビア大學25碼競泳池に於て片足不隨のジョーン・リンチは100碼背泳1:06.4で優勝した。

米國ペンホールスクールのバーニスラツプ嬢はボストンの25碼競泳池に於て100碼自由1:02.3の好記録を出した

米國ジョーン・ヒギンスはプロギデンスの25碼競泳池に於て220碼平泳2:40.1の米記を出した。

三月下旬米國ニューヨークA.C.は同クラブの25碼競泳池に於てミシガン大學と戦ひ43對41で勝つた。其成績次の如し。50碼自由23.4フィツク。100碼自由53.5ウオルター・スペンス。220碼2:16.3フィツク。400碼リレー3:39.8以上N.Y.A.C.。ミシガン方は440碼自由5:09.1バーナード。150碼背1:40.5リーケ。200碼平泳2:24.1(世記)ケーズレー。300碼メドレー・リレー3:02.0其翌日水球全米室内選手權を行ひ選手權保持者N.Y.A.C.は唯一のチャレンジャーたるシカゴの猶太人協會と戦つて之を11對1で破つて選手權を確守した。尙當日特別に行つた100碼自由招待競泳にフィツクは51.4を出しワイス

ミユラーの世界記録51.0を短縮することが出来なかつた。

米國インターカリヂ選手権はニューヨークの25碼競泳池で行はれた。エール優勝。50碼24.4ギスボーン(ペンシルヴェニア)、100碼53.6マチオニス(エール)、220碼2:17.2クツク(エール)、440碼5:06.0ホイット(エール)、150碼背泳1:41.2ウイルレー(プリンストン)、200碼平泳2:30.8デグナン(ウエスレイヤン)、300碼メドレー3:39.0マチオニス(エール) 飛込103.79クランストン(プリンストン)

アドルフ・キープアの進展限りなし。シカゴの25碼競泳池に於て100碼背泳56.4、150碼1:32.3の驚異的記録を出す(三月下旬)

エール對ハーヴァード、45:2でエール勝。25碼エール大學競泳池。ハーヴァードのチャールス・ハツターが50碼23.2、100碼52.5を出したのは注目し値する。エールは400碼リレーにウイルコツクス、クツク、ロヂヤース、マチオニスのチームで3:36.0平均54.0を出したのは強い。

米國メトロポリタン・ジュニア選手権の女子220碼自由に於てトニ・レツドフアン嬢(16年)2:48.6で優勝。二等エリザベス・ライアン嬢(12年)2:56.4 三等フアン・フラムホール嬢(11年)3:03.8

ジョーン・ヒギンス、300碼メドレー3:33.6 25碼水路

米國ボストン25碼競泳池。100碼自由1:02.2バーニス・ラツブ嬢。二着1:02.6アリス・プリツヂェス嬢。

## 全米學生水上競技選手権大會

三月二十七、二十八の兩日ニューヘヴンのエール大學25碼競泳池で開かれた全米學生大會はメヂカ、ケーズレー、マチオニス、ゼーア等の活躍で例年よりは力強い成績を示した。

1500米 1、メヂカ(ワシントン大學) 20:23.7新記録; 2、ホイット(エール) 3、ウツドフオード(オハイオ); 4、バーナード(ミシガン); 5、ジエコブスマイヤー(アイオワ)、此種目のみは50碼競泳池で行はれた。

1米飛板飛込 1、ジョーンストン(ミシガン)131.30; 2、パターンソン(オハイオ)130.02; 3、フェーゼンフェルト(ミシガン)120.28; 4、フォークナー(ラトガーズ)119.54; 5、グラデイー(ミシガン)115.33; 6、デーフエンドルフ(ミシガン)106.76

50碼自由 1、ウォルター(アイオワ)23.4; 2、ハツター(ハーヴァード); 3、ブラウン(シカゴ); 4、ハーパネイミ(グスタヴス・アドルフス); 5、ハード(オレゴン); 6、ウイルコツクス(エール)

150碼背泳 1、ゼーア(ノースウエスターン)1:36.8新記録; 2、ウイルレー(プリンストン); 3、カムミン(ハーヴァード); 4、ウエスターフィールド(アイオワ); 5、レイケ(ミシガン); 6、サリー(オハイオ)

220碼自由 1、メヂカ(ワシントン)2:09.6新記録; 2、マチオニス(エール); 3、クツク(エール); 4、ギルフラ(南加); 5、ウイルソン(シカゴ) 及ルイス(イリノイ)同着。

300碼メドレー・リレー 1、ミシガン(レイケ、ケーズレー、モワーズン)2:58.2新記録; 2、ノースウエスターン(ゼーア、ホーシユケ、フェーナー)。 3、オハイオステート; 4、アイオワ。 5、ウエスターン・リザーヴ; 6、エール

100碼自由 1、ハツター(ハーヴァード)52.9; 2、ウォルターズ(アイオワ); 3、マチオニス(エール); 4、クツク(エール); 5、レイリー(ラトガーズ); 6、ブラウン(シカゴ)、

440碼自由 1、メヂカ(ワシントン)4:44.6; 2、ギルフラ(南加); 3、ジエコブスマイヤー(アイオワ); 4、バーナード(ミシガン); 5、ホイット(エール) 6、ウツドフオード(オハイオ)

200碼平泳 1、ケーズレー(ミシガン)2:25.0; 2、デグナン(ウズレイヤン) 3、ヘールパーン(オハイオ); 4、ホーシユケ(ノースウエスターン); 5、ゴ

ーマン(ウエスターン・リザーヴ); 6、ジエコビー(レーハイ)。ケーズレーは豫選に於て200碼2:22.5の世界新記録を作り、更に泳進して200米2:37.2の世界新記録を作り、220碼2:38.4の米國新記録を作つた。

因に小池禮三(慶大)が昨年神宮(50米水路)に於て作つた2:41.2の日本記録は25碼に換算すると2:36.2になると云つて米國ではケーズレーの200米の新記録の上位にあるものと考えてゐる。

3米飛板飛込 1、フェーゼンフェルト(ミシガン)146.22; 2、パターンソン(オハイオ)145.28; 3、デーフエンドルフ(ミシガン)139.54。 4、グラデイー(ミシガン)139.50; 5、ジョーンストン(ミシガン)139.06; 6、コルマン(オハイオ)119.44。

400碼リレー 1、アイオワ3:55.5; 2、エール; 3、ハーヴァード; 4、イリノイ 5、ミシガン 6、ブラウン。

## 全米室内選手権大會

本年は男女子共に4月1、2、3、4シカゴのレイク・ショア、A.C.(25碼水路)で行はれた。

男子の部ではケーズレー、ハツター、クロストウスキー、リンデグレン、ゼーア、ヴェンデ・ウエー、ブランチ等の大物が参加してゐない。又大物と見られてゐないがコージヤツク、ウォルフも出てゐない。

### 男子の部

100碼自由 1、フィツク51.7。 2、ウォルター・スペンス53.0; 3、ハイランド; 4、フラツクマン(準決にフィツク51.0世界對記録を出す)

220碼自由 1、メヂイカ2:11.6; 2、ラルフ・ギルマン(タツチの差で破る) 3、フラナガン; 4、ヘーニー。

500碼自由 1、メヂイカ5:21.5; 2、マチオニス; 3、フラナガン; 4、ウイリアム・ビーブ。

1500米自由 1、メヂイカ19:06.8(50米水路に於ける19:42.0に相當); 2、フラナガン19:15.5; 3、ラルフ・ギルマン; 4、ルーデイグ。

150碼背泳 1、キープア1:32.7(世界新記録); 2、ドライスデール1:37.8;

3、シンキー・ウイツ1:39.6;、ウイリアム・ビーブ。

220碼平泳 1、ヒギンス2:39.3; 2、ケー; 3、ハルパーン; 4、ドナルド・ホーン。

300碼個人メドレー 1、ヒギンス3:28.7(米記)。2、ヘーニー3:30.4(米記)。

3、クラーク3:40.5。4、ウイルソン

3米飛板飛込 1、デゲナー185.55; 2、ウエーン172.30; 3、グリーン170.33; 4、パターソン136.85。

1米飛板飛込 1、グリーン156.69; 2、ウエーン144.65; 3、デゲナー141.98; 4、パターソン136.85。

300碼メドレー・リレー 1、レイクショーアA.C.(キーファア、ブリデンター、ハイランド)2:54.9(米記); 2、デトロイトA.C.; 3、ニューヨークA.C. 4、ノースウエスタン大學。

400碼リレー 1、ニューヨークA.C. ウオルター・スペンス、ウオレイス・スペンス、ギーセン、フィツク3:34.2 2、レイクショーアA.C.及デトロイトA.C.同着; 4、ブロードウツトA.C.

チーム得点 1、レイクショーアA.C.31; 2、デトロイトA.C.27; 3、ニューヨークA.C.24;

個人得点1、メデイカ15; 2、ヒギンス10。

### 女子の部

100碼自由 1、クローディア・エツカート1:02.5(豫選1:02.2); 2、メリー・ルー・ペテイー1:02.8; 3、レツドフアーン1:03.3; 4、トムスカ。

220碼自由 1、メリー・ルー・ペテイー2:34.2; 2、ジューン・バー(2碼後る) 3、レノア・カイト・ウインガード夫人 4、クローディア・エツカート。

500碼自由 1、メリー・ルー・ペテイー6:21.0; 2、レノア・カイト・ウインガード; 3、ジューン・バー; 4、ドリス・バツクレ

100碼背泳 1、エリナ・ホルム・ジヤレット夫人1:08.4(米記); 2、スミス1:09.8; 3、フオーブス1:10.3; 4、ホール。

100碼平泳 1、ロールズ1:18.6(米記); 2、デイト1:19.2; 3、シルラー1:19.5; 4、エルジー・トレンツ・ペトリ夫人。

300碼個人メドレー 1、ロールズ4:06.3(米記); 2、ジューン・バー4:14.1;

3、ホプキンス; 4、テラー。

3米飛板飛込 1、マージョリー、ヂェストリング(13年)145.68; 2、マンスフィールド142.75; 3、リフソン140.54 4、レーンホルド137.00。

1米飛板飛込 1、マンスフィールド142.72; 2、スミス140.94; 3、ドロシーポイントン・ヒル夫人139.75; 4、リフソン133.64。

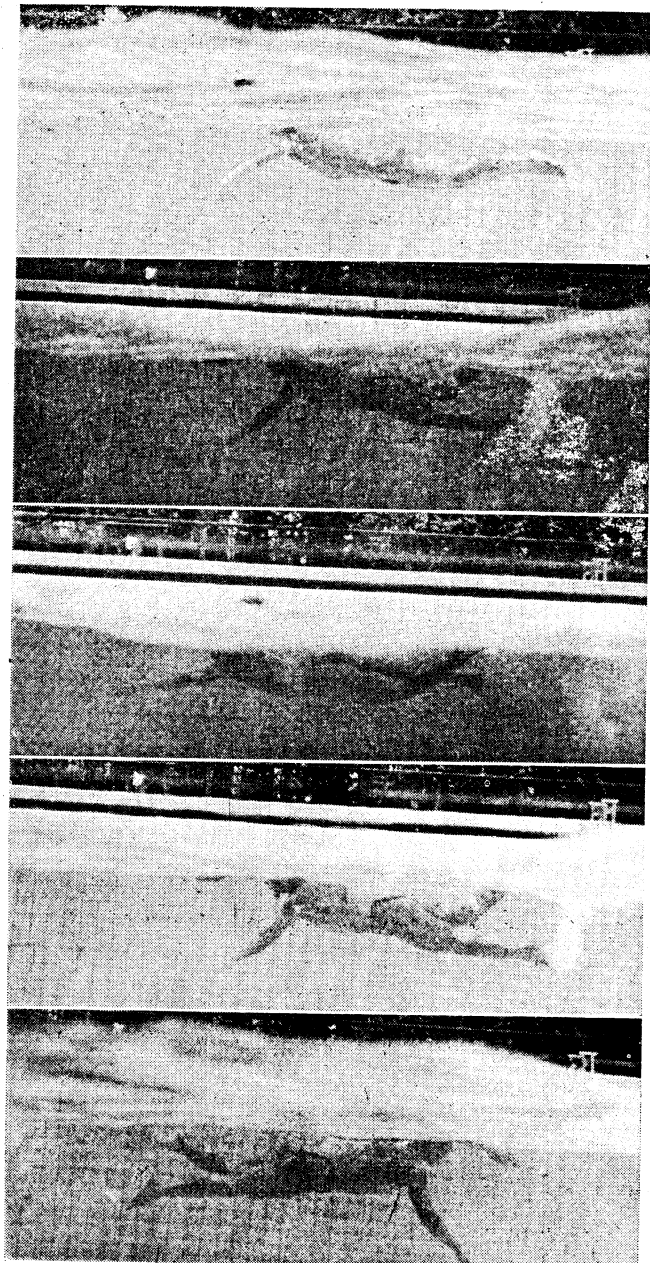
300碼メドレー・リレー 1、ニューヨーク女子水泳協會ホルム・ジヤレット、トレンツ・ペトリ、ドロシア・ドイツキンソン3:30.0(米記尙第一

泳者背泳シヤレット夫人は100碼を1:07.6を出し公式記録となり之又米記); 2、レイクショーアA.C. 3、レイクショーアA.C.第二組。

400碼リレー 1、ワシントンA.C. メリー・ルー・ペテイー、ベツテイー、ドリス・バツクレ、オリーヴ・マツキーン4:13.3(米記); 2、レイクショーアA.C.; 3、レイク・ショーアA.C.第二組。

チーム得点 1、レイクショーアA.C.35; 2、ワシントンA.C.28; 3、ニューヨーク女子水泳協會25。

個人得点1、メリー・ルー・ペテイー13, 2、キヤザリン・ロールズ10。



水中寫眞

クロールの動作を見る

(慶應ブルに於て山村鷹生氏撮影)

# 國際水泳聯盟總會會議事項

名譽主事 レオ・ドナート

ブダペスト 1936年 2月 7日

聯盟總會は1936年8月7日及び16日にベルリンのスポーツ  
フアムに於て午前9時半より開催す。

各國は1936年7月1日迄に其の未拂金をパリー市ドリニー  
氏の手許に送る事を要す。なほ會議當日會議地に於ける拂  
込は之を受諾せざる物とす。當規定を無視せる場合は委員  
をして會議に列席する事を禁ずるのみならず、其の國のテ  
イームはオリムピック水泳競技に出場する事を禁ぜらるる  
ものとす。

## 會議事項

- (1) 1932年に行はれし總會議事録の確認。
- (2) 1932年2月1日より1939年1月1日迄の決算報告。
- (3) ジャマイカ、印度、等の新加入國の件。
- (4) キューバ、メキシコ、ルーマニア等の加入停止の件
- (5) 1936年1月1日迄に提出されし世界記録確認の件。
- (6) 和蘭よりの規定に對する要求。  
「男女共に參加する混合競技は許可せる可きや」
- (7) 大學競技に關する名譽主事は報告及び聯盟の干渉。
- (8) 規定改正に關する提議。
- (9) フランシス・ベックがF.I.N.A. 規定第十六條を無視  
して當人がチェツフスロヴァキヤ市民たるに拘はら  
ず埃太利の爲に意識的に埃太利國選手として出場せ  
しか故に彼をして今後國際對抗競技に出場する事を  
禁じたる1935年理事會の判定に對するチェツコスロ  
ヴァキヤ國の訴へ。  
チェツコスロヴァキヤ國はベックがF.I.N.A. 規定を  
侵害して出場せる競技を取消し彼をして其の市民た  
りし又現在市民たるチェツコスロヴァキヤの爲に競  
泳する權利を與へん事を提議す。
- (10) 新ハンドブック發行の件。
- (11) 次回會護の日付及び場所の件。
- (12) 總裁の選舉の件。
- (13) 副總裁二名の選舉の件。
- (14) 理事四名の選舉の件。
- (15) 名譽主事選舉の件。

規定改正を目的とする提議

### F.I.N.A. 理事會よりの提議

- (a) 規定第十七條を次の如く改正、理事會は總會が以下  
のを取扱ふ前に次の原則の問題を提出して決議せん事を  
必要なりと考慮す。  
「スポーツの發達を考慮して現存する F.I.N.A. のアマタ  
ー規定を完全に遵守する事は必要なりや否や。」

(註釋) 男性を意味する語は女性をも含み又複數形の語  
は單數を單數形のは複數をも含むものとす。なほ當規定  
に於て「水泳者」(Swimmer) なる語は常に飛込競技者又  
は水球競技者を含み又 Service なる語は陸、海、及び空  
軍を意味するふのとす。

アマターの定義。

アマター・スポーツマンとは單にスポーツを娛樂及び肉  
體的、精神的、又は社會的利益のために行ひ、又スポー  
ツは彼の爲に一つの慰み事に過ぎぬ人の謂なり。

以下に規定事項に従ひ其の限定の違反の何れかを水泳又  
は他の如何なるスポーツに於ても犯せる者はアマター  
として競技する資格を奪はるるか又はアマターと共に演  
技(Exhibition)を行ふ事を禁ぜらるるものとす。

- (1) 直接間接の如何を問はず、金錢又は物質的利益の  
爲に代價を受けて競泳の教授コーチをし又は演技を行  
ふ事。
- (2) 彼の知る限り、F.I.N.A. 規定に關しアマターに非  
ざる者 (Service 服務中の者従つて Service 競技種目  
のみを除き) と競泳し又は演技を行ふ事。
- (3) 旅費の補償として競泳者が實際に費出せる正當な  
る金額に超せる金額を受取る事。

(註) 瑣々たる費用の賠償の爲に競泳者が日當又は  
ある期間を定めて金額を受取る事は許されざる  
ものとす。

- (4) 賭事師が競技に賭けをする事。
- (5) スポーツに依つて獲得せし賞品を現金に換へる事
- (6) 直接間接の如何を問はず報酬を受けんが爲に水泳  
場監視人海水浴助手又は人命救助人の任に關する事。
- (7) a 如何なる種類にせよ財貨或は道具の販賣を促進  
せんがために彼の名を用ふる事を是認する事。  
b 直接間接の如何を問はず前述の如き財貨道、具  
の類を使用する事による賠償或は報酬を受ける事  
c 彼の有用性、若しくは價值が彼が其の職業又は  
取引きに附帶する通常の自然の行動及び義務を遂  
行する才能からではなくして寧ろスポーツの遂行  
より得たる名聲に與へられたる人氣より主として  
生ずるが如き職業又は實業取引の類に報酬或は財  
的利益の爲に關する事。

右の諸例の如く其の競技的名聲を資本化する事。

(註) (1) 彼自身の書かざりし新聞の寄書に彼の名  
を附する事、及び、(2) 認められたる映畫俳優  
優に非ざる限り映畫の作成に參加する事。  
等の事の爲に賠償を受取る事は以上の規定の抵  
觸するものと看做す。

- (8) 水泳競技に參加する爲に若しくは其の練習の爲に  
生じたる時間又は給料の損失に對して直接又は間接の  
支拂ひや報酬を受取る事。

左は列擧するスポーツの如何なる種目に於て職業選手た  
る者は水泳に於ても同様に職業選手たるものとす。

力技、バドミントン、野球、ボーリング、拳闘、クリケ

ツト、自轉車競走、フェンシング、蹴球、ゴルフ、體操、ハンドボール、ホツケー、ラクロス、ローンヌ又はコートテニス、漕艇、射撃、スケート、スキー、帆走競技、重量揚げ、レスリング。

水泳者のアマターたる地位は左の如き場合には侵害されざる物とす。

(a) 通常の學校の生徒を教へる教育權威に關與する一方彼の義務の一端として大學諸學校又は夜學校の生徒に附加報酬を何等取る事なく水泳を教へる場合。

(b) 何等の金錢上の賞品を受取る事無くば、野球、クリケット、蹴球、ゴルフ、ハンドボール、ホツケー、ラクロス、ローン及びコートテニス、等の競技に職業選手と共に演技を行ひ又は競技する事。

#### 外國遠征の限度。

1個年365日間中に於ける外國遠征は期間の限度は全體で廿一日間を超過す可からず。然れども此の中よりも、

(1) 遠征の往復に要する日程。

(2) オリンピック競技會、大陸選手權大會、國際對抗競技會等は參加の爲に要したる時間。

は除かる可きものとす。

當規定の例外は例へば其の競泳者が F.I.N.A. の認可を受けたる場合又は若し其の權力が可なる協會に委任され居る場合に其の屬する國際的協會による認可の下に彼の正規の休暇を海外で過ごすと言ふが如き例外的の状態の場合には認めらるるものとす。

#### 規定第卅四條

所謂バタフライ式泳法は是認ざる可きや否やに關する當該規定の擴張を要求。

#### 規定第卅八條追加。

明らかに現存する世界記録を破る記録はそれが歐洲以外の地にて作られし場合には一時的に電信により名譽主事に報告する事を要し、正規の提出は常に其の記録を通過せる協會を通じて當規定に従ひて行はる可きものとす。

#### 規定第九條 オリンピック條件並びに規定の項に追加。

前ラウンドに於て獲得されし得點はそのラウンドにのみ影響し次回又は決勝ラウンドに於ける順位は其の次回又は決勝ラウンドに於て獲得されし點數を基礎として定めらるる物とす。

#### アルゼンテン國よりの提議

#### デョーヂ・ハーン賞牌に關する規定第三條

六大陸の組即ちアフリカ南北兩アメリカ亞細亞、濠洲、歐洲、各大陸の組が出場する資格を有するものとす。

#### 佛蘭西よりの提議

#### 規定第九條。

當規定第一節は次の如く代置さる可し。『國際水泳委員會は8名の總て相異なる國民による委員によつて構成され、而して其の委員は F.I.N.A. に依り任命される事。』

#### 規定第七條。

當規定第節第二句は次の如く代置さる可し。

當理事會は相異なる國民よりなる八名の役員、即ち、會長

一名、副會長二名、名譽主事會計一名及び委員四名より構成さるるものとす。

#### 規定第十條 オリンピック條件並びに規定の項。

若し通過されたならば以前の改正と一致さす可き事。

#### 規定第十七條。

當規定は左の如く擱正さる可し。

アマターとは、

(a) 水泳又は他の何如なるスポーツに於ても決して現金の賞品或は賭事の爲に競技せし事なき者。

(b) 陸軍又は海軍に奉仕中の者にして、從つて、陸軍及び海軍種目のみを除外し、アマターに非ざる者と意識的に又異議を唱へる事なく競技に參加し或ひは演技に參加せし事なき者。

の謂ひなり。

他の如何なるスポーツに於ても職業選手たる者は水泳に於ても同様に職業選手と看做さる可し、然れども撞球並びに他の同じ類の室内娛樂はスポーツとは看做されざるものとす。

アマターはハンドボール。漕艇。籠球。ボーリング。拳闘。自轉車競走。クリケット。フェンシング。ゴルフ。アツツシエーション並びにラグビー蹴球。體操。ホツケー。力技。競走。ハードル。徒走競走。高跳並びに幅跳棒高飛。砲丸投。圓盤投。槍投。鐵槌投。斷郊競走。庭球。鐵環投。ラツケツトスケート。スキー。ポツプスレイ等の冬季スポーツ。水泳並びに諸種の航海の競技種目カヌー。レスリング。重量揚げ。ハーリング。綱引き。等の如き競技並びに娛樂以外ならば志願又は正規の軍隊によりて組織されたる如何たる種目にも又消防隊に貸切られたる種目、射撃がヨツト競技の種目に出場する事を得るものとす。

アマターは許可無くして劇場。曲馬團。音樂堂。映畫劇場の如き場所に於て水泳の演技を行へざるものとす。なほアマターは如何なる事情の下にあつても其のスポーツの稱號より利益を得る事能はざる者とす。

上記の規定に従屬する各國水泳協會に加入せる俱樂部の會員は彼等が其の中に於て競技する國家の國際水泳協會によりアマターなりと認めらるる物とす。

#### 規定第十八條。

當規定は左の如く代置さる可し。

規定第十七條に依るアマター定義は F.I.N.A. に加盟する總ての國際的統轄團體の會員を其の國內にあると國外にあるとの如何を問はず拘束するものとす。

#### 規定第廿三條に追加。

競泳者は個人的にしる或ひは又チームと共にありても一年間に三ヶ月以上外國は遠征する事を得ず。

#### 獨逸よりの提議

#### 規定第卅四(a)項。

次の一項を新設す可し。兩腕は水中空中の別を問はず同時に前へ出し又同時に後へ引かる可きものとす。

新節(b)を追加。女子平泳種目にありては兩腕は水中で



前に出されざる可からず。

### ハンガリーよりの提議

規定第卅八條。

世界記録はメートル距離の爲には最短25米の競泳池に於て又300碼を越えざる碼距離の爲には最短25碼の競泳池に於て作らる可きものとす。

### アイルランドよりの提議

F.I.N.A. の當總會護は規定第一條の目的の爲にアイルランドアマター水泳協會 (Irish Amateur Swimming Association) をしてアイルランドに於ける水泳を統轄する國際的團體たる是認を再び確認する事を望む。

### 日本よりの提議

規定第七條。

理事會は十人の役員即ち總裁一名副總裁二名名譽主事會計一名並びに米國合衆國、濠洲、日本よりの代表各一人を含む相異なる國民より成る六名の役員より成立す。なほ前記の米國合衆國、濠洲、日本の各代表は會合に列席し得ざる場合には會議事項に於ける如何なる事柄にも通信に依る投票權を有するものとす。又會議開催前四ヶ月前迄にそれが名譽主事の手許迄到着すれば新提議を提出する事を得。

規定第廿七條。

當規定は次の如く改正ある可し。

「役員」總ての競泳には出發合圖員一名、審判長一名、少くとも二人の審判員、監察員二名及び計時員三名を設くるものとす。

(a)項、變更なし。

(b)項、審判員は出發の號砲と共に、直ちに競泳者の上に權限を有するに至り、そして彼等はその署名のある用紙の上に水路番號により勝者及び競泳者の順位を決定するものとす。

(A)審判員用紙の様式。(省略)

(c)項、監察員は豫め審判長によつて割當てられたる位置に於て競泳を監視し競泳者又は他の人により規定の違反が行はれたる時には審判長に報告す可し。なほ監察員は審判長の助手にして判定を下す力を有せず。

(d)項、計時員は特定の用紙に、彼はどの泳者の時間を計つたかを明記して計時員主任にその計りし時間を報告するものとす。なほ計時員主任の要求あらば計時員はその計りし時間を指示する時計を見せざる可からざるものとす。

(B)計時員用紙の様式。(省略)

(註) 計時員は「順位」の項に彼が計りし事を依頼されし競泳者の順位を書き、同時に該競泳者の泳ぎし水路番號を書き込むものとす。

(e)項、計時員主任は規定第卅八條に従ひその合成的記録を確かめそれを審判長に報告す。

(f)項、審判長は審判員の用紙を集め、別紙に決定的順位を書き公式記録を書き込んで更に其の結果を

誤りなく公表させものとす。

(C)審判長用紙の様式。(省略)

若しも計時員によりて確認されし結果が審判員の判定と一致せざるが如き場合生ぜば後者即ち審判員の判定が勿論優越し、然してかゝる相違を生ぜし順位者に對しては時間記録なきものとす。

規定廿九條。

當規定は左の如く改正さる可し。

如何なる場合に於ても少くとも各組に於ける一着、二着及び最優三着は資格あるものとす。更に當規定は最後に左の如く追加す可し。

準決勝に於ける競泳者の組合せは彼等の其の前の組に於ける成績及び彼等の國籍に根據を置いて定められ、かくして定められたる競泳者の名は前以て公表せらるるものとす。

規定第卅一條。

競泳池の端壁は水面と垂直に作られ可き事及び……等。

規定第卅五條。

(a)項に左の如く追加さる可し「かくの如き手摺は競泳池の端壁より突出せざるものとす。」

(b)項第一節の次に左の如く追加さる可し「出發の號砲又は合圖が發せられる迄兩手は競泳池の壁面又は手摺より離す可からず」

折返又は終結に關する殊に「下向きとなれる競泳者は」の部分に對するより明確なる定議を要求す。

規定第卅四條。

當全條に關しより明確なる限定を要求す。新規定。

リレーに關する規定を左の如く設く可し。

(a)項、リレーは各競泳者が次々に同距離を泳ぐ數名の競泳者よりなる組により競泳さる物にして此の競泳者數は申込が締切られる前に統轄團體により發表せらるるものとしなほ各組は二名の泳者は補缺として資格あるものとす。

(b)項オリンピック競技にありてはこの競技は自由形を泳ぐ四名の選手よりなる組によつて行はるるものとす又各組は其の中の四名或ひは六名の選手より成るものとしその四名は二名の補缺により自由に相異なる組に於て代置され得るものとす。泳者の名及び順序は競技開始前に書式にて審判長迄提出さる可し。

(c)項、リレーの出發は自由形種目の出發と同様なる可し。若し泳者が彼の屬する組の前の泳者が到着する前に出發せし如き場合には該泳者のみならず其の泳者の屬する組も失格するものとす。

(d)項、其の組の最後の泳者の到着を以て其の組の終結となす。若しも一組の一泳者が失格せば従ひてその全組も失格するものとす。

規定第卅八條。

(e)項、第二句は左の如く改正さる可し。

水路は50米より短かからざるものとす。若しも100碼(或ひは100米)より500米(或ひは500碼)迄の競技が50

米(50碼)より短く、而して25米(或ひは25碼)より短かからざる距離の競泳池に於て行はれ、その記録が現存する該距離(種目)の世界記録にまさる場合には該記録は所謂「標準世界記録」とは別個なる「世界短水路記録」として認めらる。

(f)項。第二句は左の如く改正さる可し。

計時員主任は使用されし時計を検査し、時間を記録し而してそれが正しく發表されしや否やと確む可き物とす。

(g)項のイタリック字體の個所は左の如く改正さる可し

「遅くとも彼の手許に其の記録の作られた日より九五ヶ月以内に届く事を要す。名譽主事は全加盟國に對し月々その受取りたる世界記録の申請を報告す可きものとす。

新項(k)を左の如く設く可し。

世界記録は總ての規定が正當に守られし場合に作られたものであれば作られし瞬間に有効となりかつ認めらる可きものにして、又それ以前に於けるより良き記録は常に後の記録より優越するものとす。従つて世界記録申請様式には地方的並びにグリーンウキツチ時間の兩者により該記録の生ぜし時間を書入れ可きものとす此の目的の爲に世界記録申請様式中には氣温並びに水温に關する書込欄と共に適當たる見出しが設けらるる事を要す。

オリンピック競技を支配する規定。

規定第五條。第二句は左の如く改正さる可し。

he又は she が加入されたる競泳飛込或ひは水球競技の豫選又は決勝に出場する権利に加へ各國の如何なる參加者も競技開始前に F.I.N.A.のオリンピックマネーヂング委員會に通知する事により、水球又は टीमレースに出場する事を得。

#### ルクセンブルグよりの提議

人口50萬以下の國家にして F.I.N.A.及び L.E.N.に加盟するものは F.I.N.A.に對し年額50佛フラン及び L.E.N.に10フランの加盟金を支拂ひ而して其の國がオリンピック競技に出場せし事ある場合を除き如何なるオリンピック基金にも寄附する必要な可きものとす。なほ其の國家がオリンピックの競技に参加せし事ありし場合には寄附金は F.I.N.A.及び L.E.N.に支拂はれたる加盟金に比例して支拂はる可きものとす。

#### スペインよりの提議

規定第十七條。

總會は相異なるスポーツの表示を解除してアマターに關する一般の性質の限定を短い條項によりより正確なる解釋を與へん事を要求す。

規定第九條。

國際水球競技委員會は F.I.N.A.によりて任命されたる、そして總て相異なる國民よりなる入人の役員より成立するものとす。

規定第十九條。最後の句に追加。

「又は國際學生競技に於て」

#### 北米合衆國よりの提議

規定に關する要求。

例へば880碼の如きより長い距離の記録が800米の如き短かき距離の記録と同等又はより良き場合にはより長き距離の記録は同時により短かき距離に於ける世界記録と認めらるるや否や。

規定第十七條。

人命救助人をアマターと扱ふ如く規定を元の如くする様再考する可し。

規定第卅條。

當規定に泳者がピストルの號砲前に動作に移る事を禁ずる數術を加へ更に豫令は出發の合圖の一部と解釋してはならぬ事。

當規定の最後の項はリレー競技のスタートにのみ用ひらるるものにして他の如何なる競泳種目の出發にも用ひらざる事。

規定第卅五條。

當規定に次の一項を追加す可し。

「下向きとなる」なる句を解釋するに當り、身體が完全に下向きになり兩肩の線が水面に平行でなければならぬと限定する規定第卅四條の(b)項を應用する事。背泳泳者は完全に下向きにならざる限り失格せざるものとす。

規定第卅八條。

左の如き距離のリレーの世界記録を含む事。

4×100碼自由形リレー、4×100碼自由形リレー、3×100碼メドレリレー(背泳、平泳、自由形各々100碼宛とす)  
3×100米メドレリレー(背泳、平泳、自由形各100米宛とす)

新規定追加。

國際的競技會の數が増加しつつある現状にかんがみ國際的競技會の採點制度を式示する事。(清水康男譯)

日本水上競技  
聯盟機關雜誌

水 泳

第39-40倍號

昭和十一年九月十日納本  
昭和十一年九月十四日發行

(日本水上競技聯盟代表)

編輯兼發行人 飯田光太郎

印刷者 君島潔

印刷所 共同印刷株式會社  
東京市小石川區久堅町105

本號特價六十錢

定價30錢 年8回發行豫定・8回分至2.40

豫約申込者に限り頒布す(1年前金豫約は送料不要)

廣告料 10圓乃至35圓 御申込次第詳細回答

發行並 東京市麴町區丸ビル805  
申込所 日本水上競技聯盟編輯事務所  
振替口座東京三九九一九番